

# 平成26年度 事業報告書

---

H26.4.1▶H27.3.31

# も く じ

平成 26 年度事業等の実施概要	1
第 1 地域福祉の推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア活動の振興と関係団体等との連携・協働	11
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	19
4 生活困窮者等に対する資金の貸付と支援	21
5 福祉安心電話サービス事業の推進	26
6 広報、啓発活動の充実	31
7 第 63 回青森県社会福祉大会の開催	32
8 当事者活動への支援と連携	33
9 東日本大震災に係る県外避難者への支援	46
10 生活困窮者に対する総合的な支援	47
第 2 利用者の利益を守る事業の推進	52
1 日常生活自立支援事業の充実	52
2 苦情解決事業の推進	60
3 福祉サービス第三者評価の推進	65
4 障害者権利擁護事業の実施	67
5 地域生活定着支援事業の推進	70
第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進	76
1 介護サービス事業所の情報の公表	76
2 社会福祉施設経営支援事業の推進	77
3 福利厚生事業の推進	83
4 福祉サービス第三者評価事業の実施	88
5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施	89
第 4 福祉を担う人材の確保・養成	91
1 福祉人材センター事業の推進	91
2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及	106
3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進	121
第 5 組織・経営基盤の強化	126
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	130
全国及び北海道・東北ブロック会議	133
本会の組織	135
事務局組織図	136
会務の運営	137
会員等の状況	140

## 平成26年度事業の実施概要

社会情勢や福祉制度が変化する中、本会の基本理念である「住民が支えあい、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により各種事業を実施するとともに、平成27年度からの中長期計画である第2次活動指針の策定を行った。

また、平成27年4月から施行される「生活困窮者自立支援法」に基づく生活困窮者自立支援事業をモデル的に展開したほか、介護保険法の見直しに伴う生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、市町村社協等への情報提供やセミナーを開催し、地域福祉関連領域の新たな施策に関する事業推進について普及、啓発を図った。

### 第1 地域福祉活動の推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や青森県市町村社協連絡会、民生委員・児童委員と連携・協働し各事業・活動を進めるとともに、災害支援活動等を通じた関係団体とのネットワークの構築に取り組んだ。

また、福祉安心電話サービス事業では、加入強化や市町村社協との連携による高齢者の見守り活動の促進に係る事業を実施し、加入促進や普及・啓発に取り組んだほか、「生活困窮者自立支援モデル事業」においては、新たに三戸地方での自立相談支援体制の構築や、生活困窮者自立支援制度セミナーを開催し、制度の普及・啓発に取り組んだ。

### 第2 利用者の尊重と利益を守る事業の推進

総合的な福祉ニーズを抱える利用者を支援することを目的に日常生活自立支援事業や成年後見制度に関わる事業、資金貸付事業や地域生活定着支援事業、障害者権利擁護事業等を実施した。

また、利用者の利益の保護を目的に、福祉サービスの利用者やその家族からの苦情を中立公平な立場から解決する苦情解決事業を実施した。さらには、本会独自の取り組みとして、就労に結びつき難い被保護者の居場所づくりに関する調査・研究を行い、その事業化に向けて取り組んだ。

### 第3 福祉サービス事業者への経営支援と人材育成の推進

良質な福祉サービスを提供するための高い専門性を備えた人材の確保・養成、次代の福祉人材を養成するための各種研修事業を実施したほか、就労希望者の発掘や就労斡旋、職場とのマッチングを支援するとともに、福祉サービス第三者評価、地域密着型サービスの外部評価、介護サービス情報の公表、職員の福利厚生に関わる事業等を展開し、福祉事業者・従事者の支援に取り組んだ。

また、介護職員等の負担軽減を目的に、「福祉機器導入のための試用サポート事業」を実施したほか「青森県ロボット介護推進プロジェクト」に参画し、製造事業者や介護施設等とチームを組んで、ロボット介護機器の導入に向けた普及・啓発に取り組んだ。

### 第4 組織・経営基盤の強化

事務執行能力の強化と内部統制機能の向上に向けて、職員特別研修や内部監査、受託団体会計検査の実施、顧問会計士による財政及び経理に関する指導・助言を受けながら、適正な管理・運営と職員の意識向上を図った。

# 第1 地域福祉の推進

## 1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業、さらには巡回訪問等を実施した。

### (1) 市町村社協の事業活動及び企画・調整への支援

#### ①市町村社協との連携強化と地域福祉推進への支援

##### ア) 市町村社協事務局長連絡会議

回	期日	会場	参加者	内容
1	平成26年 5月16日 (金)	青森国際 ホテル2階 「春秋の 間」	41人	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村社協新任事務局長紹介</li> <li>行政説明「地域福祉推進施策について」 県健康福祉部健康福祉政策課</li> <li>平成26年度県社協重点事業説明</li> <li>推進事業報告</li> </ul>
2	平成27年 1月9日 (金)	ラ・プラス 青い森2階 メープル	37人	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政説明①「労働安全衛生法の改正と職員の労務管理について」 青森労働局労働基準部 健康安全課</li> <li>行政説明②「地域福祉推進施策について」 県健康福祉部健康福祉政策課</li> <li>行政説明③「介護保険制度の改正と地域支援事業について」 県健康福祉部高齢福祉保険課</li> <li>平成27年度県社協重点事業説明</li> </ul>

##### イ) 地域福祉活動強化に向けた巡回指導・支援

期日及び訪問先	訪問先	内容
平成26年 4月18日(金)	横浜町	ほのぼの交流協力員委嘱状交付式及び見守りネットワーク研修
4月18日(金)	田子町	三戸郡社会福祉協議会総会 三戸郡災害時相互応援に関する協定調印式
4月18日(金)	藤崎町	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会 平成26年度第一回事務局長会議
6月4日(水)	弘前市	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会 津軽広域社協災害時相互応援に関する協定調印式
8月1日(金)	弘前市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問。
8月5日(火)	五所川原市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問。
8月6日(水)	横浜町	平成26年度横浜町ボランティア体験事業(子どもたちの福祉活動体験事業)に係る巡回訪問。
8月18日(月)	むつ市	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援に係る巡回訪問。
9月7日(日)	平川市	第8回愛の輪レクリエーション(愛の輪レクリエーション事業)に係る巡回訪問。

9月28日(日)	むつ市	第34回ほほえみのつどい(愛の輪レクリエーション事業)に係る巡回訪問。
10月2日(木)	七戸町	七戸町社協役員評議員を対象にした地域福祉活動に関する講義。
10月3日(金)	五戸町	三戸郡内町村社協役員・評議員を対象にした生活困窮者自立支援法に関する講義。
10月10日(金)	弘前市	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会管理職者及び新任職員研修会における社協活動に関する講義。
10月15日(水)	青森市	東郡社協第30回知的障害(児)者レクリエーションのつどい(愛の輪レクリエーション事業)に係る巡回訪問。
10月24日(金)	七戸町	ほのぼの交流協力員を対象にした地域の見守り活動に関する講義。
平成27年 2月10日(火)	平川市	生活支援研修会における生活困窮者自立支援法に関する講義及び実践発表に係る助言。
2月21日(土)	黒石市	高齢者見守りネット合同研修会における生活困窮者自立支援法とほのぼの交流事業に関する講義。
3月20日(金)	風間浦村	見守りネット研修会における高齢者の見守り活動に関する講義。
3月20日(金)	階上町	平成26年度ほのぼの交流協力員研修会における傾聴についての講義。
3月27日(金)	五所川原市	つがる西北五社協事務局長会議における災害時相互応援に関する協定及び生活困窮者自立支援法に関する説明。
3月30日(月)	三沢市	上十三地域市町村社会福祉協議会連絡会における災害時相互応援に関する協定及び生活困窮者自立支援法に関する説明。

ウ) 青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

【会務の運営】

○総会

期 日：平成26年6月5日(木)  
会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修室」  
出席者：39社協(委任状17社協)

○役員会

期 日：平成26年4月21日(月)  
会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」  
出席者：役員11人  
内 容：監査報告  
平成25年度事業報告及び収入支出決算について  
平成26年度総会及び研修会の持ち方について

○監査会

期 日：平成26年4月21日(月)  
会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」  
出席者：3人(監事2人)  
内 容：平成25年度事業報告及び収入支出決算について

○役員及び各部長合同会議

期 日：平成 26 年 10 月 16 日（木） 13：30～14：30

会 場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

出席者：会長 1 人、副会長 3 人、監事 2 人、幹事 6 人、各部長 2 人

内 容：行政提言について

平成 26 年度市町村社協役員セミナー案について

○法人経営部会

- ・会議の開催

期 日：平成 27 年 2 月 4 日（水）

会 場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

出席者：8 人（部会員 8 人、幹事 0 人）

内 容：社会福祉協議会の「経営」課題について

- ・研修参加の促進

「介護経営セミナー」（2/16～17 県社協主催）作田秀幸部会委員 参加

○地域福祉推進部会

- ・会議の開催

期 日：平成 26 年 9 月 25 日（木）

会 場：県民福祉プラザ 3 階「多目的 3B」

出席者：8 人（部会員 6 人、幹事 2 人）

内 容：ほのぼのコミュニティ 21 推進事業及び地域の見守りに関する状況等の調査について

行政等への提言実施に係る市町村社協からの課題収集について

- ・「ほのぼのコミュニティ 21 推進事業」等に関するアンケートの実施

平成 25 年 12 月 20 日付けで県内 40 市町村社協あてに実施し、29 社協の回答を集計し、行政等への提言書作成の資料とした。

- ・全国研修参加の促進

「社協ボランティア・市民活動センター担当職員研究セミナー」

（12/9～10 全社協主催） 下山功樹部会委員参加

「地域生活支援ワーカー（地域福祉コーディネーター）・リーダー研修会」

（2/5～6 全社協主催） 葛西陽子部会委員参加

○介護保険等部会

- ・会議の開催

期 日：平成 26 年 7 月 4 日（金）

会 場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」

出席者：部会委員 5 人、担当幹事 2 人

内 容：報告「介護サービス経営セミナー」について

平成 26 年度介護職員ネットワーク研修会について

- ・介護サービス経営診断事業の受審促進（6 社協 11 事業）

鯉ヶ沢町社協 3 事業（訪問介護・通所介護・居宅介護）

深浦町社協 2 事業（訪問介護・居宅介護）

大鰐町社協 2 事業（訪問介護・居宅介護）

板柳町社協 1 事業（訪問介護）

七戸町社協 2 事業 (訪問介護・居宅介護)

三戸町社協 1 事業 (訪問介護)

・研修参加の促進

「生活支援コーディネーター平成 26 年度中央研修」

(9/6~7 JA 共済ビルカンファレンスホール (東京都)) 井上雅哉部会長参加

【研修事業】

○社協役職員・監事等研修会の実施 (県社協と共催)

期 日：平成 26 年 6 月 5 日 (木)

会 場：県民福祉プラザ 4 階「大・中研修室」

参加者：147 人

演 題：社協経営における役員・監事の役割～必要とされる知識について～

講 師：公認会計士・税理士小野寺高事務所 所長代理 金澤 伸之 氏

○介護職員ネットワーク研修会の実施

期 日：平成 26 年 9 月 26 日 (金)

会 場：国際ホテル 2 階「春秋の間」

参加者：59 人

講 師：行政説明「介護保険制度の見直しについて」

青森県高齢福祉保険課 介護保険グループ

講義「社会福祉協議会における介護サービスの現状とこれからの戦略について」

介護保険等部会部会長 井上 雅哉 氏

事例検討「介護サービス事業の現状と経営改善に向けた取り組み」

事例提供

(1) むつ市社会福祉協議会

(2) 深浦町社会福祉協議会

コーディネーター 藤崎町社会福祉協議会 成田 全弘 氏

○社協役職員セミナーの実施(県社協と共催)

期 日：平成 27 年 2 月 27 日 (金)

会 場：青森国際ホテル 2 階「春秋の間」

参加者：133 人

内 容：第一部 市町村社会福祉協議会連絡会部会報告「各部会にかかる全国研修等の報告について」

報告者：地域福祉推進部会 下山 功樹 氏、葛西 陽子 氏

法人経営部会 作田 秀幸 氏

介護保険等部会 井上 雅哉 氏

第二部 公開講演「自治体の覚悟～地域包括ケアシステムの構築とは?～」

講 師：三重県伊賀市健康福祉部医療福祉政策課 植田 充芳 氏

## 【その他】

○平成 26 年度青森県議会、青森県市長会、青森県町村会への提言書の提出

期 日：平成 26 年 11 月 20 日（木）

会 場：県議会議長室、青森県市長会事務局、青森県町村会事務局、県健康福祉政策課

参加者：4 人（会長、福会長 2 人、幹事 1 人）

内 容：高齢者等の見守り活動の充実について  
総合的な権利擁護体制の整備について

エ) 社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協便覧作成（名簿編作成）
- ・県社協通信のメール配信（16 回配信）

## ②市町村社協自己評価への支援に係る外部評価モデル事業

ア) 市町村社会福祉協議会が取り組む自己評価の実施数を増し、客観性と改善方策の組み立ての支援を行うことにより、市町村社協の総合的な質の向上を図ることを目的として下記社協に助成した。

・平川市社会福祉協議会 50,000 円 ・中泊町社会福祉協議会 50,000 円

イ) 評価結果とりまとめ

期 日：平成 26 年 5 月 16 日（金）

会 場：青森国際ホテル

参加者：自己評価支援員 2 名

ウ) 検討会議の実施

期 日：平成 26 年 12 月 22 日（月）

会 場：黒石市社会福祉協議会

参加者：自己評価支援員 2 名、実施社協 3 名

## ③地域福祉活動の先駆的・モデル的事業の共同開発

ア) 社協活動支援事業（モデル事業）

○平成 26 年度郡市町村社協活動支援事業担当者会議の開催

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として開催した。（会議会場：県民福祉プラザ 2 階「県社協会議室」、「多目的室 2B」）

No.	事業名	会議期日	出席者
1	子どもたちの福祉活動体験事業	平成 26 年 6 月 25 日(水)	14 人（五所川原市社協 2 人、むつ市社協 2 人、つがる市社協・平川市社協・七戸町社協・横浜町社協各 1 人、県社協 6 人）
2	高齢者見守り活動促進事業	平成 26 年 6 月 25 日(水)	11 人（黒石市社協 1 人・五所川原市社協 2 人、むつ市社協 2 人、つがる市社協 1 人、県社協 5 人）
3	愛の輪レクリエーション事業	平成 26 年 6 月 27 日(金)	16 人（むつ市社協 3 人、八戸市社協・五所川原市社協・十和田市社協・つがる市社協・平川市社協・東津軽郡社協・北津軽郡社協・上北郡社協・三戸郡社協各 1 人、県社協 4 人）
4	祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援事業	平成 26 年 6 月 27 日(金)	8 人（むつ市社協 3 人、五所川原市社協 1 人、県社協 4 人）

## ○子どもたちの福祉活動体験事業

未来の地域を担う子どもたちが、福祉活動を通して、豊かな福祉意識の醸成を図ることができるよう、子どもたちが体験できるボランティア活動メニューの体系化や開発を進めるとともに、活動の幅を広めるための事業を展開することを目的とする取り組みに対し、助成した。

指定市町村：五所川原市、むつ市、つがる市、平川市、七戸町、横浜町

助成額：90万円（1か所あたり15万円以内）

## ○高齢者見守り活動促進事業（新）

シニア層の自発的な活動やボランティア活動、サロンなどの相互の自主的な活動の促進と活動を通して、ひとり暮らし高齢者等の見守り活動の参加促進を進め、より身近な地域で、住民が相互につながる活動を支援することを目的とする取り組みに対し、助成した。

指定市町村：黒石市、五所川原市、むつ市、つがる市

助成額：40万円（1か所あたり10万円以内）

## イ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

指定数 13ヶ所

助成額 1ヶ所10万円を上限とした総事業費の半額助成

指定期間 1年

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額
弘前市 【7/13・日】	「第37回愛の広場レクリエーションの集い」 障がい児者と家族、市民、ボランティア活動者がレクリエーションを通して、楽しく交流を深め、また、自らの活動意欲を奮い起こすとともに、社会生活に融合することを願いとして開催する。	800人	100,000円
八戸市 【7/21・日】	「野外レクリエーション」 障がい児者等を中心にその家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーションを通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図る。	43人	100,000円
【1/21・水】	「愛の輪レクリエーション」 在宅、施設を問わず、知的障がい児者とその家族、ボランティアが一堂に集い、音楽を通じてお互いの理解を深め、また自らの活動意欲を育成するとともに地域の人々の理解を得て社会に融和する。	819人	
北津軽郡 【7/26・土 ～27・日】	「北つがる地区療育キャンプ」 心身に障がいを持つ仲間たちを中心に、その家族と地域住民（ボランティア）がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いに思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心をひとつの「愛の輪」に結び付け、地域福祉の充実を図る。	81人	100,000円

三戸郡 【8/2・土】	「第7回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い」 障がい者(児)、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、お互いの親睦を深めると共に、新しいボランティアの発掘や推進、社会資源の参画に広がりをも目的とする。	241人	100,000円
平川市 【9/7・日】	「第8回愛の輪レクリエーション」 実行委員会を中心に市内全体の障がい児者、その家族、ボランティア、関係者が一堂に会し、レクリエーションを通じて交流し、互いの親睦と融和を図ることを目的に開催する。	91人	100,000円
西津軽郡 【9/14・日 ～15・月】	「平成26年度ふれあい交流広場」 障がい者とその家族が集い、初秋のひと時を楽しく過ごすとともに、互いに思いやり・喜び合い・助け合いながら多くの仲間づくりができる機会と社会参加の促進を図ることを目的として実施する。	28人	100,000円
三沢市 【9/28・日】	「社協まつり ふれあいステージ」 社協まつり内で特設ステージを設け、ふれあいステージとして障がい者と子どもからお年寄りまで、音楽を通じてふれあい交流する。市内の障がい者施設や児童館の出し物の発表や音楽サークル等の発表を鑑賞する。また、みんなでゲーム等で交流し楽しむ。	2,600人	100,000円
むつ市 【9/28・日】	「第34回ほほえみのつどい開催事業」 施設及び在宅の障がい児者・高齢者及びその家族がボランティアとして参加する一般市民と共に、お互いに楽しみながら交流し、お互いの親睦を深める。	143人	100,000円
東津軽郡 【10/15・水】	「愛の輪レクリエーション」(青森空港見学) 飛行機のチケットの購入の仕方、搭乗手続き等を確認し出発まで経緯を調べ、空の交通機関をマスターできるように研修する。 会食は、バイキング方式の大衆食堂へ行って自らが、好きな食材を選び食する方法を行い、社会参加への自立を援助する。また、交流により情報交換を行う。	22人	12,000円
上北郡 【10/17・金】	「第37回上北郡愛の輪レクリエーション大会」 知的障がいを持つ在宅児者・施設入所者・家族及びボランティア等の関係者が一堂に集い、お互いの親睦を深め、自らの活動意欲を育成するとともに、地域の人々の理解と協力を得ながら、社会に融和することを願いとして開催する。	269人	100,000円
五所川原市 【10/18・土】	「第37回五所川原市愛の輪レクリエーション事業」 障がい者と地域住民がレクリエーションを通じて親睦を深め、障害への理解、障がい者の社会参加促進を目的に実施する。	220人	100,000円
十和田市 【11/15・土】	「ゆめ色フェスティバル2014」 午前には障がい者及び賛助団体の芸能発表、午後は交流会とし、ボランティア・参加施設・当事者団体・職員等が一丸となり運営する。また、施設や団体の展示販売コーナーを設け、市民に対し障がい者についての理解を図る。	435人	100,000円
つがる市 【2/22・日】	「ゆきん子の集い」 つがる市及び北郡内の在宅心身障がい児・者を対象に、1日のレクリエーション事業「ゆきん子の集い」を開催し、当事者とその家族、地域住民、関係者がお互いの親睦を図る。	79人	47,894円
計		5,871人	1,159,894円

## ウ) 祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援及び参画

高齢者や障がい者等が、県内で開催される祭りへの参加を通じて、社会参加の促進を図ることにより、県内にノーマライゼーションの理念を広く普及していくとともに、青森県が障がい者の社会参加を積極的に歓迎し、バリアフリーを推進していく県となる契機とすることを目的とする取り組みに対し助成するとともに、必要な支援を行った

指定数 3ヶ所  
 助成額 90万円（1ヶ所あたり30万円以内）  
 指定期間 1年

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者
弘前市 【8/1・金】	「第4回 弘前ねふたまつり障がい者参加支援事業 （バリアフリーねふた 弘前やーやどー会）」 障がい者が、弘前ねふたまつりへの参加を通じて相互の交流と市民との交流を図ることにより、ノーマライゼーションの理念を広く普及すると共に障がい者の社会参加を促進し、バリアフリーのまち弘前市を目指すものとして実施した。	56人
五所川原市 【8/5・火】	「第4回ケア付立佞武多「夢かなえ隊」」 地域を代表する祭り「五所川原立佞武多」を、誰もが一緒に満喫できるよう、ボランティアが結集して介助や送迎の環境を整え、参加したいと願う在宅高齢者や障がい者の希望実現を支援することを目的として実施した。	115人
むつ市 【8/18・月】	「第42回おしまこ流し踊り参加事業」 例年8月18日～20日にむつ市田名部地区にて開催される「田名部祭り」期間中、まつりに華を添える盆唄「田名部おしまこ」の流し踊りに市内の高齢者及び障がい者と共に参加し、当該者の社会参加の促進を図り、当市におけるバリアフリーの推進に資することを目的に実施した。	54人
計		225人

## ④市町村社会福祉協議会の経営支援

## ア) 社協監事・役員研修会（再掲）

## ○社協役職員・監事等研修会の実施

期 日：平成26年6月5日（木）

会 場：県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者：147人

演 題：社協経営における役員・監事の役割～必要とされる知識について～

講 師：公認会計士・税理士小野寺高事務所所長代理 金澤 伸之 氏

## イ) 役職等セミナー（再掲）

## ○平成26年度 市町村社協役職員セミナー・公開講演

期 日：平成27年2月27日（金）

会 場：青森国際ホテル2階「春秋の間」

参加者：133人

内 容：第一部 市町村社会福祉協議会連絡会部会報告「各部会にかかる全国研修等の報告について」

第二部 公開講演「自治体の覚悟～地域包括ケアシステムの構築とは？～」

講師：三重県伊賀市健康福祉部医療福祉政策課 植田 充芳 氏

ウ) 新会計基準対応に係る相談支援

・講師派遣等

期 日	開催地	内 容
平成 26 年 9 月 11 日 (木)	南部町	平成 26 年度三戸郡内町村社協会計担当者打ち合わせ会の指導・助言。
9 月 19 日 (金)	平川市	平成 26 年度経理職員研修会における情報提供。
10 月 24 日 (金)	むつ市	むつ下北管内の社協及び社会福祉法人の会計担当者を対象にした新会計基準への移行に伴う研修。

・相談対応

区分	経営相談	中長期計画	人材育成	組織運営	制度解釈	規程作成	計	
電話・FAX	7	0	0	0	0	0		
来所	0	0	0	0	0	0		
区分	安全衛生	法律解釈	会計税務	労務管理	その他		計	
電話・FAX	1	0	21	1	3			33
来所	0	0	0	0	0		0	
							計	33

⑤生活困窮者自立支援制度セミナー（新）

○生活困窮者自立支援制度セミナー

期 日：平成 26 年 9 月 2 日（火）

会 場：県民福祉プラザ 4 階「県民ホール」

参加者：148 人

内 容：説 明「生活困窮者自立支援法とモデル事業について」

青森県健康福祉部健康福祉政策課保護・援護グループ主査 橘 俊一郎 氏  
実践報告「秋田県湯沢市における自立相談支援の実践」

講師：湯沢市社会福祉協議会総合相談室室長 赤平 一夫 氏

事例報告「青森県における自立相談支援事例」

報告者：青森県社会福祉協議会 自立相談支援窓口職員

○生活困窮者自立支援制度セミナーIN はちのへ

期 日：平成 27 年 1 月 21 日（水）

会 場：八戸市八戸市総合福祉会館「多目的ホール」

参加者：131 人

内 容：説明：「生活困窮者自立支援制度と新たな地域づくりの視点」

厚生労働省 社会・援護局 生活困窮者自立支援室  
菊池 正造 氏

実践事例検討：「生活困窮者の実態と支援を起点にした地域福祉の推進」

岩手県社会福祉協議会

二戸市社会福祉協議会

青森県社会福祉協議会

## (2) 社協の活動を担う人材養成

### ①市町村社協を対象とした実践研修会

#### ○平成 26 年度社協職員基礎研修会

期 日：平成 26 年 10 月 30 日（木）～31 日（金）

会 場：(株) 青森原燃テクノロジーセンター（東北町）

参加者：15 人

内 容：【1 日目】

講義「社会福祉の動向と社会福祉協議会の使命」

講師：弘前医療福祉大学教授 大和田 猛 氏

講義「職員の基本的役割、社会福祉協議会が目指すもの」

講師：青森県社会福祉協議会事務局長

講義・演習「生き生きと働くためのストレスマネジメント」

講師：株式会社 ETERNAL 代表取締役 工藤 久美子 氏

【2 日目】

講義・演習「社協職員としてのマナー研修」

講師：青森県社会福祉協議会地域福祉課主事

講義「社会福祉協議会職員の基礎実務」

講師：青森県社会福祉協議会事務局次長

先輩の取り組み

実践報告「小地域福祉活動について」

報告者：鱒ヶ沢町社会福祉協議会副主任 世永 千晴 氏

実践報告「災害時における住民支援のあり方について」

報告者：南部町社会福祉協議会主事 中川原 祐矢 氏

演習「現在の課題について考える 研修の振り返り・まとめ 講評」

進行：青森県社会福祉協議会地域福祉課長代理心得

## 2 ボランティア活動の振興と関係団体等との連携・協働

県域と市町村域で取り組むべき課題を明確にしなが、県内ボランティアセンターの役割を確認し、ボランティア活動の充実に向けて適切な情報の提供と地域住民がボランティアにかかわりやすい環境整備に努めた。

### (1) ボランティア・市民活動の振興と福祉教育の充実

#### ①県ボランティアセンター機能の提供

##### ア) 運営委員会の開催

#### ○第 1 回運営委員会

期 日：平成 26 年 7 月 24 日(木)

会 場：県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室

参加者：8 人

案 件：県社協ボランティア・市民活動センターについて

平成 25 年度事業報告について

平成 26 年度事業計画について

○第2回運営委員会

期 日：平成27年3月4日（水）

会 場：県民福祉プラザ4階 小研修室

参加者：6人

案 件：平成26年度事業報告について

平成27年度事業計画（案）について

イ) 窓口・電話による相談支援（4月～3月）

○相談件数

区分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄附等	その他	計
電話・FAX	16	4	16	3	73	17	129
来所	3	2	1	0	2	5	13
合計件数							142

ウ) ボランティア研修等への講師派遣、ルーム・各種機器等の貸出

○講師派遣

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年 4月14日（月）	野辺地高等学校	400人	ボランティア講話会
5月23日（金）	青森市沖館市民センター	37人	平成26年度寿大学
6月9日（月）	大鰐町総合福祉センター	42人	大鰐町ボランティア連絡協議会 平成26年度総会及びボランティア講座
6月11日（水）	青森市中央市民センター	58人	平成26年度寿大学
7月22日（火）	青森公立大学国際交流ハウス	33人	青森市教育研修センター主催研修講座 「ボランティア活動の進め方」
8月8日（金）	青森県総合学校教育センター	66人	初任者研修（小・中学校）教職一般研修 講義・演習「社会奉仕体験活動を考える」
8月28日（木）	アピオあおもり	140人	新しい地域支援のあり方フォーラム
11月6日（木）	南部町福祉センター「ぼたんの里」	23人	「発災から発動まで～被災者支援のために社協が出来ること～」
平成27年 1月17日（土）	三沢市総合福祉センター	78人	広がれボランティアの“わ”交流会 平成26年度ボランティアネットワーク事業（上十三地区）
計		877人	

○ルーム・各種機材等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 46件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 : 4件
- ・ビデオテープ・DVD等の貸出 : 6件
- ・エアーアーチの貸出 : 16件
- ・シャボン玉連続発生器等 : 18件
- ・ボランダーマン着ぐるみ : 5件

エ) マスコットキャラクター（ボランダーマン）着ぐるみの作成（新）

オ) ボランティア活動保険加入の促進と助成

- ・ ボランティア活動保険加入者実績

期 日	Aタイプ	Bタイプ	天災A	天災B	人数合計
平成 26 年 4 月 ～9 月	109 人	0 人	5 人	2 人	116 人

## ② ボランティア活動研究会の実施

ア) ボランティア活動研究会の開催

回	期 日	会 場	参加者	内 容
1	平成 26 年 12 月 19 日 (金)	県民福祉プラザ 2 階「ミ ーティングルーム」	5 人	関連報告、アンケート実施につい て
2	平成 27 年 1 月 27 日 (火)	県民福祉プラザ 2 階「ミ ーティングルーム」	7 人	各社協の取り組みについて、アン ケート調査について
3	2 月 24 日 (火)	県民福祉プラザ 2 階 「県社協会議室」	7 人	市町村社協ボランティアセンターの 取り組み提案、報告書について
		計	19 人	

イ) アンケート実施

県内 40 市町村社協に対し、「社協ボランティア・市民活動センターに関するアンケート調査」を実施

ウ) 報告書作成

研究会の内容並びにアンケート調査をまとめた報告書 400 部作成

## ③ 助成金等の情報提供

青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースを配信した。

ボランティア団体活動を財政面で支援するため、各種助成制度等の推薦及び情報提供を行った。

## ④ 青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信（県社協通信と共同配信）

助成金情報やボランティアに係る情報を年間 16 回に渡って配信した。

## ⑤ 広報誌の発行

県内のボランティア活動取材し、県社協のHPに掲載し、「ボランティア活動情報」として広報紙を発行した。（発行月：8・11・3月）

### 県内外のボランティア活動の取材とHPへの掲載

期 日	市町村	内 容
平成 26 年 6 月 21 日 (土)	五所川原市	金木くれない會文化展チャリティー即売会を取材
7 月 2 日 (水)	青森市	「あおもりとベンガルをつなぐ会」の取材
10 月 3 日 (金)	おいらせ町	NPO 法人たすけあい・さわやか青森「ふれあいの居場所 くずさんの家」取材
10 月 5 日 (日)	青森市	NPO 法人夢アジア「アジア・アフリカ支援米稲刈り作業 体験」取材
11 月 8 日 (日)	岩手県宮古市	黒石ボランティア連絡協議会「岩手県宮古市内サロン」 取材

⑥青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【6件】

(敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
うとう会	70,000	青森県里親連合会
匿名	20,000	特定非営利活動法人サンネット青森
うとう会	23,500	青森県里親連合会
うとう会	30,000	青森県里親連合会
特定非営利活動法人 つがる夢庭志仙会	234,837	福島県社会福祉協議会
匿名	30,000	特定非営利活動法人サンネット青森
計	408,337	

イ) 物品預託一覧 【16件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森銀行従業員組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用済切手 2,662 枚</li> <li>・ベルマーク 2,545.2 点</li> <li>・使用済プリペイドカード 233 枚</li> </ul>	収集团体(特定非営利活動法人誕生日ありがとう運動本部、公益財団法人ベルマーク教育助成財団)
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 300 本(1施設 100 本)	県内福祉型障害児入所施設 3 か所(八甲学園、弘前市弥生学園、うみねこ学園)
青森県信用金庫協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用済切手 6,640g</li> <li>・使用済プリペイドカード 79 枚</li> </ul>	収集团体(特定非営利活動法人誕生日ありがとう運動本部)
藤イベント企画藤はじめ	車椅子 10 台(1施設 1 台)	県内福祉施設等 10 か所(株式会社ホテル青森ほか)
パナソニック株式会社エコソリューションズ社 北海道・東北住建営業部青森 住設建材営業所及びパナソニック株式会社エコソリューションズ社 エイジフリービジネスユニット	車椅子 27 台(1施設 1 台)	県内高齢者施設等 27 か所(特別養護老人ホーム正寿園ほか)
株式会社 トヨタレンタリース青森	車椅子 17 台(1施設 1~3 台)	県内社会福祉法人等 7 か所(社会福祉法人平館福祉会ほか)
青森県信用組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未使用切手 10,115 円</li> <li>・未使用はがき 15,300 円</li> <li>・未使用テレカ 10,500 円</li> <li>・使用済切手 5.2 kg</li> <li>・使用済はがき 151 枚</li> </ul>	青森県里親連合会 青森市社会福祉協議会
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 40 枚	児童養護施設浩々学園

青森ロータリークラブ	使用済切手 9.4 kg	収集体 (日本国際ボランティアセンター JVC カンボジアボランティアチーム)
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 18 台 (1 施設 1 台)	県内高齢者施設等 18 か所 (ケアハウス鶴ヶ丘ほか)
一般社団法人 生命保険協会青森県協会	車椅子 20 台 (1 施設 1 台)	県内高齢者施設等 20 か所 (ショートステイ虹の郷ほか)
富国生命青森支社外野倶楽部	タオル 300 本 (1 施設 100 本)	県内福祉型障害児入所施設 3 か所 (森田学園ほか)
土井志津恵	お手玉 50 個	小中野児童館
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 5 台 (1 施設 1 台)	県内市町村社会福祉協議会 5 か所 (社会福祉法人鶴田町社会福祉協議会地域密着型特別養護老人ホーム鶴のまどいほか)
収集 BOX 等 (県民、企業、団体等から寄せられた寄附)	使用済切手・はがき・プリペイドカード・ベルマーク等約 100 kg (平成 26 年度総数) (※重量は上記掲載分含む)	各種収集体 (再掲有) ・日本国際ボランティアセンター JVC カンボジアボランティアチーム ・特定非営利活動法人誕生日ありがとう運動本部 ・公益財団法人ベルマーク教育助成財団
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	車椅子 2 台 (1 施設 1 台)	県内社会福祉法人 2 か所 (社会福祉法人至誠会ほか)

## ウ) 招待預託一覧 【3 件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森スポーツ振興会	平成 26 年 4 月 29 日 (火・祝) 開催 みちのくプロレス青森市大会試合観戦招待希望者全員	福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (弘前市弥生荘ほか 10 施設 123 人)
UWF プロモート	平成 26 年 12 月 14 日 (日) 開催 女子プロレス青森市大会 (スターダム青森大会) 観戦招待 22 人 【最大 40 人】	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (こぶしの家ほか 1 施設 22 人)
日本原燃株式会社青森本部	平成 27 年年 3 月 19 日 (木) 開催 2015 日本原燃ふれあいコンサート招待 20 人 【最大 20 人】	青森市内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (しらかば共同作業所ほか 3 か所 20 人)

## エ) 技術預託一覧 【2 件】

預託者	預託内容	払出先
特定非営利活動法人 日産労連 NPO センター 「ゆうらいふ 21」	平成 26 年 10 月 6 日 (月) 開催 2014 チャリティーきゃらばん (訪問観劇会)	県内障害者支援施設 2 施設 (いちい寮、青森ワークキャンパス)
株式会社 小巾亭 西バイパス店	平成 26 年 12 月 17 日 (水) 日本そば 150 食 (出張調理)	児童養護施設藤聖母園

オ) 食品預託一覧 【11件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
あすなる青果株式会社 (9回)	にんじん15本、玉ねぎ15個、しめじ10袋、にんにく5個、キャベツ6玉ほか野菜(9回)	国際文化交流クラブ (9回)
フードバンクだいち (2回)	白米30kg (2回) 合計60kg	青森県社会福祉協議会 (三戸地方自立相談支援窓口)

カ) その他寄附に係る調整一覧 【8件】

(敬称略)

内容
青森市民より「雛人形」を寄贈したいとの依頼があり、青森中央短期大学附属第三幼稚園を紹介した。(平成26年4月)
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、東通村社会福祉協議会を推薦した。(平成26年6月)
車椅子を必要としている施設等を把握するため、県内市町村社協及び高齢者施設等へFAXによる「車椅子寄贈希望調査」を実施し、各企業団体からの車椅子寄贈先選定に活用した。(平成26年9月)
東京都社会福祉協議会東京善意銀行から「JX-ENEOS 童話賞作品集『童話の花束』(その44)」の寄贈について情報提供があり、児童関係の各福祉団体県組織へ周知を行った。(平成26年9月)
青森ヤクルト販売株式会社から「第35回「福祉ヤクルト」運動(平成26年10月1日から1ヶ月間実施)」について周知依頼があり、県内市町村社協へ周知を行った。(平成26年9月)
NHK事業センター長及びNHK厚生文化事業団理事長から「第48回NHK福祉大相撲 車両「福祉相撲号」贈呈先の推薦」について依頼があり、社会福祉法人藤聖母園を推薦した。(平成26年12月)
早川尚彦氏(演武主催者)から新年拝賀ス様の儀【抜刀術(いあい)の奉納演武】について周知依頼があり、青森県社会福祉協議会ウェブサイト「福祉ネットあおもり」内に掲載し、周知を行った。(平成27年1月)
青森県信用組合から平成24年度及び平成25年度に預託があり、積立していた「けんしんよう子どもボランティア積金」に係る寄附金(教育支援金)について「児童養護施設美光園」に10万円の払出を行った。(平成27年3月)

⑦ボランティア講座の開催

ア) ボランティア講座の開催(青森県ボランティア連絡協議会併催)

事業名	期日	会場	参加者
青森県ボランティア講座	平成26年5月21日(水)	青森市・県民福祉プラザ	114人
	講演「ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”の軌跡」 講師 ケア付き青森ねぶた実行委員会事務局長 長根 祐子 氏		

⑧地域の福祉力を高める福祉教育の推進

ア) 福祉教育実践研究会

期日:平成27年2月17日(火)15:00~17:00

会場:青森市 県民福祉プラザ 2階「ミーティングルーム」

出席者:8人

内容:平成26年度郡市町村社協活動支援事業「子どもたちの福祉活動体験事業」を実施する市町村社協を対象として、意見・情報交換を実施

## イ) 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、平成 26 年度より導入した「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：401 人(うち体験学生数 393 人)

受入協力施設数：269 施設(うち体験施設数 114 施設)

## ウ) その他

青森県総合教育センターと共催し、市町村行政（ボランティア担当者）及び社協職員の参加により、福祉・教育分野を越えた連携体制構築を目指し、平成 26 年度ボランティア活動支援機関連絡会議研修会、連絡会議に協力した。

○会議出席 ボランティア活動支援機関担当者の各地区に関わる情報の共有化

開催日時	下北地区 5月23日(金) 13:30~15:30 津軽地区 6月13日(金) 13:30~15:30
会場	下北地区 むつ来さまい館 津軽地区 青森県総合社会教育センター
内容	各機関の紹介、活動状況等について 情報交換

○研修会出席 ボランティア活動支援機関担当者等の専門性と資質の向上

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 7月25日(金)	青森県総合社会教育センター	30人	【講演】 「障がい者から見たボランティア活動」 講師 特定非営利活動法人 C-FLOWER 理事長・代表 佐藤 涼 氏
平成 26 年 8月21日(木)	青森県総合社会教育センター	28人	【講義】 「ボランティア活動支援者に必要なコミュニケーション能力」 講師 八戸学院短期大学 教授 茂木 典子 氏
平成 26 年 9月19日(金)	青森県総合社会教育センター	30人	【講義】 「人と人をつなぐためのボランティア活動支援」 講師 ねぶたの家ワ・ラッセ施設事業部 部長 工藤 正之 氏 【講演・演習・交流会】 「改めて地域のつながりづくりについて考える ～人をつなぐ極意とは～」 講師 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎 氏
計		88人	

## (2) 防災・災害ボランティアネットワークの構築

### ①防災ボランティアコーディネーター養成研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 9 月 16 日 (火) ～17 日 (水)	青森県 ねぶたの家 ワラッセ 「交流学习室」	16 人	導入:「災害ボランティアセンターの意味を考 える」、「災害ボランティアセンターに必要な 視点と役割」 演習:「被災地でのニーズキャッチ」、「被災地 での拠点運営」、「災害ボランティアセンター 設置・運営シミュレーション」 講師: NPO 法人にいがた災害ボランティア ネットワーク事務局長 李 仁 鉄 氏
平成 26 年 9 月 18 日 (木) ～19 日 (金)	八戸市 八戸市福祉公 民館「大会議 室・手話教室」	14 人	
計		30 人	

### ②県総合防災訓練（八戸市）等との協働

#### ア) 青森県総合防災訓練調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
平成 26 年 7 月 8 日 (火)	八戸市水産会 館	災害ボランティア受付訓練について

#### イ) 平成 26 年度青森県総合防災訓練

期 日: 平成 26 年 8 月 31 日 (日) 8 時 30 分から 12 時まで

会 場: 八戸市 八太郎公園

内 容: 災害ボランティア受付訓練を実施

### ③その他関係機関・団体との連携

#### ア) 社会福祉協議会の協定に関する調印式

県内災害発生時、被災地社協への郡内社協による相互間支援の円滑化を図ることを目的として協定締結を促した。

期 日	会 場	内 容
平成 26 年 4 月 18 日 (金)	田子町	三戸郡内町村社会福祉協議会災害時相互応援協定に関する調印式
6 月 4 日 (水)	弘前市	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会災害時相互応援協定に関する調印式

#### イ) 災害時におけるボランティア活動に関する調印式

日本労働組合総連合会青森県連合会と災害時におけるボランティア活動に関する事項について協定を締結した。

期 日	会 場	内 容
平成 27 年 3 月 30 日 (月)	県社協会議室	災害時におけるボランティア活動に関する協定に関する調印式

#### ウ) その他

関係機関が主催する災害支援関係の会議、研修等へ派遣した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 6 月 8 日 (日)	青森市中央市 民センター	45 人	青森県防災活動団体連絡協議会設立委員会並び に発足会
平成 27 年 2 月 8 日 (日)	八戸市総合福 祉会館	280 人	連合青森主催「3.11 震災に学ぶ絆フォーラム」 の参加



### ③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日：平成 27 年 2 月 20 日（金）

会 場：青森市 青森国際ホテル

参加者：155 人

内 容：説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項について」

青森県健康福祉部 健康福祉政策課

包括ケア推進グループ 主事 佐藤 大資 氏

説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」

青森県健康福祉部 こどもみらい課

子育て支援グループ 総括主幹 細越 亜起子 氏

説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」

県社協 生活支援課

グループ討議「新任民生委員・児童委員の活動について」

## (2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

### ①相談技法研修会の開催

期 日：平成 26 年 11 月 28 日（金）

会 場：青森市 県民福祉プラザ 4 階 県民ホール

参加者：293 人

内 容：講演「地域活動における相談」

青森大学 社会学部 社会福祉学科 教授 藤林 正雄 氏

説明「生活困窮者自立支援制度について」

県社協 地域福祉課

事例研究 ①児童に関すること

八戸市南浜地区民生委員児童委員協議会 福士 政子 氏

②高齢者に関すること

三沢市古間木地区民生委員児童委員協議会 伊澤 タネ 氏

③生計に関すること

黒石市社会福祉協議会 常勤相談員 久保 正彦 氏

## (3) 民生委員・児童委員互助共励事業の推進

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	3 件	一般死亡	5 件
配偶者死亡	20 件	災害見舞	2 件
一般傷病 (2 ヶ月未満)	9 件	一般傷病 (2 ヶ月以上)	26 件
退任慰労 (9 年未満)	18 件	退任慰労 (9 年以上)	20 件

#### 4 生活困窮者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図ることを目的として実施している。

申込件数は減少傾向にあるものの、平成21年度の制度改正により創設された総合支援資金の償還業務が本格化する中、償還率の向上が大きな課題となっており、適正な債権管理と償還促進を目的として債権管理強化推進事業及び償還支援事業を実施し、滞納者への督促、取扱市町村社協での面接会等を実施した。

##### (1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

###### ①貸付原資

- 生活福祉資金 平成27年3月末原資保有額 4,027,765,440円
- 臨時特例つなぎ資金 平成27年3月末原資保有額 21,512,224円

###### ②貸付決定の実績 ※総合支援資金の決定額には再貸付分を含んでいます。

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率	貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	29	5,408	29	11,431	100.0%	9.1%
福祉資金	36	16,337	35	13,967	97.2%	11.0%
緊急小口資金	142	12,130	139	11,900	97.9%	43.6%
教育支援資金	125	81,907	116	70,648	92.8%	36.3%
不動産担保型資金	0	0	0	0	—	—
合計	332	115,782	319	107,946	96.1%	100.0%

###### ③貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	11,061,400
福祉資金	18,369,310
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	11,900,000
教育支援資金	98,746,849
不動産担保型生活資金	11,875,992
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	52,089,301
臨時特例つなぎ資金	100,000
合計	204,142,852

###### ④償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	162,607,761	32,560,398	20.02
更生資金	62,166,675	6,314,168	10.16
障害者更生資金	25,573,887	1,396,760	5.46
生活資金	2,151,899	218,495	10.15
福祉資金	56,710,445	25,673,112	45.27
福祉(住宅)資金	43,881,911	5,601,392	12.76
教育支援資金	500,261,973	217,477,443	43.47
療養・介護等資金	11,306,873	1,646,360	14.56
災害援護資金	2,575,933	445,068	17.28
緊急小口資金	50,970,778	13,034,120	25.57
生活復興支援資金	96,250	52,500	54.55
離職者支援資金	98,633,138	10,090,120	10.23
不動産担保型生活資金	—	10,459,925	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	13,724,390	—
臨時特例つなぎ資金	1,445,030	188,500	13.04
合計	1,018,382,553	338,882,751	30.93

※合計の償還率には不動産・要保護・つなぎの実績額を含みません。

第1 地域福祉の推進

⑤運営委員会の開催

ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成26年7月10日(木)	青森市・県民福祉プラザ	10人(うち専門委員1人)

イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成26年7月10日(木)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第2回	平成26年11月25日(火)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第3回	平成27年2月17日(火)	青森市・県民福祉プラザ	5人

⑥生活福祉資金貸付事務一般指導監査

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向け指導・助言するため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 14市町村社協

八戸市、黒石市、平川市、平内町、西目屋村、大鰐町、東北町、  
おいらせ町、六ヶ所村、東通村、風間浦村、三戸町、南部町、新郷村

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	6	21,217	2	11,683	33.3%

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	1	100	1	100	100.0%

#### (4) 償還促進及び長期滞留債権への対応

厚生労働省が本制度の見直しを機会に、不良債権の整理を進めることを目的に施行した免除要件の緩和等を受け、市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行った。また、子どもの進学にともなう教育支援資金の再借入のために、既に貸付した貸付金の償還が困難な世帯や、貸付後の自立までに時間がかかる世帯に対し、世帯の自立更生を推進するために、借受人の申請にもとづき、支払猶予を行った。

##### ①償還免除

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
福祉資金	2	409,260	13,659	0	422,919
福祉資金(住宅)	1	1,380,330	148,470	1,476,168	3,004,968
療養・介護等資金	1	200,180	0	51,048	251,228
緊急小口資金	4	247,500	0	82,699	330,199
総合支援資金	3	2,923,380	281,475	0	3,204,855
合計	11	5,160,650	443,604	1,609,915	7,214,169

##### ②延滞利子免除

資金種類	件数	金額(円)
福祉資金(住宅)	1	1,267,983
教育支援資金	1	154,668
災害援護資金	1	619,859
緊急小口資金	1	8,990
合計	4	2,051,500

##### ③貸付金償還猶予

資金種類	件数	金額(円)	理由
福祉費(その他)	6	1,115,060	年金支給開始まで
教育支援資金	9	6,736,900	進学のため
合計	15	7,851,960	

##### ④口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

○平成26年度生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	26,026件	320,149,359円
振替処理	15,310件	211,912,548円(件数比58.83%)
振替不能	10,716件	108,236,811円(件数比41.17%)

#### (5) 生活福祉資金貸付事業における相談支援体制の整備

県の緊急雇用対策に係る補助金を受け、低所得者、障がい者、高齢者等の借入申込者に対する相談及び生活再建に向けた自立支援のため、県内40市町村社協に相談員を配置した。

## 第1 地域福祉の推進

### ①生活福祉資金貸付事業担当者新任職員研修会

期 日 平成26年6月17日（火）  
場 所 県民福祉プラザ2階 県社協会議室  
対象者 担当期間2年未満の市町村社協 生活福祉資金貸付事業担当職員  
参加者 15人  
内 容 説明1「生活福祉資金貸付事業全般について」  
説明2「教育支援資金～借入相談から貸付金送金まで～」  
説明3「総合支援資金～借入相談から貸付金送金まで～」  
県社協 生活支援課

### ②生活福祉資金貸付事業担当者研修会

期 日 平成26年6月17日（火）  
場 所 県民福祉プラザ2階 多目的室2A  
対象者 市町村社協 生活福祉資金貸付事業担当職員  
参加者 47人  
内 容 報告 平成25年度生活福祉資金貸付事業 事業報告  
平成25年度償還状況について  
平成26年度債権管理強化事業について  
生活福祉資金貸付事務の留意事項について  
県社協 生活支援課  
説明 要保護世帯向け不動産担保型生活資金の貸付事務について  
県社協 生活支援課

### （6）市町村社協への償還支援

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため担当職員を派遣した。

#### ①市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協	支援対象社協
7月～9月	22ヶ所	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、外ヶ浜町、藤崎町、田舎館村、板柳町、鶴田町、六戸町、七戸町、東北町、田子町、南部町、階上町

## ②督促状の送付

償還期間中で最終償還日から3ヵ月以上償還がない者、又は償還計画から3回以上遅れている者、償還期限が経過した者へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求めるとともに、取扱市町村社協における面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
5月末	2,711	1,362	488	463	365	33

## ③償還残額のお知らせの発送

償還計画から滞納が1回以上ある債務関係者(借受人・連帯借受人・連帯保証人・債務代行者)に償還残額の確認のため「償還残額のお知らせ」を送付した。

基準日	残額通知送付数	返戻数
12月末	4,219	197

## ④個別訪問の実施

督促状等に何の返答もなかった借受人等に対し、世帯訪問を実施し生活状況の聞き取りと償還を促した。

実施回数 14回、訪問数 96件

## 第1 地域福祉の推進

### 5 福祉安心電話サービス事業の推進

青森県の福祉安心電話システムは「青森方式」と呼ばれ、平成元年10月1日開始以来、住民参加による見守りネットワークと、24時間体制による緊急対応を兼ね備えた制度として実施しており、平成27年3月末での総加入台数は2,735台であった。

#### (1) 事業の普及・啓発並びに円滑な運営

##### ①中央センターの運営

###### ○中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守を行った。

###### ○福祉安心電話サービス事業の普及・啓発

事業の普及・啓発を目的として、CM放映（12月～2月）や各種会議・研修会でのPRを実施した。

【福祉安心電話サービス事業説明に係る各種イベントでのデモンストレーション及びチラシ配布】

期 日	会 場	イベント名
平成26年 8月27日（水）	藤崎町・藤崎町文化センター	第8回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議
9月21日（日）	青森市・県民福祉プラザ	第16回あおもりシニアフェスティバル
11月15日（土）	五所川原市・オルテンシア	第57回五所川原市福祉大会
平成27年 1月22日（木）	五戸町・五戸町立公民館	第39回五戸町社会福祉大会
3月11日（水）	弘前市・弘前市民会館	平成26年度緊急通報装置福祉安心電話研修会
3月13日（金）	五所川原市・プラザマリュウ五所川原	平成26年度見守り研修会

【テレビCMの活用等による事業の周知活動の展開】

放送期日	放送局	内 容
平成26年12月1日～ 平成27年2月28日	A T V青森テレビ	30秒スポットCM52本

###### ○中央センター着信状況と会員別内訳

福祉安心電話中央センターの平成26年度の着信は1,750件、「通知着信状況」及び「対応状況」は別表のとおりであるが、このうち協力員要請は325件、救急車の要請は88件、消防車の要請は0件であった。（次ページの市町村別内訳表参照）

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし 高齢者/ 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	79,714	6,413	230	3.59%	86	0	75	161	29	6	4	0	0	39
弘前市	51,243	3,459	485	14.02%	101	1	119	221	31	6	8	0	0	45
八戸市	62,583	3,801	51	1.34%	5	0	10	15	3	1	0	0	0	4
黒石市	9,968	977	2	0.20%	2	0	0	2	2	0	0	0	0	2
五所川原市	17,293	2,585	100	3.87%	88	0	56	144	23	8	1	0	0	32
十和田市	18,166	2,537	79	3.11%	21	0	39	60	9	0	0	0	0	9
三沢市	9,243	1,305	75	5.75%	15	0	32	47	11	1	3	0	0	15
むつ市	17,212	2,106	2	0.09%	1	0	1	2	1	0	0	0	0	1
つがる市	11,548	1,394	273	19.58%	56	1	120	177	21	7	2	0	0	30
平川市	9,856	895	114	12.74%	12	0	75	87	18	0	3	0	0	21
平内町	4,086	492	78	15.85%	39	0	14	53	8	1	6	0	0	15
外ヶ浜町	2,915	496	47	9.48%	18	0	5	23	1	0	0	0	0	1
今別町	1,448	273	43	15.75%	19	0	21	40	4	0	0	0	0	4
蓬田村	1,077	97	23	23.71%	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0
鱒ヶ沢町	4,073	589	67	11.38%	6	0	17	23	5	0	1	0	0	6
深浦町	3,887	730	62	8.49%	10	0	42	52	3	0	1	0	0	4
西目屋村	568	44	14	31.82%	2	0	5	7	1	0	0	0	0	1
藤崎町	4,535	322	57	17.70%	16	1	13	30	8	3	0	0	0	11
大鰐町	3,942	466	25	5.36%	4	0	10	14	7	0	1	0	0	8
田舎館村	2,524	186	37	19.89%	8	0	17	25	6	2	2	0	0	10
板柳町	4,751	532	53	9.96%	20	0	7	27	3	0	1	0	0	4
中泊町	4,493	615	39	6.34%	10	0	10	20	3	0	0	0	0	3
鶴田町	4,371	413	92	22.28%	25	0	24	49	10	0	1	0	0	11
野辺地町	4,558	731	14	1.92%	5	0	5	10	0	0	1	0	0	1
七戸町	5,820	625	72	11.52%	19	0	18	37	6	2	0	0	0	8
おいらせ町	5,844	787	87	11.05%	23	0	24	47	13	1	1	0	0	15
六戸町	3,261	286	37	12.94%	18	0	15	33	7	1	0	0	0	8
横浜町	1,655	298	20	6.71%	8	0	54	62	1	0	0	0	0	1
東北町	5,995	626	177	28.27%	60	0	33	93	15	1	4	0	0	20

第1 地域福祉の推進

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし 高齢者/ 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員 要請	救急車 要請	救急車 協力員 要請	消防車 要請	消防車 協力員 要請	計
六ヶ所村	2,481	256	2	0.78%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,568	234	4	1.71%	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
東通村	2,088	304	37	12.17%	4	1	14	19	5	0	0	0	0	5
風間浦村	816	141	10	7.09%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐井村	881	145	7	4.83%	0	0	3	3	1	0	0	0	0	1
三戸町	3,985	549	66	12.02%	25	0	27	52	9	2	0	0	0	11
五戸町	6,204	679	13	1.91%	7	0	5	12	2	0	2	0	0	4
田子町	2,259	264	21	7.95%	12	0	11	23	4	0	0	0	0	4
南部町	6,523	728	81	11.13%	10	2	20	32	4	0	0	0	0	4
階上町	3,628	292	27	9.25%	17	0	21	38	5	1	3	0	0	9
新郷村	1,123	113	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,476	245	12	4.90%	2	0	1	3	1	0	0	0	0	1
合計	389,661	38,030	2,735	7.19%	779	6	965	1,750	280	43	45	0	0	368

○会員別内訳

1号会員	2,712
2号会員	22
3号会員	1
4号会員	0
合計	2,735

○「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。

②加入促進強化事業

○福祉安心電話サービス加入促進事業/福祉安心電話サービス端末機貸与事業

県社協が安心電話の新規設置に係る費用を負担し、端末機を貸与することにより、加入促進を図った。

③相談員の資質向上

○相談員会議の開催（隔月）

相談員数 11 人（日中相談員 3 人／夜間相談員 8 人）

○相談技法研修会等への派遣

平成 26 年度相談技法研修会へ相談員 2 人を派遣した。

**(2) 高齢者見守り活動促進事業 (新)****① 高齢者見守り活動促進事業 (再掲)**

シニア層の自発的な活動やボランティア活動、サロンなどの相互の自主的な活動の促進と活動を通して、ひとり暮らし高齢者等の見守り活動の参加促進を進め、より身近な地域で、住民が相互につながる活動を支援することを目的とする取り組みに対し、助成した。

指定市町村：黒石市、五所川原市、むつ市、つがる市

助 成 額：40 万円 (1 か所あたり 10 万円以内)

**② サブセンター閲覧機能の強化**

市町村社協がネット上で加入者等の情報を閲覧ができるVPN (Virtual Private Network) のシステム改修を行い、市町村社協連携VPNによる加入者データの一部変更を可能とした。

**(3) 市町村社協との協働による事業の運営****① 市町村担当者会議の開催**

回	期 日	会 場	参加者	内 容
1	平成 26 年 6 月 17 日 (火)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	45 人	報告「福祉安心電話サービス事業の運営状況に ついて～高齢者の見守りと地域のネットワー ク～」 説明「サービスの拡充・変更予定項目について」
2	平成 26 年 11 月 26 日 (水)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	45 人	説明「福祉安心電話サービス普及拡大のための 取り組みについて」 説明「新たな高齢者の見守りシステムについて」 説明「各種通報の取り扱い及び今後の取り組み 予定について」
		計	90 人	

**② 住民参加によるネットワーク活動への支援**

安心電話を介した住民参加の福祉活動の促進を図るために、市町村社協の実施する協力員会議や関係機関・団体の説明会等へ職員を派遣した。

期日及び訪問先	内 容
平成 26 年 5 月 19 日 (月) 青森市	第 1 回地区社協会長・事務担当者会議において事業説明を行っ た。
平成 26 年 5 月 28 日 (水) つがる市	福祉安心電話加入者宅へ訪問取材及びシステム作業のため巡回 訪問を行った。
平成 26 年 6 月 13 日 (金) 板柳町	平成 26 年度福祉安心電話サービス事業研修会において講演を 行った。
平成 26 年 6 月 18 日 (水) つがる市	平成 26 年度在宅介護支援センター並びに介護支援専門員研修 会において講演を行った。
平成 26 年 7 月 1 日 (火) むつ市・風間浦村	福祉安心電話サービス加入促進のための貸与事業に係る打合せ のため巡回訪問を行った。

第1 地域福祉の推進

平成 26 年 7 月 23 日 (火) ～7 月 24 日 (水) 八戸市・新郷村	福祉安心電話サービス加入促進のための貸与事業に係る打合せのため巡回訪問を行った。
平成 26 年 10 月 7 日 (火) 板柳町	平成 26 年度見守りネットワーク研修会のパネルディスカッションにおいてコーディネーターとして参加した。
平成 26 年 10 月 9 日 (木) 風間浦村	福祉安心電話サービス加入促進のための貸与事業に係る打合せのため巡回訪問を行った。
平成 26 年 10 月 14 日 (火) ～10 月 15 日 (水) 八戸市・新郷村	福祉安心電話サービス加入促進のための貸与事業に係る打合せのため巡回訪問を行った。
平成 26 年 10 月 29 日 (水) むつ市	福祉安心電話サービス加入促進のための貸与事業に係る打合せのため巡回訪問を行った。
平成 27 年 3 月 25 日 (水) 藤崎町	福祉安心電話協力員会議において講演を行った。

## 6 広報、啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

### (1) ホームページによる情報提供

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数	
4	43,407	10	46,044	
5	43,083	11	39,779	
6	44,197	12	55,025	
7	49,368	1	56,088	
8	41,550	2	45,753	
9	44,207	3	45,858	
			合計	554,359

### (2) 広報誌「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,500部

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第43号	平成26年8月1日	3,500部	特集「子育てしやすい地域をつくる 平成27年4月スタート 子ども・子育て支援新制度」ほか
第44号	平成26年11月1日	3,500部	特集「ひとり一人の「困った」を地域全体で支援する 平成27年4月～生活困窮者自立支援制度が始まります」ほか
第45号	平成27年3月18日	3,500部	特集「介護保険制度改正について」 ～平成27年4月より～ほか

### (3) 「福祉のしおり」の発行

県内の高齢者、障がい者、児童・母子・父子等に関する福祉の諸制度や各種事業を紹介するとともに、行政機関や各種施設・機関の連絡先及び所在地等について取りまとめ、青森県の福祉の手引きとして活用できるよう作成した。また、有料頒布とし、チラシを作成し広く周知した。

頒布数 5,300部

第1 地域福祉の推進

7 第63回青森県社会福祉大会の開催

これまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し敬意を表するとともに、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるために開催する第63回青森県社会福祉大会に係る、実行委員会、表彰審査委員会を開催した。

(実行委員会・表彰審査委員会)

期 日	会 場	出席者	内 容
実行委員会			
平成26年 7月23日(水)	青森市・青森国際ホテル	17人	① 大会役員(案)について ② 大会開催要綱(案)について ③ 大会式典次第(案)について ④ 参加者数の目安について ⑤ 全体スケジュール(案)について
9月12日(金)	青森市・ウェディングプラザアラスカ	17人	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れと大会式典の役割分担について ③ 次年度大会の主要テーマについて
表彰審査委員会			
平成26年 9月12日(金)	青森市・ウェディングプラザアラスカ	17人	表彰審査

○第63回青森県社会福祉大会

期 日：平成26年11月12日(水)

会 場：青森市 リンクステーションホール青森

参加者数：1,000人

内 容：記念講演「福祉が生み出す地域の活力 ～支えあいの循環型地域づくり～」

講師 ルーテル学院大学教授 和田 敏明 氏

大会式典

併催イベント 福祉機器展～福祉用具の日 in あおもり 2014～

障がい者施設等による展示即売

赤い羽根共同募金ポスター展示

県内各社協活動紹介コーナー

祭りを通じた高齢者・障がい者社会参加活動紹介コーナー

## 8 当事者活動への支援と連携

社会福祉団体と連携、協働し地域福祉を推進するために、相互理解と啓蒙・啓発を行うとともに、県組織の団体事務を受託し活動を支援した。

### (1) 福祉基金等福利厚生事業

#### ①愛の輪基金

地域福祉活動の振興を図るために昭和 57 年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施している。

事業内容	金額(円)
(1) 地域福祉活動推進事業	8,510,000
①福祉安心電話サービス事業	7,000,000
②地域福祉活動推進事業	1,060,000
③高齢者見守り活動促進事業	450,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	300,000
①成年後見制度関連事業	300,000
(3) ボランティア活動育成事業	670,000
①ボランティア活動事業	180,000
②ボランティア活動コーディネーターマッチング強化事業	490,000
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	50,000
①祭りを通じた高齢者・障がい者等の社会参加支援事業	50,000
(5) その他地域福祉に関する事業	1,792,905
①愛の輪レクリエーション事業	1,162,270
②災害対応事業	520,000
③被保護者の居場所づくり事業	110,635
合計	11,322,905

#### ②福祉基金

社会福祉施設増改築のための「貸付資金」と施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」として昭和 48 年から運用してきた福祉基金について、会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。

##### ○福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額(円)
精神保健福祉ボランティア養成講座	地域生活支援センターぴあす	50,000
自閉症権利擁護講演会	青森県自閉症協会	50,000
家族支援プロジェクトワークショップ 開催事業	青森県手をつなぐ育成会	50,000
精神保健福祉士実習指導者講習会	社会福祉法人 花	33,800
平成 26 年度東北地区里親研修会	青森県里親連合会	50,000
全国児童館・児童クラブ大会	青森県児童館連絡協議会	50,000
合計		283,800

第1 地域福祉の推進

(2) 関係機関・団体との連携及び児童・障がい者福祉の推進

本会役職員が関係機関・団体の委員に就任したり、各種会議等に参画した。

(3) 事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	平成26年5月22日(木)	野辺地町 「まかど観光ホテル」	130人
正副会長会議	平成26年7月3日(木)	青森市 県民福祉プラザ	5人
	平成27年3月24日(火)	青森市 県民福祉プラザ	5人
役員会	平成26年4月22日(火)	青森市 県民福祉プラザ	21人
	平成26年11月19日(水)	青森市 県民福祉プラザ	21人
	平成27年3月24日(火)	青森市 県民福祉プラザ	21人
監査会	平成26年4月15日(火)	青森市 県民福祉プラザ	3人
	平成26年11月6日(木)	青森市 県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長研修会 (県社協と共催)	平成26年5月22日(木) ～23日(金)	野辺地町 「まかど観光ホテル」	153人
	説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」 青森県健康福祉政策課 包括的推進グループ 総括主幹 櫻庭 仁明 氏 説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室 こども相談課 相談員 松井 春夫 氏 各部会・委員会からの報告 グループ討議 ①これからの民生委員児童委員活動と地域との連携 ②生活困窮者への支援 ③孤立・孤独を防ぐ取り組み グループ討議まとめ 講演「最期にみえる光」 講師 曹洞宗 常光寺 西村 寿晃 氏		
中堅民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	平成26年7月25日(金)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	219人
	講演「民生委員活動と個人情報保護」 講師 K T福祉研究所 代表 松藤 和生 氏 グループ討議「民生委員の守秘義務と個人情報保護」 ファシリテーター K T福祉研究所 代表 松藤 和生 氏		
児童委員・主任児童委員 研修会	平成26年8月27日(水)	青森市 青森国際ホテル	168人
	講演「地域で子どもを支援するには」 講師 山梨県立大学 人間福祉学部 福祉コミュニティ学科 教授 西澤 哲 氏 フリートーク テーマ「児童委員・主任児童委員として活動する時に悩んでいること」 フリートーク報告		

相談技法研修会 (県社協と共催)	平成26年11月28日(金)	青森市 県民福祉プラザ	293人
	講演「地域活動における相談」 講師 青森大学 社会学部 社会福祉学科 教授 藤林 正雄 氏 説明「生活困窮者自立支援制度について」 県社協 地域福祉課 事例研究 コーディネーター 青森大学 社会学部 社会福祉学科 教授 藤林 正雄 氏 ①児童に関すること 八戸市南浜地区民生委員児童委員協議会 福士 政子 氏 ②高齢者に関すること 三沢市古間木地区民生児童委員協議会 伊澤 タネ 氏 ③生計に関すること 黒石市社会福祉協議会 常勤相談員 久保 正彦 氏		
単位民生委員児童委員 協議会会長連絡会議	平成26年12月8日(月)	青森市 県民福祉プラザ	161人
	説明Ⅰ「民生委員の定数条例等について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 主事 佐藤 大資 氏 説明Ⅱ「生活困窮者自立支援制度について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 保護・援護グループ 主査 橘 俊一郎 氏 説明Ⅲ「青森県地域生活定着支援センターについて」 県社協 青森県地域生活定着支援センター 説明Ⅳ「全国民生委員互助共励事業等について」 県社協 生活支援課 情報交換		
新任民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	平成27年2月20日(金)	青森市 青森国際ホテル	155人
	説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 主事 佐藤 大資 氏 説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」 青森県健康福祉部 こどもみらい課 子育て支援グループ 総括主幹 細越 亜起子 氏 説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協 生活支援課 グループ討議「新任民生委員・児童委員の活動について」		
役員・部会等委員合同 研修会	平成27年3月11日(水) ～12日(木)	青森市 ホテル青森	49人
	基調説明「社会福祉の動向及び民生委員・児童委員活動の展開」 全国社会福祉協議会 民生部 部長 池上 実 氏 講演・グループワーク 「誰もが安心して暮らせる地域をみんなで作ろう」 講師 公益財団法人 こころすこやか財団 代表理事 松倉 典子 氏		

第1 地域福祉の推進

②青森県社会福祉法人経営者協議会の運営

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成26年5月14日(水)	青森国際ホテル	112法人
正副会長会議	平成26年4月15日(火)	県民福祉プラザ	4人
正副会長会議	平成26年6月5日(木)	県民福祉プラザ	7人
正副会長会議	平成26年8月11日(月)	県民福祉プラザ	6人
正副会長会議	平成26年9月16日(火)	県民福祉プラザ	6人
正副会長会議	平成26年12月9日(火)	アラスカ	7人
正副会長会議	平成27年3月9日(月)	アラスカ	6人
役員会	平成26年4月15日(火)	県民福祉プラザ	16人
役員会	平成26年8月11日(月)	県民福祉プラザ	15人
役員会	平成26年12月9日(火)	アラスカ	13人
役員会	平成27年3月13日(金)	県民福祉プラザ	14人
監査会	平成26年4月8日(火)	県民福祉プラザ	4人

【研修会等】

研修名	期日	会場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	平成26年5月14日(水)	青森国際ホテル	77人
	講演① 「社会福祉法人改革の課題と方向性」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 総務委員長 社会福祉法人中心会理事長 浦野 正男 氏 講演② 「”ひと”こそ、すべて一県社会福祉法人経営者研修会のために」 講師 青森大学 社会学部長 菅 勝彦 氏		
平成26年度 TRM 特別講座	平成26年8月22日(金)	ウエディングプラザアラスカ	20人
	福祉施設 ICT 担当者養成講座(ホームページ担当者編) 講師 (株)吉田システム開発部システム3課 梶原 未来 氏 (株)吉田システム開発部システム3課 吉田 卓央 氏		
	平成26年9月19日(金)	ウエディングプラザアラスカ	20人
	福祉施設 ICT 担当者養成講座(ホームページ担当者編) 講師 (株)吉田システム開発部システム3課 梶原 未来 氏 (株)吉田システム開発部システム3課 吉田 卓央 氏		
	平成26年10月24日(金)	ウエディングプラザアラスカ	20人
	福祉施設 ICT 担当者養成講座(ホームページ担当者編) 講師 (株)吉田システム開発部システム3課 梶原 未来 氏 (株)吉田システム開発部システム3課 吉田 卓央 氏		
	平成26年11月21日(金)	ウエディングプラザアラスカ	20人
福祉施設 ICT 担当者養成講座(ホームページ担当者編) 講師 (株)吉田システム開発部システム3課 梶原 未来 氏 (株)吉田システム開発部システム3課 吉田 卓央 氏			
平成26年度 TRM 基礎講座	平成26年10月3日(金)	ウエディングプラザアラスカ	33人
	管理者編 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会副会長 今村 良司 発表 障害者支援施設千年園 園長 小林 大真 氏 講師 平松労務事務所 所長 社会保険労務士 平松 和子 氏		

平成26年度 TRM 基礎講座	平成26年10月8日(水)～9日(木)	ウエディングプラザアラスカ	21人
	担当者編 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会副会長 今村 良司 福祉経営フェロー部会部会長 木村 友彦 研修部会副部会長 蛭名 將之 青森県運営適正化委員会係長心得 中谷 隆則 氏 発表 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム 瑞光園 社会福祉法人千年会 障害者支援施設 千年園 社会福祉法人和幸会 保育所 和幸保育園		
コーチング特別講座	平成26年11月19日(水)	ウエディングプラザアラスカ	21人
	初級編(午前の部) 講師 有限会社アライブ・ワン代表 後藤 美香 氏 中級編(午後の部) 講師 有限会社アライブ・ワン代表 後藤 美香 氏		
制度学習会	平成26年10月23日(木)	県民福祉プラザ	40人
	児童福祉施設関係 「新制度移行の手続きの進展具合、書類の書き方の等の説明」 説明 青森県社会福祉法人経営者協議会 児童福祉委員会委員長 榊 茂信 青森県社会福祉法人経営者協議会副会長 今村 良司		
制度学習会	平成27年1月28日(水)	ウエディングプラザアラスカ	41人
	児童・障害福祉施設関係 ー児童発達障害の支援に係る専門機関からー 講師 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 所長 小笠原 暁 氏 ライフサポートあおば主任支援員 前中 貴次 氏 発表者 社会福祉法人菊水会 滝内保育園園長 榊 茂信 氏 NPO 法人光の岬福祉研究会 ひかりの岬こどもデイサービスセンター 代表理事 太田 真 氏 NPO 法人夢 夢相談センター 相談支援専門員 清水 博己 氏 助言者 青森県中央児童相談所 心理判定課長 斉藤 雅一 氏 コーディネート 青森県社会福祉法人経営者協議会 障害福祉委員会委員長 工藤 伸役		
社会福祉法人経営 セミナー	平成27年1月23日(金)	ウエディングプラザアラスカ	95人
	講義 1 「社会福祉法人を取り巻く状況と、これからの経営戦略」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 高齢者福祉事業経営委員会 委員長 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 作業委員 平田 直之 氏 講義 2 「社会福祉法人の財務運営について」 講師 太陽有限責任監査法人 特別顧問公認会計士 杉井 久 氏 説明 「全国経営協ホームページによる情報公開の取り組みについて」 説明 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局		

第1 地域福祉の推進

【ブロック会議等】

研修名	期日	会場	参加者
全国経営協ブロック会議 (北海道・東北ブロック会議)	平成26年7月29日(火)	ホテルモントレ仙台	52人
第33回全国社会福祉法人経営者大会	平成26年11月5日(水) ～6日(木)	ビックパレットふくしま	会長他
全国経営協ブロックセミナー (北海道・東北ブロックセミナー)	平成26年11月27日(木) ～28日(金)	メルパルク仙台	会長他
北海道・東北経営協会会長協議会	平成26年11月28日(金)	メルパルク仙台	会長、事務局

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	平成26年6月6日(金)	青森国際ホテル	45施設
監査会	平成26年4月8日(火)	県民福祉プラザ	7人
正副会長・委員長会議	平成26年4月8日(火)	県民福祉プラザ	5人
	平成26年6月6日(火)	青森国際ホテル	5人
	平成27年3月25日(水)	県民福祉プラザ	3人
役員会	平成26年4月8日(火)	県民福祉プラザ	19人
	平成26年6月6日(金)	青森国際ホテル	23人
	平成27年3月25日(水)	県民福祉プラザ	17人
委員会	平成26年8月29日(金)	県民福祉プラザ	16人
青森県介護予防支援従事者研修 講師打ち合わせ会	平成26年8月29日(金)	県民福祉プラザ	20人

【研修会】

研修名	期日	会場	出席者
会員研修会	平成26年6月6日(金)	青森国際ホテル	87人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「青森県の高齢者施策について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者総合支援グループマネージャー 総括主幹 長内 公夫 氏</li> <li>・講演 「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方」 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之 氏</li> </ul>		
介護予防支援従事者研修 講師養成研修会	平成26年7月11日(金)	ウエディングプラザアラスカ	19人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習 「介護予防支援の一連の流れの理解」 「具体的な研修プログラム立案・作成の理解」 生駒市福祉部介護保険課 課長補佐 田中 明美 氏</li> </ul>		

地域包括支援センター 職員研修 (受託事業)	平成 27 年 1 月 15 日 (木) ～16 日 (金)	ウエディングプラザアラ スカ	63 人 55 人 (修了者)
	<p>1 月 15 日 (木)</p> <p>① 行政説明「介護保険と地域包括ケア推進」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 主幹 横山 賢 氏</p> <p>② 講演「高齢者虐待の基礎理解」 青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科 講師 工藤 英明 氏</p> <p>③ 講演・演習「セルフネグレクトへの支援」 公益社団法人あい権利擁護支援ネット 理事 川端 伸子 氏 ファシリテーター 八戸市高齢福祉課 課長 長谷川 恭子 氏</p> <p>④ 講義・演習「地域包括支援センターの現状と課題」 東北町地域包括支援センター 室長 成田 由美子 氏 青森市中央地域包括支援センター 所長 加川 奈津子 氏 ファシリテーター 青森市南地域包括支援センター 看護師 成田 富士子 氏</p> <p>1 月 16 日 (金)</p> <p>⑤ 講義・演習「医療と介護の連携」 ライフリンクとわだ (十和田市立中央病院地域連携室) 社会福祉士 柴崎 陽介 氏</p> <p>⑥ 講演「地域ケア会議を活用した地域力の活性」 湯沢市地域包括支援センター 所長 織田 正 氏</p> <p>⑦ 講演・演習「個別事例から学ぶコミュニティーソーシャルワーク」 青森大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 船木 昭夫 氏</p>		

第1 地域福祉の推進

介護予防支援従事者研修（委託事業）	平成27年2月10日（火）	ホテル青森	335人 329人 (修了者)
	<p>・行政説明「青森県内の介護保険の現状について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 介護保険グループ 総括主幹 大水 康治 氏</p> <p>① 基礎編</p> <p>【講義】「介護予防支援の視点について」 八戸市高齢福祉課 酒井 明美 氏</p> <p>【演習】「介護予防サービス・支援計画書作成の実際」 社会福祉法人みやぎ会みやぎ居宅介護支援事業所 武部 悦子 氏 助言者 八戸医療生活協同組合生協居宅介護支援事業所 獅子内 和子 氏 階上町地域包括支援センター 平戸 由紀子 氏 東北町地域包括支援センター 成田 由美子 氏 シルバー居宅介護支援事業所 榎本 高博 氏 松園ひばり苑居宅介護支援事業所 橋 清子 氏</p> <p>② 応用編</p> <p>【講義】「介護予防の実践に向けた地域ケア会議のあり方と社会資源の理解」 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏</p> <p>【演習】「介護予防支援を通して地域ケア会議をいかす方法」 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏 助言者 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏 弘前市第三地域包括支援センター 高杉 陽子 氏 青森市南地域包括支援センター 成田 富士子 氏 コーディネーター 青森市南地域包括支援センター 齋藤 慶吾 氏 養護老人ホーム弘前温清園 土岐 浩一郎 氏</p>		

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
定例総会	平成26年5月27日（火）	アピオあおもり	47人
理事会	平成26年4月16日（水）	県民福祉プラザ	8人
	平成27年3月12日（木）	県民福祉プラザ	7人
監査会	平成26年4月16日（水）	県民福祉プラザ	5人
表彰審査委員会	平成26年4月16日（水）	県民福祉プラザ	5人
正副会長会議	平成27年2月25日（水）	県民福祉プラザ	3人

## 【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会	平成26年5月27日(火)	アピオあおもり	48人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明 「平成27年度介護保険法改正を見据えた取組み等について」 説明者 青森県健康福祉部高齢福祉保険課介護事業者グループ 主幹 佐藤 法一 氏</li> <li>・情報交換会 「不安に思っていること、悩み等を話し合おう」 コーディネーター 青森県ホームヘルパー連絡協議会 副会長 秋元 東 氏</li> <li>・講演 「ホームヘルパーが知っておきたい脳疾患、早期発見のポイント！」 講師 札幌医科大学医学部神経内科 助教医学博士 齊藤 正樹 氏</li> </ul>		
初任者研修会	平成26年7月22日(火)	県民福祉プラザ	64人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義 「社会福祉の現場で働くということ ～新人としての心得～」</li> <li>・グループワーク 「現場で困ったことをみんなで話し合おう」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏</li> </ul>		
中級者研修会	平成26年9月17日(水)	青森県総合社会教育センター	60人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技 「“自分でできる”を支援する介助～H. N. Aの実践～」 講師 NPO法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏</li> </ul>		
上級者研修会	平成26年10月10日(金)	青森県総合社会教育センター	104人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習 「サービス提供責任者の仕事とは？」 講師 郡山ソーシャルワーカーズオフィス 代表 吉田 光子 氏</li> </ul>		
東北ブロックホームヘルパー協議会研修会	平成26年11月5日～6日	秋田キャッスルホテル	8人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情勢報告 「ホームヘルプサービスの動向について」 報告者 全国社会福祉協議会 地域福祉部 参事 水谷 詩帆 氏</li> <li>・講演 「認知症の早期発見と治療・ケア戦略」 講師 秋田県脳血管研究センター 神経内科部長 長田 乾 氏</li> <li>・セミナー 「介護の常識・非常識!？」 講師 株式会社かいごにあ 代表取締役 坂井 雅子 氏</li> </ul>		
ホームヘルプの質を高める研修会	平成26年12月15日(月)～16日(火)	全国社会福祉協議会	6人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明 「介護保険制度改正の概要とホームヘルパーへの期待」</li> <li>・シンポジウム 「地域包括ケアシステムの推進とホームヘルプサービスの役割」</li> <li>・パネルディスカッション 「サービス提供責任者に求められる役割と課題」</li> <li>・講義 「質の高いサービスを実現するための福祉人材確保・育成とは」</li> </ul>		

第1 地域福祉の推進

青森県ホームヘルパー 研究協議会	平成27年2月13日(金)	青森県観光物産館アスパム	59人
	・講義・演習 「摂食・嚥下障害の理解と支援」 講師 独立行政法人国立病院機構青森病院 言語聴覚士 相馬 壮 氏		

⑤青森県ボランティア連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成26年5月21日(水)	青森市・県民福祉プラザ	83人
理事会	平成26年4月9日(水)	青森市・県民福祉プラザ	13人
	平成26年9月24日(水)	青森市・県民福祉プラザ	10人
	平成26年11月27日(木)	青森市・県民福祉プラザ	6人
	平成27年3月13日(金)	青森市・県民福祉プラザ	9人
監査会	平成26年4月9日(水)	青森市・県民福祉プラザ	3人
正副会長会議	平成26年9月24日(水)	青森市・県民福祉プラザ	2人
	平成27年3月13日(金)	青森市・県民福祉プラザ	2人

【研修会等】

事業名	期日	会場	参加者
青森県ボランティア講座	平成26年5月21日(水)	青森市・県民福祉プラザ	114人
	講演「ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”の軌跡」 講師 ケア付き青森ねぶた実行委員会事務局長 長根 祐子 氏		
青森県ボランティアまつり	平成26年12月7日(日)	青森市・県民福祉プラザ	218人
	① 講演「認知症の症状とその対応について」 講師 十和田市立中央病院メンタルヘルス科 診療部長 竹内 淳子 氏 ②寸劇「姑VS嫁～絶対お前が盗ったんだ!～」じゅんちゃん一座 ③会員団体交流会 ④ステージ発表 ⑤活動展示 ⑥物品販売		
ボランティアネットワーク事業	【中南地区】 「第17回ボランティアフェスティバル～結ぼう・広げよう・ボランティアの場!～」 期日：平成26年10月5日(日) 会場：弘前市「弘前市社会福祉センター」 内容：①講演「昭和歌謡曲弾き語り・うたは世につれ」 ②事業紹介・自由体験		100人
	【上十三地区】 「広がれボランティアの“わ”交流会」 期日：平成27年1月17日(土) 会場：三沢市「三沢市総合福祉会館」 内容：団体発表		73人

ボランティア ネットワーク事業	<b>【西北五地区】</b> 「平成26年度西北五地区ボランティアネットワーク事業」 期 日：平成27年3月7日（土） 会 場：五所川原市地域福祉センター 多目的ホール 内 容：①講演「岩手県宮古市の復興支援が教えるもの」 ②パネルディスカッション ③ステージ発表 ④展示・体験コーナー ⑤交流会	160人
	<b>【三八地区】</b> 「ボランティアネットワーク事業三八地区研修会」 期 日：平成27年1月25日（日） 会 場：階上町「ハートフルプラザはしかみ」 内 容：①事例紹介 ②ボランティアトークカフェ	40人

## ⑥青森県里親連合会

## 【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
総会	平成26年4月19日（土）	青森市・県民福祉プラザ	38人
役員会	平成26年4月10日（木）	青森市・県民福祉プラザ	7人
	平成26年6月10日（木）	青森市・県民福祉プラザ	11人
	平成27年2月20日（金）	青森市・県民福祉プラザ	9人
監査会	平成26年4月10日（木）	青森市・県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	平成26年4月10日（木）	青森市・県民福祉プラザ	4人
正副会長会議	平成26年12月16日（火）	青森市・県民福祉プラザ	2人

## 【研修会】

研 修 名	期 日	会 場	参加者
会員研修会	平成26年4月19日（土）	青森市・県民福祉プラザ	40人
	講演「発達障害のお子さん～将来を見据えた関わり方とは～」 講師：青森県発達障害者支援センター「ステップ」 発達障害サポートコーチ 町田 徳子 氏		
里親家族交流会	平成26年7月26・27日（土）	八戸市・青森県立種差少年自然の家	49人
	「バーベキュー」「懇談」等		

## 【青森県里親支援機関連事業】

事業名「研修名」	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問 支援事業	平成26年4月～平成27年3月	青森県内各里親家庭 訪問（68回）	
里親支援員研修会	平成26年7月19日（土）	青森市・県民福祉プラザ	9人
	講義「相談・面接援助技術及び傾聴」について 演習「傾聴のロールプレイング」 講師：青森明の星短期大学非常勤講師・ 県立浪岡養護学校元校長 前田 晶子 氏		

第1 地域福祉の推進

里親相互交流会	平成26年11月1日(土)	青森市・県民福祉プラザ	22人
	親子クッキング「ドロップクッキー、フルーツマリネ」 講師：青森中央短期大学専任講師 木村 亜希子 氏		

⑦青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成26年5月13日(火)	県民福祉プラザ	28単位母親クラブ
役員会	平成26年4月11日(金)	県民福祉プラザ	9人
	平成26年6月19日(木)	県民福祉プラザ	13人
	平成27年1月13日(火)	県民福祉プラザ	8人
監査会	平成26年4月11日(金)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修名	期日	会場	出席者
青森県児童館連絡協議会・青森県地域活動連絡協議会合同研修会	平成26年5月13日(火)	県民福祉プラザ	45人
	講演 「つぶやきの空間～今、共有すること～」 講師 八戸市教育支援ボランティア 読み聞かせ「青い鳥」 新山 淑子 氏		
会員研修会	平成26年9月5日(金)	平成26年9月5日(金)	56人
	特別講演 「いのちの教室」～未来に遺す大切なもの～ 講師 内田産婦人科医院 助産士・思春期保健相談士 内田 美智子 氏		

【その他】

平成26年度遊び場点検ならびに子どもを犯罪から守る公園の安全点検

期日：平成26年7月13日(日)

会場：八戸市「江陽緑地」

参加者数：大人44人 児童13人

⑧青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成26年5月8日(木)	県民福祉プラザ	31児童館
理事会	平成26年4月17日(木)	県民福祉プラザ	7人
	平成26年3月18日(水)	県民福祉プラザ	12人
監査会	平成26年4月17日(木)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	平成26年4月17日(木)	県民福祉プラザ	10人
	平成27年3月18日(水)	県民福祉プラザ	10人
三役会議	平成26年7月18日(金)	県民福祉プラザ	4人
	平成26年11月19日(水)	県民福祉プラザ	3人
	平成27年2月12日(木)	県民福祉プラザ	3人

## 【研修会】

会議名	期 日	会 場	出席者
青森県児童館連絡協議会・青森県地域活動連絡協議会合同研修会	平成26年5月8日(木)	県民福祉プラザ	38人
	報告 第13回全国児童館・児童クラブ東北復興支援フォーラム 青森県児童館連絡協議会児童厚生部会 倉本 朋子副会長 / 田村 邦子委員 / 宮崎 由紀子委員 講演 「児童館の現状と課題について」 講師 児童健全育成推進財団理事長 鈴木 一光 氏		
第1回児童厚生二級指導員研修会	平成26年9月26日(金)	アピオあおもり	52人
	「放課後児童クラブ論」 児童健全育成推進財団 阿南 健太郎 氏 「集団援助活動」 青森中央短期大学准教授 時本 英知 氏 「ゲーム・運動遊び」 行丘レクリエーションクラブ 須藤 勉 氏 / 小関 潤子 氏 / 境 厚子 氏		
第2回児童厚生二級指導員研修会	平成26年10月2日(火)	アピオあおもり	54人
	「地域福祉活動」 弘前医療福祉大学短期大学教授 大和田 猛 氏 「健全育成論」 弘前大学生涯学習教育センター講師 深作 拓郎 氏 「児童館論」 森と風のがっこう理事長 吉成 信夫 氏		
児童館職員研修	平成26年10月21日(火)	アピオあおもり	38人
	(1) 講習(実技)「身体表現活動」 (二級指導員資格履修科目) 講師 青森明の星短期大学教授 木村 博子 氏 (2) 講習(実技)「クッキング講座～食育について～」 バランスのとれた手軽に作れるおやつ作り 講師 青森中央短期大学専任講師 池田 友子 氏		

## 【その他の事業】

事業名	期 日	会 場
児童劇巡回事業	平成26年7月29日(火)	三戸町中央児童館
	平成26年7月30日(水)	三沢市木崎野児童館

## (4) 各種別協議会との懇談会の開催

県域で活動する種別協議会との一層の連携・協働により県内の地域福祉を推進することを目的として、懇談会を実施した。

団体名	期 日	会 場	参加者
青森県身体障害者福祉協会	平成27年3月12日(木)	県民福祉プラザ	7人
青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会	平成27年3月25日(水)	県民福祉プラザ	9人

第1 地域福祉の推進

(5) 各職能団体との懇談会の開催

県域で活動する職能団体との一層の連携・協働により県内の地域福祉を推進することを目的として、懇談会を実施した。

団体名	期 日	会 場	参加者
青森県弁護士会高齢者・障害者の権利に関する委員会	平成27年2月24日(火)	県民福祉プラザ	10人

9 東日本大震災に係る県外避難者への支援

東日本大震災の発生に伴い、県外から本県に避難している世帯からの困りごと、相談に対し、関係機関との連携した相談対応を行うとともに、登録相談者に対して定期的な電話による状況確認を実施した。

(1) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による電話相談対応及び状況確認

【相談件数】

月	件数	相談内容 内訳							
		1	2	3	4	5	6	7	8
4月	8	0	0	0	0	0	0	1	7
5月	5	0	1	0	0	0	0	0	4
6月	6	0	2	1	0	0	0	1	2
7月	7	1	1	0	0	0	0	1	4
8月	5	0	0	1	1	0	0	1	2
9月	5	0	0	1	0	0	0	1	3
10月	6	0	1	1	0	0	0	1	3
11月	5	0	1	0	0	0	0	0	4
12月	5	0	0	0	0	0	0	3	2
1月	4	0	1	0	0	0	0	1	2
2月	10	0	2	0	0	1	2	2	3
3月	6	0	1	0	0	0	0	3	2
計	72	1	10	4	1	1	2	15	38

【相談内容】

1. お金のこと                      2. 住まいのこと                      3. 仕事のこと  
 4. 医療・福祉のこと              5. 子育て・教育のこと              6. 東電のこと  
 7. その他                              8. 特に相談なし

## 10 生活困窮者に対する総合的な支援

## (1) 実践地域でのモデル的展開

ア) 自立相談支援機関の設置と事業の周知及び関係相談機関等の訪問、巡回

生活困窮者の抱える複合的な課題に包括的・一元的に対応する相談支援の拠点として「下北郡自立相談支援窓口」（平成26年1月1日開設、対象エリア：大間町・東通村・風間浦村・佐井村）及び「三戸地方自立相談支援窓口」（平成26年5月1日開設、対象エリア：おいらせ町・三戸町・五戸町・田子町・南部町・階上町・新郷村）を設置した。

また、ポスター、リーフレットを作成・配布し、行政等関係機関に周知、協力依頼を行うとともに、相談の申込受付、支援を行った。

イ) 個別相談対応と包括的な支援

○平成26年度相談受付及び情報提供件数

		相談受付	情報提供	支援プラン作成件数
1	下北郡窓口	22	80	10
2	三戸地方窓口	89	172	56
	合計	111	252	66

ウ) 社会資源の開拓と支援ネットワークの構築

事業周知及び対象者の掘り起し等を目的として下記に訪問、巡回し、事業説明等を実施

## 【下北郡窓口】

- ・対象エリア役場（保健福祉・税務関係課等）、民児協（定例会：4カ所・9回）
- ・下北郡母子寡婦連合会学習交流会（大間町）
- ・事業の概要や課題解決の手法等について地域住民及び関係機関への情報提供を目的として、下記セミナーを開催した。

○「下北郡コミュニティセミナー2014」

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年8月27日（水）	むつ市 むつ来さまい館 「イベントホール」	28人	説明：「生活困窮者自立支援相談支援モデル事業」 事業報告：「モデル事業の実践事例」 青森県社会福祉協議会 下北郡自立相談支援窓口
平成26年8月28日（木）	大間町 総合開発センター 「大集会室」	33人	

## 【三戸地方窓口】

事業周知及び対象者の掘り起し等を目的として下記に訪問、巡回し、事業説明等を実施

- ・対象エリア役場（保健福祉・税務関係課等）、民児協（定例会：8カ所・9回）
- ・民生委員・児童委員及び主任児童委員研修会（三戸郡）
- ・福祉協力員研修会（田子町）
- ・青森県社会福祉士会上十三支部第2回支部会（三沢市）
- ・上十三社会福祉協議会職員連絡会ブロック研修会（十和田市）

第1 地域福祉の推進

(2) 課題や効果等の把握・検討の実施

対象者の支援内容について関係機関と検討・協議を行う支援調整会議を実施した。

【下北郡窓口】

期 日	会 場	出席者	支援内容協議件数
平成 26 年 4 月 30 日 (水)	むつ市 むつ市役所「第一会議室」	16 人	対象者 3 件
7 月 30 日 (水)	むつ市 むつ市役所「会議室」	12 人	対象者 3 件
12 月 15 日 (月)	大間町 大間町社会福祉協議会「会議室」	11 人	対象者 3 件
12 月 16 日 (火)	むつ市 むつ市役所「第二会議室」	11 人	対象者 3 件

【三戸地方窓口】

期 日	会 場	出席者	支援内容協議件数
6 月 10 日 (火)	八戸市 八戸合同庁舎「大会議室」	8 人	対象者 1 件
7 月 29 日 (火)	南部町 南部町健康福祉センターぼたんの里「会議室」	11 人	対象者 4 件
8 月 12 日 (火)	八戸市 八戸合同庁舎「大会議室」	12 人	対象者 4 件
10 月 8 日 (水)	南部町 南部町健康福祉センターぼたんの里「会議室」	10 人	対象者 8 件
10 月 9 日 (木)	八戸市八戸合同庁舎「大会議室」	7 人	対象者 4 件
10 月 9 日 (木)	階上町 階上町役場「会議室」	12 人	対象者 1 件
10 月 27 日 (月)	田子町 せせらぎの郷「会議室」	10 人	対象者 2 件
11 月 18 日 (火)	五戸町 五戸町役場「会議室」	16 人	対象者 2 件
12 月 3 日 (水)	八戸市 八戸合同庁舎「第一議室」	12 人	対象者 5 件
平成 27 年 1 月 22 日 (木)	三戸町 三戸町役場「委員会室」	13 人	対象者 8 件
3 月 25 日 (水)	八戸市 八戸合同庁舎「大会議室」	11 人	対象者 56 件

## (3) 相談員の資質向上について

相談員の資質向上を図るため、下記の研修会等へ派遣を実施した。

研修名	期日	場所	受講者数
主任相談支援員養成研修 (前期)	平成26年7月14日(月)～16日(水)	全社協 「灘尾ホール」	1名
主任相談支援員養成研修 (後期)	8月26日(火)～28日(木)	全社協 中央福祉学院	1名
相談支援員養成研修(前期)	9月8日(月)～10日(水)	全社協 「灘尾ホール」	1名
就労支援員養成研修(前期)	11月4日(火)～6日(木)	全社協 「灘尾ホール」	1名
「社協・生活支援活動 強化方針」推進セミナー	11月11日(火)～12日(水)	秋田市 秋田ビ ューホテル	1名
主任相談支援員 スキルアップ研修(前期)	11月19日(水)～20日(木)	東京都 KFC ホール	1名
就労支援担当者養成講座	11月28日(金)～29日(土)	仙台市 宮城自治労会館	1名
就労支援員養成研修(後期)	12月8日(月)～10日(水)	全社協 中央福祉学院	1名

第1 地域福祉の推進

(4) 被保護者の居場所づくり事業

障害者、高齢者、刑務所退所者、ニートなど通常の労働市場では就労の機会を得ることの困難な者に対して、ボランティア活動や雇用を生み出し、生活保護から脱却したり「生きがい」を得るための社会的な居場所づくりや安定した生活に結びつくまでの生活の場の提供について、事務局内に部門横断的な検討委員会を設置し、討議や事業創出等を行った。

期 日	場 所	概 要	派遣人数
平成 27 年 1 月 19 日(月) ～20 日(火)	大阪府社会福祉協議会 滋賀県社会福祉協議会	【社会福祉法人の社会貢献活動】 ・生活困窮者レスキュー事業について ・滋賀の縁創造センターについて	2 人
平成 27 年 3 月 3 日(火)	島根県社会福祉協議会	【個別支援に係る制度開発】 ・入居債務保証事業について ・中間的就労支援プロジェクトについて	2 人

①社会的孤立を防ぐ「居場所」と「出番」づくり検討委員会

No	期 日	概 要	参加人数
1	平成 26 年 6 月 4 日(水)	(1)困窮者自立支援事業についての相談 傾向・課題等 (2)今後の進め方について	7 人
2	平成 26 年 10 月 2 日(木)	(1)事業実施に向けての役割分担について (2)アンケート調査について (3)その他	7 人
3	平成 26 年 11 月 18 日(火)	(1)各事業実施に向けての状況について (2)委員会の今後について (3)その他	6 人
4	平成 27 年 2 月 24 日(火)	(1)各事業実施に向けての状況について (2)中間就労アンケート調査について (3)大阪府・滋賀県先進地調査について (4)次年度の委員会について	7 人

②社会的孤立を防ぐ「居場所」と「出番」づくり先進事例調査

期 日	場 所	概 要	派遣人数
平成 27 年 1 月 19 日(月) ～20 日(火)	大阪府社会福祉協議会 滋賀県社会福祉協議会	【社会福祉法人の社会貢献活動】 ・生活困窮者レスキュー事業について ・滋賀の縁創造センターについて	2 人
平成 27 年 3 月 3 日(火)	島根県社会福祉協議会	【個別支援に係る制度開発】 ・入居債務保証事業について ・中間的就労支援プロジェクトについて	2 人

③中間的就労に係るアンケート調査

福祉施設における中間的就労の支援について状況を把握することにより、社会的に孤立しやすい人たちへの支援の取り組みの拡大を図ることを目的に調査を実施。

【調査対象】 社会福祉事業所運営法人 計 844 ヶ所

【調査方法】 ・自記式調査票を送付

・郵送により回答

・調査期間 平成 26 年 11 月 18 日(火)から 12 月 25 日(木)まで

・アンケート回収総数 377 ヶ所 (回収率 44.7%)

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### 1 日常生活自立支援事業の充実

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。

#### (1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

##### ①基幹的社協への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

○日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	青森市	弘前市	八戸市	五所川原市	十和田市	むつ市	三沢市	つがる市	平川市	合計
認知症高齢者	131	73	78	277	282	49	77	39	54	1,060
知的障害者	22	16	28	35	28	11	9	9	11	169
精神障害者	17	49	24	47	38	6	9	3	20	213
その他	9	7	13	9	34	4	11	4	7	98
合計	179	145	143	368	382	70	106	55	92	1,540
11年度	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
12年度	6	6	3	6	13	3	0	0	0	37
13年度	4	11	9	16	15	7	0	0	0	62
14年度	14	13	8	34	32	7	0	0	0	108
15年度	8	9	7	37	38	6	0	0	0	105
16年度	12	11	6	21	36	4	0	0	0	90
17年度	20	15	11	34	37	3	0	0	0	120
18年度	14	29	10	40	32	8	0	0	0	133
19年度	14	19	19	33	27	5	54	0	0	171
20年度	15	8	18	28	23	4	10	0	0	106
21年度	13	5	20	24	23	8	13	44	0	150
22年度	17	9	11	14	31	6	0	1	38	127
23年度	15	4	8	26	22	1	7	0	19	102
24年度	8	1	6	13	10	4	9	1	15	67
25年度	7	1	4	18	15	1	6	2	8	62
26年度	12	4	3	24	25	3	7	7	12	97

イ) 相談経路別契約数 ( ) 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	13	(176)	知的障害者福祉施設	0	(28)
福祉事務所	11	(227)	精神障害者福祉施設	0	(26)
その他の行政機関	1	(53)	身体障害者福祉施設	0	(11)
民生委員児童委員	0	(19)	病院・医療関係	9	(119)
介護支援専門員	27	(267)	在宅介護支援センター	0	(88)
本人	4	(28)	ヘルパー	0	(26)
親	0	(4)	グループホーム	1	(43)
子	3	(42)	生活支援員	0	(3)
配偶者	0	(2)	地域包括支援センター	14	(81)
兄弟姉妹	0	(18)	基幹的社協移管	0	(117)
親類	3	(43)	地域定着生活支援センター	0	(1)
隣人・知人	0	(7)	その他	8	(17)
高齢者福祉施設	3	(94)	合計	97	(1,540)

ウ) 相談件数 ( ) 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
青森市	310	(1,453)	41	(800)	182	(749)	13	(282)	546	(3,284)
弘前市	381	(3,221)	55	(1,440)	510	(3,981)	36	(575)	982	(9,217)
八戸市	297	(3,185)	212	(1,860)	324	(1,794)	54	(606)	887	(7,445)
五所川原市	566	(3,394)	129	(812)	311	(1,351)	37	(364)	1,043	(5,921)
十和田市	550	(3,929)	135	(1,029)	150	(1,036)	71	(703)	906	(6,697)
むつ市	121	(1,622)	18	(317)	58	(325)	33	(130)	230	(2,394)
三沢市	316	(2,136)	41	(403)	52	(456)	101	(842)	510	(3,837)
つがる市	224	(1,903)	179	(1,133)	36	(131)	62	(99)	501	(3,266)
平川市	178	(854)	55	(278)	180	(631)	23	(173)	436	(1,936)
合計	2,943	(21,697)	865	(8,072)	1,803	(10,454)	430	(3,774)	6,041	(43,997)

エ) 実利用者数

基幹的社協	契約	解約	実利用
青森市	179	115	64
弘前市	145	102	43
八戸市	143	83	60
五所川原市	368	249	119
十和田市	382	294	88
むつ市	70	59	11
三沢市	106	71	35
つがる市	55	28	27
平川市	92	40	52
合計	1,540	1,041	499

オ) 利用回数別契約数

	1回/月	2回/月	3回/月	4回/月	5回以上/月	合計
有料世帯	594	91	4	25	2	716
無料世帯	592	155	6	68	3	824
合計	1,186	246	10	93	5	1,540

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 4 月 28 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	8 人	平成 25 年度事業報告及び平成 26 年度事業計画 審査案件「利用者支援への助言について」
平成 26 年 5 月 26 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	9 人	審査案件「多額の金額の払い戻し依頼を受けた場 合の支援及び対応について」
平成 26 年 8 月 18 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	10 人	審査案件「財産管理、今後の支援について」

③預かり書類等現物検査の実施及び事業実施検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり物のあるすべての基幹的社協及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
平成 26 年 7 月 4 日 (金)	弘前市社協岩木支部、板柳町社協
平成 26 年 7 月 22 日 (火)	平内町社協、外ヶ浜町社協
平成 26 年 7 月 30 日 (水)	つがる市社協、つがる市社協柏支所、つがる市社協車力支所
平成 26 年 7 月 31 日 (木)	黒石市社協、藤崎町社協、田舎館村社協
平成 26 年 8 月 4 日 (月)	青森市浪岡支部
平成 26 年 8 月 28 日 (木)	五所川原市社協金木支所、五所川原市社協市浦支所、鶴田町社協、 中泊町社協
平成 26 年 9 月 18 日 (木)	十和田市社協
平成 26 年 9 月 24 日 (水)	東北町社協、東北町上北支所、七戸町社協、野辺地町社協
平成 26 年 9 月 25 日 (木)	横浜町社協
平成 26 年 9 月 26 日 (金)	むつ市社協、大間町社協、佐井村社協
平成 26 年 10 月 10 日 (金)	五所川原市社協
平成 26 年 10 月 16 日 (木)	八戸市社協
平成 26 年 10 月 17 日 (金)	三戸町社協、南部町社協、階上町社協
平成 26 年 10 月 22 日 (水)	平川市社協、平川市社協尾上支所、平川市碓ヶ関支所、大鰐町社協
平成 26 年 10 月 28 日 (火)	おいらせ町社協、六戸町社協、五戸町社協、鱒ヶ沢町社協、深浦町社協
平成 26 年 10 月 30 日 (木)	三沢市社協、六ヶ所村社協
平成 26 年 11 月 11 日 (火)	青森社協
平成 26 年 12 月 1 日 (月)	弘前市社協

## ④基幹的社会福祉協議会との連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 6 月 23 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	17 人	報告「平成 25 年度事業報告及び平成 26 年度事業計画について」 説明「平成 26 年度預かり書類等現物検査の実施について」 協議「日常生活自立支援事業に係る課題・問題等について」 情報交換・意見交換等
平成 27 年 2 月 13 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	14 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 預かり書類等現物検査の結果について</li> <li>・ 契約における留意事項について</li> <li>・ 日常生活自立支援事業に関する代行届について</li> <li>・ 来年度の委託料について</li> <li>・ パンフレットの増刷について</li> <li>・ 情報交換・意見交換等</li> </ul>

## ⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 27 年 2 月 27 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	10 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常生活自立支援事業の役割と利用状況について</li> <li>・ 相談支援事業所の事業内容について</li> <li>・ 判断能力が低下した方の金銭管理について</li> <li>・ 情報交換等</li> </ul>

## ⑥運営適正化委員会運営監視部会への出席

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 7 月 15 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	17 人	平成 26 年度の運営監視事業について ①つがる市社協における日常生活自立支援事業の実施状況について ②つがる市社協における日常生活自立支援事業の困難ケースについて ③基幹的社協の決算書から見る日常生活自立支援事業の課題について
12 月 25 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	16 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青森県運営適正化委員会事業実施状況について</li> <li>・ 運営監視部会現地調査実施報告について</li> <li>・ 日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>・ 五所川原市社協における日常生活自立支援事業の困難ケースについて</li> <li>・ 契約締結審査会実施状況報告について</li> </ul>
平成 27 年 3 月 24 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	13 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青森市社協における日常生活自立支援事業困難ケースについて</li> <li>・ 平成 26 年度日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>・ 平成 26 年度事業実施状況 (運営監視事業分) について</li> </ul>

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### (2) 従事者等の資質向上のための取り組み

#### ① 専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 6 月 3 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	62 人	講義・演習 「具体的な対人援助方法について」 講師 青森大学社会学部社会福祉学科 教授 船木 昭夫 氏 事務説明 「日常生活自立支援事業の実施における留意点について」 県社協生活支援課課長代理

### (3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

#### ① 権利擁護・成年後見セミナーの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 27 年 1 月 31 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	204 人	講演「権利擁護としての金銭管理の意味を考える」 ～地域における権利擁護の理念を踏まえて～ 講師 大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授 岩間 伸之 氏 パネルディスカッション 「権利擁護としての金銭管理の意味を考える」 コーディネーター 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 岩間 伸之 氏 事例発表①「認知症のある親を支える立場から」 発表者 公益社団法人認知症の人と家族の会 青森県支部世話人代表 石戸 育子 氏 事例発表②「障害のある子供を持つ親の立場から」 発表者 青森市手をつなぐ育成会会員 県社協市民後見人 松木 裕子 氏 事例発表③「親族から支援が得られない方を支える立場から」 発表者 五所川原市社会福祉協議会地域支援係 主事 鳴海 匡洋 氏

### (4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、本年度は新たに1件の受任を得て、成年後見監督人、保佐監督人として4件の受任について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、平成21年度に開催した市民後見人養成講座の修了者のうち、市民後見人候補者として県社協に登録している18人を対象に、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした研修会を開催した。

## ①市民後見人登録者のためのフォローアップ

- ・市民後見人登録者研修会の開催

開催日	開催場所	受講者	内容（講師）
平成26年6月27日（金）	青森市 県民福祉プラザ	9人	「生前契約と死後事務」 講師 NPO 法人生前契約青森ライフサポート 事務局 花田 鈴子 氏 / 竹谷 淳子 氏 家庭裁判所見学 -家庭裁判所の実務の理解- 講師 青森家庭裁判所 訟廷管理官 菅原 光一 氏
平成26年10月31日（金）	青森市 県民福祉プラザ	10人	「消費者保護」 ー判断能力が不十分な方を被害から守るためにー 講師 NPO 法人青森県消費者協会 青森県消費生活センター 主任相談員 三上 智美 氏 「社会福祉士が行う後見活動」ー身上監護の実務と演習ー 講師 株式会社介護のマキタ 代表取締役（社会福祉士） 蒔田 弘次 氏

## ②市民後見人の後見監督業務の実施

- ・実施件数 3件（成年後見3件）
- ・業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

## ③後見等監督業務審査会へのアドバイザーの設置

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

## ④市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務の実施

- ・実施件数 1件（保佐1件）
- ・業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

第2 利用者の利益を守る事業の推進

⑤法人後見に向けた支援

・法人後見実施社協連絡会議の開催(2回)

期日	会場	参加者	内容
平成26年9月12日(金)	青森市 県民福祉プラザ	16人	第1回 講義 「気づきの事例検討—気づきから始まる問題解決と実践」 講師 県立保健大学健康福祉学部 社会福祉学科 講師 工藤 英明 氏 事例検討会 「金銭感覚や一般常識の欠如がみられる被保佐人への支援」 進行 県立保健大学健康福祉学部 社会福祉学科講師 工藤 英明 氏 事例発表 社会福祉法人五所川原市社会福祉協議会 地域福祉課長 三上 行彦 氏 情報・意見交換「法人後見等への取り組みについて」
平成27年3月20日(金)	青森市 県民福祉プラザ	13人	講義「後見制度支援信託について」 講師 青森家庭裁判所 訟廷管理官 小園 博美 氏 情報・意見交換会 「法人後見等への取り組みについて」 「家事関係機関との連絡協議会会議報告」

・法人後見事業担当者養成研修会の開催(4日間)

開催日	開催場所	受講者	内容
1日目 平成26年12月11日(木)	青森市 県民福祉プラザ	22人	1. 権利擁護と成年後見制度 講師 沼田法律事務所弁護士 沼田 徹 氏 2. 成年後見制度の基礎 講師 公益社団法人成年後見センターリーガルサポート 青森支部副支部長 たいよう総合法律経済事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏 3. 家庭裁判所の実務の理解 講師 青森家庭裁判所 訟廷管理官 小園 博美 氏
2日目 平成26年12月12日(金)			4. 民法の法律知識 ①財産法 財産管理のための知識と実務 講師 司法書士法人わかば法務事務所 所長 久保 隆明 氏 5. 成年後見活動のための精神医学 講師 一般社団法人青森精神医学研究所 浅虫温泉病院理事長 石田 康正 氏

<p>3日目 平成27年1月14日(水)</p>			<p>6. 民法の法律知識 ②家族法の基礎 講師 天野法律事務所弁護士 天野 高志 氏</p> <p>7. 身上監護のための知識と実務 講師 青森県社会福祉士会ぱあとなあ青森 理事 佐藤 信子 氏</p> <p>8. 後見業務の実際 講師 鱒ヶ沢町社会福祉協議会 事務局次長 井上 雅哉 氏 NPO 法人重症心身障がい者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏</p>
<p>4日目 平成27年1月15日(木)</p>			<p>9. 成年後見の事務 講師 KYODO マネジメント (株) 代表取締役 山崎 水季弘 氏</p> <p>10. 虐待防止法の理解 講師 弘前医療福祉大学救急救命学科 教授 大和田 猛 氏</p>

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### 2 苦情解決事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用  
 援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に  
 解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

#### (1) 運営適正化委員会の運営

##### ①運営適正化委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 11 月 6 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長副委員長の選任について</li> <li>・部会委員の指名及び部会長副部会長の選任について</li> <li>・平成 26 年度事業実施状況について</li> </ul>
平成 27 年 3 月 24 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 12 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度事業実施状況について</li> <li>・平成 27 年度事業計画 (案) について</li> </ul>

##### ②運営監視部会 (運営監視事業)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 7 月 15 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 3 人 市社協 2 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年度の運営監視事業について</li> <li>・つがる市社協における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> <li>・日常生活自立支援事業の課題について</li> </ul>
平成 26 年 12 月 25 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 3 人 市社協 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森県運営適正化委員会事業実施状況について</li> <li>・運営監視部会現地調査実施報告について</li> <li>・日常生活自立支援事業実施状況について</li> <li>・五所川原市社協における日常生活自立支援事業の困難ケースについて</li> </ul>
平成 27 年 3 月 24 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 6 人 事務局 4 人 県社協 2 人 市社協 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青森市社協における日常生活自立支援事業の困難ケースについて</li> <li>・平成 26 年度日常生活自立支援事業の実施状況について</li> <li>・平成 26 年度事業実施状況 (運営監視事業分) について</li> </ul>

#### ア) 基幹的社協等からの実施状況の聞取り

基幹的社協	期 日	内 容 等
つがる市社協	平成 26 年 7 月 15 日 (火)	実施状況等を運営監視部会で聞取り
五所川原市社協	平成 26 年 12 月 25 日 (木)	実施状況等を運営監視部会で聞取り
青森市社協	平成 27 年 3 月 24 日 (火)	実施状況等を運営監視部会で聞取り

#### イ) 地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協	訪問者	内 容
平成 26 年 9 月 18 日 (木)	十和田市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

平成 26 年 10 月 10 日 (金)	五所川原市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
平成 26 年 11 月 11 日 (火)	青森市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
平成 26 年 12 月 1 日 (月)	弘前市社協	委員 1 人 事務局 1 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

## ③苦情解決部会（苦情解決事業）

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 5 月 31 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（10 件）</li> <li>・巡回訪問に係る計画について</li> <li>・苦情解決関係者等研修会について</li> <li>・第三者委員活動ハンドブックについて</li> </ul>
平成 26 年 7 月 24 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（12 件）</li> <li>・苦情解決関係機関連絡会議について</li> </ul>
平成 26 年 9 月 26 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（16 件）</li> <li>・平成 26 年度上期相談ケースについて</li> <li>・関係機関連絡会議等の報告について</li> </ul>
平成 26 年 11 月 18 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（12 件）</li> <li>・平成 26 年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について</li> </ul>
平成 27 年 1 月 23 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（15 件）</li> <li>・相談が頻回になる申出人、事業所の対応について</li> </ul>
平成 27 年 3 月 17 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別苦情ケース検討（18 件）</li> <li>・相談が頻回になる申出人、事業所の対応について</li> <li>・平成 26 年度事業実施状況（苦情解決事業分）について</li> </ul>

## ○苦情相談件数（種類、属性別）

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	2	2	12	14	0	4	2	9	16	29
障害者	19	30	8	3	1	0	0	9	28	42
児 童	0	0	16	1	0	2	0	1	16	4
その他	0	6	0	1	0	0	0	25	0	32
合 計	21	38	36	19	1	6	2	44	60	107

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### ・ 苦情のサービス種類別（全 60 件）

高齢者福祉サービス（全 16 件）	
サービス種別	件数
有料老人ホーム	4
軽費老人ホーム	2
グループホーム	2
通所介護	1
訪問介護	2
居宅介護支援	1
特別養護老人ホーム	2
養護老人ホーム	1
その他・不明	1

障害者福祉サービス（全 28 件）	
サービス種別	件数
就労継続支援	14
施設（日中活動）支援	2
生活訓練	2
共同生活介護	5
居宅介護	2
相談支援	3

児童福祉サービス（全 16 件）	
サービス種別	件数
保育所	14
医療型入所施設	1
放課後デイサービス	1

### ④ 委員長事務局長会議等への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 8 月 18 日（月）	全社協	副委員長 1 人 事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政説明（厚労省社会援護局福祉基盤課） 「運営適正化委員会等について」</li> <li>報告・説明（全社協） 「苦情解決事業、日常生活自立支援事業について」</li> <li>実践報告 埼玉県、岡山県、福井県、宮崎県</li> <li>情報交換・協議</li> </ul>

### ⑤ 運営適正化委員会委員選考委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 9 月 2 日（火）	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 事務局 4 人 県社協 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>選考委員会委員長及び副委員長の選任について</li> <li>運営適正化委員会委員の選任について</li> <li>平成 25 年度事業実施報告について</li> </ul>

## （2）各種事業の実施

### ① 広報・啓発

#### ア) 事業所への巡回訪問等

- ・ 新設、または過去に苦情相談が寄せられた事業所等を対象とし、40 件を訪問した。
- ・ 事業所等における研修会等への派遣（障害 4 ケ所、高齢 4 ケ所、児童 1 ケ所、社協 1 ケ所、経営協 1 ケ所）

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
平成26年 4月30日(水)	苦情解決関係者合同研修会	24人	社協	黒石市
5月14日(水)	職員研修会	10人	障害	むつ市
6月1日(日)	虐待防止研修会	19人	障害	八戸市
8月21日(木)	在宅介護支援センター並びに 介護支援専門員研修会	48人	高齢・社協	つがる市
9月19日(金)	職員研修会	15人	高齢	青森市
10月9日(木)	トータルリスクマネジメント 講座	22人	経営協(児童・ 高齢・障害)	青森市
10月29日(水)	保育園運営推進会議	16人	児童	青森市
平成27年 2月13日(金)	職員研修会	8人	障害	青森市
2月23日(月)	職員研修会	18人	高齢	八戸市
2月28日(土)	職員研修会	37人	障害	五所川原市
3月10日(火)	職員研修会	6人	高齢	青森市
計		223人		

## イ) ガイドブック等の改訂

- ・苦情対応マニュアル・ガイドブック増補版を作成し、研修会や事業所訪問時に配布した。
- ・第三者委員のための苦情対応ハンドブックを作成し、研修会や事業所訪問時に配布した。
- ・広報用カード、ポスター、事業報告書を配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載

## ウ) 体制整備状況調査の実施

ア 調査期間：平成27年1月1日～31日／調査基準日：平成26年12月31日

イ 調査対象数：1,038法人（社会福祉法人508、NPO・株式会社・医療法人等530）

ウ 回答法人数：507法人（社会福祉法人243、NPO・株式会社・医療法人等264）

エ 調査結果（有効回答507法人、回答率48.8%）

	運営事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置済事業所数
全体	1,754 ヶ所	1,598ヶ所 91%	1,649ヶ所 94%	835ヶ所 48%	156ヶ所 9%
社会福祉 法人	1,069 ヶ所	1,004ヶ所 94%	1,029ヶ所 96%	724ヶ所 68%	137ヶ所 13%
その他	685 ヶ所	594ヶ所 87%	620ヶ所 91%	111ヶ所 16%	19ヶ所 3%

## ②相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施（再掲）

期 日	会 場	出席者	内 容
平成27年 1月23日(金)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局4人	・相談が頻回になる申出人、事業所の対応について

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### イ) 相談員研修会等への派遣

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 10 月 9 日 (木) ～10 日 (金)	全社協	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営適正化委員会の現状と課題 (全社協)</li> <li>・苦情相談対応の留意点とポイント (弁護士)</li> <li>・苦情相談対応等の現状と課題</li> <li>・苦情相談対応の実際と対応方法 (大学教授)</li> <li>・事例検討</li> </ul>
平成 27 年 3 月 6 日 (金)	全社協	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演「生きづらさを抱える人への関わり～共に生き、共に支え合うために」</li> <li>・実践報告「精神障害のある人への生活支援の現状と課題」 (医療施設、福祉施設、行政機関、社協)</li> </ul>

### ウ) 対応状況等の検証

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 27 年 3 月 17 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 4 人 事務局 4 人	・相談が頻回になる申出人、事業所の対応について

### ③事例の分析・検討(再掲)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 27 年 1 月 23 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 事務局 4 人	・相談が頻回になる申出人、事業所の対応について

### ④苦情解決関係者等研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 7 月 28 日 (月)	青森市 リンクステーションホール青森	513 人	講義「福祉サービスにおける苦情解決体制の整備について」 青森県運営適正化委員会委員長 沼田徹氏 講義「苦情対応のコミュニケーション技術の向上を目指して」 青森大学社会学部社会学科教授 藤林正雄氏

### ⑤関係機関との連携強化

#### ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 9 月 10 日 (水)	青森市 青森県共同ビル	県健康福祉部 4 人 県国保連 7 人 適正化委員 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決の取組状況等について</li> <li>・苦情申出が繰返される事業所への対応について</li> </ul>

#### イ) 各種会議等への出席

- ・運営適正化委員会事業研究協議会：平成 26 年 8 月 18 日 (月)、東京都千代田区 (全社協)、副委員長と事務局が出席 (再掲)
- ・北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議：平成 26 年 10 月 30 日 (木)～31 日 (金)、札幌市、事務局長が出席

- ・市町村苦情担当者研修会（国保連主催）：平成26年11月27日（木）、青森市、事務局長が出席し事業説明
- ・青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議：平成26年6月20日（金）、12月22日（月）、青森市、事務局が出席。

### 3 福祉サービス第三者評価の推進

福祉サービスの質の向上と福祉サービス利用者への情報提供を目的とした福祉サービス第三者評価事業を推進するため、県内唯一の推進組織「青森県福祉サービス第三者評価推進委員会」を設置運営し、第三者評価事業の普及等を図るための事業を実施した。

#### (1) 第三者評価推進委員会の運営

##### ①第三者評価推進委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成27年 3月16日（月）	青森市 県民福祉プラザ	委 員 9 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業実施状況について</li> <li>・平成27年度事業計画について</li> <li>・要綱・要領の一部改正について</li> </ul>

##### ②基準等委員会（評価手法等の検証、評価結果の公表等）

ア) 評価結果の公表：19事業所（累計延 174事業所）

市町村	事業所名	施設種別	経営主体	評価機関
弘前市	千年園	障害者支援施設	社会福祉法人千年会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	ダビデ保育園	保育所	社会福祉法人高智会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	とっこ保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	小沢保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	花園保育園	保育所	社会福祉法人弘前愛成園	弘前市社会福祉協議会
青森市	石江保育園	保育所	社会福祉法人共愛会	青森県社会福祉協議会
青森市	青森よつば保育園	保育所	社会福祉法人洗心会	青森県社会福祉協議会
弘前市	はあと	児童発達支援センター	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
青森市	小柳保育園	保育所	社会福祉法人均生会	福祉サポートサービス
十和田市	あかまつ園	障害者支援施設	社会福祉法人新生会	福祉サポートサービス
青森市	緑青園	特別養護老人ホーム	社会福祉法人緑風会	青森県社会福祉士会
青森市	藤聖母園	児童養護施設	社会福祉法人藤聖母園	青森県社会福祉協議会
八戸市	小菊荘	母子生活支援施設	社会福祉法人八戸市社会福祉事業団	八戸市社会福祉協議会
東北町	上北療護園	障害者支援施設	社会福祉法人新生会	八戸市社会福祉協議会
三沢市	ひまわり乳児院	乳児院	社会福祉法人ひまわり乳児院	青森県社会福祉会
青森市	青森おおぞら学園	情緒障害児短期治療施設	社会福祉法人やまぶき福祉会	青森県社会福祉協議会
弘前市	弘前愛成園	児童養護施設	社会福祉法人弘前愛成園	青森県社会福祉協議会
弘前市	弘前乳児院	乳児院	社会福祉法人弘前乳児院	青森県社会福祉協議会
青森市	若葉乳児院	乳児院	社会福祉法人藤聖母園	青森県社会福祉協議会

\*結果はホームページで公表：<http://aohyouka.jp/>

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### ③認証等委員会（評価機関の認証等）

平成27年1月5日（月）から2月5日（木）まで、評価機関の募集を行ったが、申込はなかった。

## （2）第三者評価の質の確保と普及・啓発

### ①評価調査者養成研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年 8月23日（土）24日（日） 9月5日（金）6日（土） 9月20日（土）	青森市 県民福祉プラザ他	16人	下記のとおり
講義 第三者評価の理念と基本的な考え方、全体像、調査者の役割と倫理、利用者調査等 青森大学教授 藤林正雄 氏 講義 評価基準の理解と判断のポイント 評価調査指導者 澤口由加里 氏、渡邊建道 氏 講義・演習 書面調査及び訪問調査の着眼点 評価調査指導者 藤林正雄 氏、澤口由加里 氏、工藤浩二 氏 実習 施設実習 評価調査指導者 工藤浩二 氏、本間昭夫 氏 演習 評価結果のとりまとめ 弘前医療福祉大学救急救命学科教授 大和田猛 氏 評価調査指導者 工藤浩二 氏、本間昭夫 氏、澤口由加里 氏			

### ②評価調査者の継続研修会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成27年 3月8日（日）	青森市 県民福祉プラザ	23人	説明 「青森県における取組状況及び国等の動向について」事務局 講義・演習 「第三者評価の実際・訪問調査の実際、報告書の作成等について」 推進委員会委員長 大和田猛 氏

### ③評価調査者指導者連絡会の開催

評価調査者指導者研修会への委員派遣に変更

期 日	会 場	出席者	内 容
平成26年 6月23日（月） ～ 26日（木）	全社協	委員1人	評価調査者指導者研修「講義・演習」

### ④保育所の支部単位等研修の周知

ホームページにより周知した。

### ⑤訪問活動による普及啓発

苦情相談等の対応で事業所を訪問する機会をとらえ、パンフレット等を利用した広報啓発を行った（21事業所）。

## (3) 各関係機関との協議・連携

## ① 評価機関連絡会議の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 6 月 5 日 (木)	青森市 県民福祉プ ラザ	評価機関担 当者 5 人 事務局 4 人	・平成 25 年度事業実施状況について ・平成 26 年度事業計画について ・平成 26 年度「評価事業普及協議会」報告

## ② 各種会議等への出席

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 26 年 5 月 26 日 (金)	全社協	事務局 1 人	・基調説明 (全社協) 「第三者評価事業に関する取組と推進方策等」 ・行政説明 (厚労省) ・説明 (全社協・委員) 「ガイドライン等の改訂について」

## 4 障害者権利擁護事業の実施

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して推進するための体制を整備し、事業を開始した。

## (1) 障害者権利擁護センターの運営

## ① 相談、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

○相談等の件数 (種類、属性別)

	養護者による 虐待	福祉施設従事者 等による虐待	事業所の使用者 等による虐待	合 計
相 談	2	6	0	8
届 出	0	0	0	0
通 報	0	2	0	2
合 計	2	8	0	10

## ② 情報収集・分析及び提供

青森県障害者権利擁護センター並びに市町村が設置する障害者虐待防止センターと連携し、障害者虐待の防止及び対応について、情報収集及び情報提供を行った。

- ・各市町村の障害者虐待防止センターの基本情報を調査のうえ一覧を作成し、市町村、障害福祉サービス事業者、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・他県の障害者権利擁護センター並びに市町村障害者虐待防止センターからの問合せ件数 : 7 件
- ・その他、施設、一般県民等からの問合せ件数 : 11 件

③広報啓発

- ・ 障害者虐待防止パンフレットを作成（30,000部）し、市町村、障害福祉サービス事業者、医療機関、関係機関・団体等に配布した。また、障害者福祉サービス事業所を訪問する機会をとらえ、パンフレット等を利用し広報啓発等を行った（11事業所の他、経営協研修会）。
- ・ ホームページでは、センターの設置運営並びに権利擁護大会や研修会の開催等について、情報提供を行った。
- ・ 関係団体等における会議・研修会への職員派遣

平成26年5月27日（火）青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議

平成27年3月6日（金）第10回権利擁護・虐待防止セミナー 全社協

(2) 障害者権利擁護大会の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年 12月16日（火）	青森市 リンクモア 平安閣市民 ホール	659人	講演Ⅰ「障害者の権利・利益の擁護」 沼田法律事務所 弁護士 沼田徹 氏 平成26年度「心の輪を広げる体験作文」知事表彰・ 最優秀賞作文朗読 弘前市立時敏小学校1年 浅水もも 氏 青森市立浦町中学校3年 藤田 協 氏 ハートランドさくら 齊藤 翔 氏 講演Ⅱ「統合失調症がやってきた！～100人に1人 のよくある話」 お笑い芸人 松本ハウス (ハウス加賀谷氏/松本キック氏)

(3) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

①共通研修（再掲）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年 12月16日（火）	青森市 リンクモア 平安閣市民 ホール	659人	講演Ⅰ「障害者の権利・利益の擁護」 沼田法律事務所 弁護士 沼田徹 氏 講演Ⅱ「統合失調症がやってきた！～100人に1人 のよくある話」 お笑い芸人 松本ハウス (ハウス加賀谷氏/松本キック氏)

②市町村障害者虐待防止センター等の職員対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成27年 1月15日（木）	青森市 リンクステ ーションホ ール青森 4階 「中会議室」	18人	講義Ⅰ「障害者虐待の現状と課題」 講義Ⅱ・演習Ⅰ「知的障がい者のコミュニケーショ ンスキル特性と面接スキル」 演習Ⅱ「養護者による障害者虐待への対応」 講師 障害者虐待防止・権利擁護指導者 中村 尚吾氏（青森県健康福祉部障害福祉課）

## ③障害者福祉施設の設置者及び管理者対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 27 年 1 月 27 日 (火)	青森市 リンクステーションホール青森 4 階 「中会議室」	126 人	講義Ⅰ「障害者虐待防止と権利擁護」 講義Ⅱ「虐待防止の体制づくり」 講義Ⅲ・演習Ⅰ「設置者・管理者の責務①～事案が起きた場合の対応～」 講義Ⅳ・演習Ⅱ「設置者・管理者の責務②～職員の育成指導等～」  講師 障害者虐待防止・権利擁護指導者 上條 勝芳氏 (社会福祉法人のぞみ園 施設長)

## ④障害者福祉施設の従事者対象

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 27 年 1 月 28 日 (水)	青森市 リンクステーションホール青森 4 階 「中会議室」	199 人	講義Ⅰ「身体拘束・行動制限を廃止するための取り組み」 講義Ⅱ「虐待事案に学ぶ防止に向けた取り組み」 講義Ⅲ「事案に学ぶ虐待防止に向けた内部研修」 講義Ⅳ「伝達研修用冊子説明」 演習Ⅰ「(主任等) 従事者の役割～事案が起きた場合の対応～」 演習Ⅱ「虐待防止の内部研修の実施方法」  講師 障害者虐待防止・権利擁護指導者 安田 真氏 (ひかり介護・相談支援事業所所長)

## ⑤障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修への派遣

前記③及び④の講師とするため、平成 26 年 9 月 24 日 (水) ～26 日 (金)、東京都で行われた標記研修に事業所職員 2 人を派遣した。

5 地域生活定着支援事業の推進

高齢または障がい有し、矯正施設から退所した後に、自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、退所後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1) 地域生活定着支援センターの運営

①コーディネート業務

25年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
5	8	5	18	9	3	12	6

【更生保護施設等利用者】

更生保護施設	1	自立準備ホーム	2
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

介護老人保健施設	1	下宿	2
障害者 GH	4		

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	行政手続等の斡旋補助	打合せ	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
013-005	3	3	6	7	1	4	0	5	1	0	2	5	0	3
013-007	2	2	6	7	0	2	1	6	1	4	0	0	0	0
013-008	1	7	11	13	4	5	4	3	2	6	2	4	3	2
013-009	4	4	14	9	13	9	6	10	1	14	7	6	0	2
013-010	1	2	12	8	0	8	3	8	4	10	0	1	0	0
014-001	1	2	1	2	0	1	1	2	0	2	0	0	0	1
014-002	3	2	3	4	1	3	0	5	4	5	1	0	0	0
014-003	4	0	6	6	1	4	1	8	2	7	2	0	0	0
014-004	4	3	4	2	1	6	3	6	3	0	4	4	2	2
014-006	2	7	5	7	3	6	5	2	0	6	6	3	3	7
014-007	2	8	11	16	3	7	0	5	0	11	4	6	0	2
014-008	8	14	16	20	6	14	3	11	6	1	11	7	2	17
014-009	2	5	14	13	1	3	4	6	5	5	0	4	2	0
014-010	2	2	9	11	0	4	2	10	2	7	0	0	0	0
014-011	1	1	6	4	2	1	2	2	0	3	1	0	2	0
014-012	3	3	3	5	1	3	0	5	1	3	1	0	0	0
014-013	2	3	1	3	0	3	1	2	1	0	1	0	0	2
014-014	1	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0
計	46	70	128	139	37	84	36	97	33	85	42	41	14	38

## ②フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
25年度 からの継 続	新規	合計		
2	9	11	6	5

## 【フォローアップ支援概況】

No.	方法				内容				相手先					
	訪問	同行	電話	本人面接	連絡・調整	行政手続等の 斡旋補助	打合せ	その他	保護観察所	行政	施設・病院等	他県センター	家族	その他
013-002	14	5	25	16	32	5	11	10	1	28	17	0	0	36
013-003	7	0	37	21	36	4	11	16	9	12	30	0	0	25
013-005	6	2	8	7	14	2	5	6	0	3	10	0	2	9
013-008	6	12	10	12	13	7	2	14	0	12	9	0	3	15
013-009	9	3	8	7	14	1	4	8	1	1	15	1	0	6
014-002	2	3	7	3	7	4	0	6	2	5	7	6	0	2
014-004	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0
014-005	5	0	6	4	8	1	2	1	0	1	10	3	2	0
014-006	11	5	8	8	11	3	5	8	0	7	11	1	3	16
014-007	2	1	3	1	4	1	0	1	0	3	4	1	0	2
014-008	6	6	5	3	6	4	2	6	4	4	8	0	2	9
計	69	38	117	83	146	32	43	76	18	76	122	12	12	120

## ③相談支援業務

25年度 からの継 続	開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
	新規		合計		
	コーディネ ートから の継続	その他			
3	7	18	28	26	2

## ④研修会等センター職の資質向上

ア)全国地域生活定着支援センター協議会関係

会議・研修名	期日	場所
定期総会	平成26年 6月6日(金)	航空会館(東京都)
北海道・東北ブロックセンター 会議および事例研修会	平成26年 6月30日(月)～7月1日(火)	山形市総合福祉センター(山形県)
北海道・東北ブロックセンター 会議および専門研修会	平成26年 10月28日(火)～29日(水)	山形市総合福祉センター 山田県技術研究開発センター (山形県)

第2 利用者の利益を守る事業の推進

平成26年度実務研究委員会	平成26年 11月14日(金)	航空会館(東京都)
第5回現任者スキルアップ研修	平成27年 1月20日(火)~21日(水)	大阪国際交流センター(大阪府)
北海道・東北ブロックセンター 会議	平成27年 2月17日(火)	仙台市青葉区中央市民センター (宮城県)

イ) 県内研修等

会議・研修名	期日	場所	主催
医療観察制度普及啓発研修会	平成26年 11月7日(金)	アピオあおもり (青森市)	青森保護観察所
発達障害児支援スキルアップ 研修 in 弘前市	平成26年 11月20日(木)	ヒロロ (弘前市)	青森県発達障害者支援センター ステップ
平成26年度日本司法支援センター青森地方協議会	平成27年 2月2日(月)	日本赤十字青森県支部ビル(青森市)	日本司法支援センター青森地方事務所 (法テラス青森)
刑務所等出所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会	平成27年 2月23日(月)	青森保護観察所 (青森市)	青森保護観察所
第8回セーフティネットフォーラム IN 青森	平成27年 2月26日(木)	青森県立保健大学 (青森市)	青森県立保健大学

ウ) 県外研修等

会議・研修名	期日	場所	主催
平成26年度社会福祉協議会活動全国会議	平成26年 6月12日(木) ~13日(金)	全国社会福祉協議会・灘尾ホール(東京都)	全国社会福祉協議会
日本「性とこころ」関連学会 第6回学術研究会	平成26年 6月28日(土)	ホテルメトロポリタン(東京都)	日本「性とこころ」関連学会
「共生社会を創る愛の基金」第3回シンポジウム	平成26年 7月13日(日)	日本教育会館 (東京都)	共生社会を創る愛の基金
平成26年度地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	平成26年 7月31日(木)~ 8月1日(金)	沖縄県総合福祉センター(沖縄県)	沖縄県地域生活定着支援センター
福祉サービスを必要とする罪を犯した知的障害者等の地域生活支援を行う施設職員等研修会(中央研修会)	平成26年 9月10日(水) ~12日(金)	品川フロトビルB1(東京都)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
国立のぞみ園福祉セミナー2015	平成27年 2月5日(木) ~6日(金)	高崎シティギャラリーコアホール(群馬県)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
平成26年度法テラスシンポジウム	平成27年 2月7日(土)	東京コンベンションホール(東京都)	日本司法支援センター(法テラス)

平成26年度北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会	平成27年 2月18日(水)	東北地方更生保護委員会(宮城県)	法務省、厚生労働省
第29回住民参加型在宅福祉サービス全国研究セミナー	平成27年 2月18日(水) ～19日(木)	全国社会福祉協議会 第3～5会議室 (東京都)	全国社会福祉協議会

## ⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

## ア) 平成26年度 地域生活定着支援推進福祉専門員研修会(新)

障害施設や事業所で矯正施設退所者の受入れが促進されるように、福祉施設職員を対象に、罪を犯した障害者の特性、アセスメント方法、支援計画作成法等について研修会を開催した。

期日：平成26年9月30日(火)

会場：アピオ青森 大研修室

参加人数：60人

内容：○事業報告 青森県地域生活定着支援センター 副所長 佐々木 雄輔

- 講 議 「罪を犯した障害者の理解と地域における支援」  
「アセスメント方法・視点・個別面接のしかた」  
「支援方針の立て方」

○演 習 「支援プログラムの作成方法」

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園  
理 事 中川 英男氏

## イ) 青森県地域生活定着支援センターと福祉施設等の支援事例集 1,300部作成

## ウ) 講師派遣

No	研修会等名	期 日	会 場	出席者
1	平川市尾上民生員児童委員協議会視察	平成26年7月29日(火)	県社協会議室	25人
2	平成26年度単位民生委員児童委員協議会会長連絡会議	平成26年12月8日(月)	県民ホール	161人
3	名寄市立大学学外施設訪問	平成27年1月9日(金)	県社協相談室	2人
4	平成26年度相談支援従事者専門コース別研修「触法障害者支援研修」	平成27年2月25日(水)	県民ホール	59人
5	第8回セーフティネットフォーラム IN 青森	平成27年2月26日(木)	青森県立保健大学	54人

(2) 関係機関との連携

①総合調整会議

期 日：平成 26 年 7 月 8 日(火)

会 場：県民福祉プラザ中研修室

参加者：福祉関係者、更生保護関係者、社協関係者、行政関係者等 26 人

内 容：(ア)平成 25 年度地域生活定着支援センター実績報告

(イ)福祉施設における罪を犯した人の受入状況調査について

(ウ)情報交換

②処遇困難ケース専門検討委員会(新)

センターの支援に対して幅広い専門的見地から検討及び調整を加えるとともに、支援の適正化の確保を行うため標記委員会を今年度より設置した。

期 日：平成 26 年 5 月 29 日(木)

場 所：県民福祉プラザ 県社協会議室

参加者：13 名

内 容：(ア)組織会

(イ)ケース検討(3 ケース)

期 日：平成 26 年 12 月 4 日(木)

場 所：県民福祉プラザ 県社協会議室

参加者：13 名

内 容：(ア)ケース検討(2 ケース)

(イ)情報交換

③個別ケース検討会

No	期日	会場	出席者	内容
1	平成 26 年 6 月 6 日(金)	青森市	5 人	・本人の状況について ・今後の支援について
2	平成 26 年 6 月 16 日(月)	平川市	8 人	・本人の状況について ・今後の支援について
3	平成 26 年 7 月 24 日(木)	青森市	8 人	・これまでの支援経過等について ・今後の支援について
4	平成 26 年 8 月 25 日(月)	青森市	9 人	・これまでの支援経過等について ・今後の支援について
5	平成 26 年 9 月 25 日(木)	黒石市	6 人	・今後の支援について
6	平成 26 年 10 月 10 日(金)	黒石市	5 人	・本人の状況について ・今後の支援について
7	平成 26 年 11 月 19 日(水)	青森市	6 人	・本人の状況について ・今後の支援について
8	平成 26 年 11 月 27 日(木)	黒石市	6 人	・本人の状況について ・今後の支援について

## ④関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が確認し、情報交換等を行った。

No	期 日	会 場	出席者
1	平成 26 年 5 月 9 日(金)	県民福祉プラザ	7 人
2	平成 26 年 6 月 20 日(金)	青森刑務所	9 人
3	平成 26 年 9 月 19 日(金)	青森保護観察所	10 人
4	平成 26 年 11 月 21 日(金)	県民福祉プラザ	10 人
5	平成 27 年 1 月 16 日(金)	青森刑務所	8 人
6	平成 27 年 3 月 13 日(金)	青森保護観察所	9 人

## ⑤刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催：青森保護観察所)

期 日：平成 27 年 2 月 23 日(月)

場 所：青森保護観察所 3 階会議室

参加者：9 人

内 容：(1)平成 26 年度の特別調整事件数など事件の動向  
(2)平成 27 年度に向けての課題

## ⑥平成 26 年度日本司法支援センター青森地方協議会

(主催：日本司法支援センター青森地方事務所(法テラス青森))

期 日：平成 27 年 2 月 2 日(月)

場 所：日本赤十字青森県支部ビル

参加者：62 人

内 容：(1)法テラス業務説明  
(2)意見交換・質疑応答

## 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

### 1 介護サービス事業所の情報の公表

介護サービス事業所の情報の公表は、介護保険制度の基本理念である「利用者本位」「高齢者の尊厳の保持と自立支援」「利用者による選択（自己決定）」を支援するとともに、各事業所における介護サービス全体の質や事業の効率性を高めるための仕組みとして、介護保険法に基づき平成18年度より実施され、制度に係る事務として、「介護サービス情報公表センター」事業を実施した。

#### (1) 介護サービス情報公表センターの運営

##### ①介護サービス情報報告の受理、公表及び調査

平成26年7月から、県が策定した公表計画(2,451件)に基づき、介護サービス事業所から提出された情報の受理及び公表を行った。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた旨、県及び市から報告を受けた事業所(216件)及び再開事業所(4件)に対し、報告依頼を行った。また、指定調査機関として、希望する事業所(13件)に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

##### ②調査員連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年7月14日(月)	青森市	10人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明Ⅰ「平成25年度事業の実施状況について」「介護サービス情報の公表制度について」</li> <li>・説明Ⅱ「訪問調査の進め方及び事務手続きの確認について」「調査票等の記入方法について」</li> <li>・情報交換「調査活動から見える介護サービス情報の公表について」</li> </ul>

##### ③介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成27年3月11日(水)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業実施状況について</li> <li>・平成27年度事業実施計画案について</li> </ul>

#### (2) 介護サービス情報公表制度に係る広報啓発活動

##### ①パンフレットの配布

平成26年度の公表対象事業所(2,671件)に対して、介護サービス情報の公表事業のパンフレットを配布し、利用者の閲覧性の向上を図る観点から情報公表システムについて周知した。

##### ②介護サービス情報の公表に関する事務説明会

平成26年度介護サービス情報の公表を行う新規事業所を対象に、事務手続き等についての説明会を実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年11月18日(火)	青森市	77人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度について</li> <li>・介護サービス情報公表事務説明</li> <li>・新システムの説明</li> </ul>

## 2 社会福祉施設経営支援事業の推進

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

### (1) 福祉基金貸付事業

社会福祉施設増改築のための貸付資金を会員施設及び福祉団体に広報し募集した結果、新規3件11,913,485円の貸付を行った。

平成27年3月現在貸付実績

貸付件数 8件

元金合計 25,158,065円

### (2) 市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数(件)

区分	施設経営一般	会計税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	預り金	地域交流	その他	合計
来所相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
電話文書	18	43	0	1	0	1	0	0	0	0	0	5	68
合計	19	43	0	1	0	1	0	0	0	0	0	5	69

### (3) 専門相談員(税務・法律・労務)及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの経営相談に対応するため、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・訪問・FAX等で相談に対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	8:30～17:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員(社会保険労務士)
会計・経理相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員(公認会計士)
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員(弁護士)

・相談件数(件)

区分	施設経営一般	会計税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	預り金	地域交流	その他	合計
専門相談	0	12	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4	19

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

・施設種別毎相談実績（件）※（2）及び（3）の相談件数合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	7	0	0	0	0	0	0	7
電話相談	66	3	2	2	7	0	1	81
合計	73	3	2	2	7	0	1	88

#### （4）経営改善支援事業

##### ①経営改善アドバイザーの設置

社会福祉施設等を対象とした災害時における地域支援のあり方や役割等に係る研修会の企画・運営や相談対応を行うことを目的として、経営改善アドバイザーを設置した。

##### ②経営支援研修会の開催

ア) 大規模災害に備えたBCP（BusinessContinuityPlanning）セミナー

研修名	期日・内容	会場	参加者
大規模災害に備えたBCPセミナー	平成26年11月20日（木）～21日（金）	ウェディングプラザアラスカ	49人
	講義Ⅰ 「緊急時対応の考え方」		
	講義Ⅱ 「BCP計画に必要な項目と具体的な策定ステップ」		
	演習 「BCP作成演習」（ワークショップ）		
	演習 「BCPシミュレーション演習」（ワークショップとまとめ）		
講師	(株)フォーサイトコンサルティング代表取締役社長 浅野 睦 氏		

※ 本セミナーの内容に基づき、「大規模災害に備えた事業継続計画（BCP）策定マニュアル」を520部作成し、県内の全社会福祉法人へ配布した。

イ) 会計研修

研修名	期日	会場	参加者
平成26年度社会福祉法人新会計基準移行支援研修会	平成26年8月19日（火）	青森県観光物産館アスパム	114人
	・講義 「新社会福祉法人会計基準への移行実務」		
	講師 小野寺高事務所 公認会計士・税理士 小野寺 高 氏		
・事例発表 「新会計基準への移行スケジュール・内容等について」			
発表者 高齢：社会福祉法人同伸会 障害：社会福祉法人心和会 児童：社会福祉法人鶴住会			

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

ウ) 平成26年度青森県障害者就労継続支援事業所経営力向上研修(新)(全5回)

研修名	回次	期日	会場	参加者
平成26年度 青森県障害者 就労継続支援 事業所経営力 向上研修会	第1回	平成26年9月22日(月)	県民福祉プラザ	22人
	ワークショップ「工賃向上における悩み・問題を探る」 講義「目標・ビジョンについて」 ワークショップ「目標・ビジョンづくり」 発表「施設の工賃向上に関するビジョン、目標設定」 講師 ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏 中小企業診断士・キャリアカウンセラー 森山 かずお 氏			
	第2回	平成26年10月20日(月)	青森県総合社会教育センター	21人
	講義「目標達成のための手段を考える」 基調講演「工賃向上の現場を知る」 ワークショップ「目標の達成手段検討」 講師 ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏 社会福祉法人はらから福祉会 法人本部 未来プロジェクトチーム事務局長 営業戦略・品質管理担当 佐藤 昭 氏			
	第3回	平成26年11月17日(月)	青森県総合社会教育センター	19人
講義「手段を実現するための計画づくりのポイント」 講義「商品の開発と販路、既存商品のブラッシュアップ」 ワークショップ「計画づくり」 講師 ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏				
第4回	平成26年12月16日(火)	県民福祉プラザ	18人	
講義「計画を実現するための組織づくり」 講義「リーダーとして求められる役割」 ワークショップ「自分の役割を整理する」 講師 中小企業診断士・キャリアカウンセラー 森山 かずお 氏				
第5回	平成27年1月16日(金)	県民福祉プラザ	20人	
最終報告 「最終発表(ビジョン、目標、手段、計画、役割)」 講師 ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏 中小企業診断士・キャリアカウンセラー 森山 かずお 氏				

③災害福祉広域支援ネットワーク協議会の構築

○青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係るワーキング会議  
(職能団体代表者・関係者等)

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 26 年 6 月 2 日(月)	青森市	4 人	1. 説明 (1) 青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係るワーキング会議の役割について (2) 青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係る第1回、第2回検討会における課題整理について (3) 平成26年度会議、検討会等のスケジュールについて 2. 検討 青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に向けた検討事項について
平成 26 年 7 月 28 日(月)	青森市	5 人	1. 説明 平成26年度岩手県災害派遣福祉チーム員登録研修の視察について 2. 検討 (1) 第1回ワーキング会議における発言内容の整理について (2) 災害派遣福祉チームに係るマニュアルについて
平成 26 年 9 月 22 日(月)	青森市	6 人	検討 (1) 第2回ワーキング会議における発言内容の整理について (2) 災害派遣福祉チームのシミュレーションについて
平成 26 年 12 月 15 日(月)	青森市	6 人	検討 (1) 3回ワーキング会議における発言内容の整理について (2) 青森県版 災害福祉広域支援ネットワークについて (3) 災害時に優先給油対象となる重要施設・緊急車両について (4) 災害派遣福祉チーム活動マニュアルについて (5) 青森県災害福祉広域支援ネットワーク協議会(仮称)に係る構成機関・団体について
平成 27 年 3 月 30 日(月)	青森市	6 人	1. 報告 (1) 第4回ワーキング会議における発言内容の整理 (2) 公民協働による災害福祉広域支援ネットワークの構築等について 2. 検討 (1) 青森県災害福祉広域支援ネットワーク協議会設置要項(案)、運営要領(案)等について (2) 災害派遣福祉チーム活動マニュアル(総論編・活動編)(案) (3) 様式集について

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### ○青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係る第1回検討会 (職能団体代表者・関係者等)

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 27 年 3 月 30 日 (月)	青森市	8 人	1. 報告 青森県における災害時の福祉支援ネットワーク構築に関する準備会に係るワーキング会議における検討の経過について 2. 検討 (1) 青森県災害福祉広域支援ネットワーク協議会 イメージ図について (2) 青森県災害福祉広域支援ネットワーク協議会設置要項(案)について (3) 青森県災害福祉広域支援ネットワーク運営要領(案)について (4) 青森県災害派遣福祉チーム設置運営要領(案)について (5) 災害派遣福祉チーム活動マニュアル(総論編・活動編)(案)について 3. 説明 平成27年度のスケジュールについて

#### ○各種会議等への出席・派遣

- ・平成 26 年度災害派遣福祉チーム員登録研修 平成 26 年 6 月 28 日 (土)、29 日 (日)  
(岩手県) 岩手県社協主催・2 人参加
- ・平成 26 年度防災啓発研修会 平成 26 年 9 月 5 日 (金) (県民福祉プラザ) 県主催・1 人参加
- ・公民協働による災害福祉広域支援ネットワーク構築の調査研究情報交換会 平成 27 年 3 月 23 日  
(月) (東京都) 富士通総研(国委託) 主催・1 人参加

#### (5) 職場内研修会への講師派遣

(派遣回数：13 回)

期 日	会 場	内 容	派遣依頼事業所
平成 26 年 4 月 17 日 (木)	大鰐町	職員のマナーアップ	大鰐町社協
5 月 17 日 (土)	青森市	県社協の業務と福祉活動 (災害時の障害者支援等)	県自閉症協会
5 月 30 日 (金)	外ヶ浜町	利用者のマナーアップ	平舘福祉会 エコル
9 月 26 日 (金)	つがる市	新任職員接遇力アップ	つがる西北五社協連絡会
9 月 26 日 (金)	藤崎町	職員のマナーアップと求められる人材	千栄会 さんふじ
10 月 4 日 (土)	青森市	日常生活自立支援事業と成年後見制度	青森成年後見センター
10 月 7 日 (火)	東通村	生活困窮者自立支援事業	下北郡民児協
11 月 14 日 (金)	つがる市	職員のマナーアップ	つがる市社協
12 月 12 日 (金)	中泊町	災害ボランティアの意義と役割、現状	北津軽郡社協
平成 27 年 2 月 5 日 (木)	藤崎町	職場内研修体系づくり	千栄会 特養 さんふじ
2 月 9 日 (月)	平川市	職員のマナーアップ	睦会 平賀保育園
3 月 12 日 (木)	つがる市	地域福祉の推進 (小地域ネットワーク)	つがる市社協
3 月 20 日 (金)	六戸町	地域福祉の推進 (災害時要援護者支援)	六戸町社協

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(6) 効率的な施設経営のための情報提供

全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会等から提供のあった経営に資する資料等について、適宜、県経営協会員へメールで情報提供を行った。

(7) 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成26年9月8日(月)	
内容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師 沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師 介護老人保健施設 サンライフ豊寿苑 副施設長 清水 養子 氏 講義Ⅴ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師 東地方保健所 保健総室長 宮川 隆美 氏 生活衛生課 主幹 横山 孝仁 氏	210人

【Bコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成26年9月18日(木)	
内容	講義・演習Ⅰ「リスクマネジメントの考え方について」 講義・演習Ⅱ「リスクマネジメントの考え方について」 講師 ずぐりケアプランセンター 所長 秋田谷 一 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師 青森中央学院大学 講師 泉 美紀子 氏	168人

【Cコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成26年9月30日(火)	
内容	講義・演習Ⅰ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講義・演習Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師 弘前医療福祉大学 救急救命学科 教授 大和田 猛 氏 説明Ⅰ「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)と成年 後見制度について」 青森県社会福祉協議会 生活支援課	156人

【Dコース1】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成26年10月16日(木)	
内容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本」 講師 弘前医療福祉大学 救急救命学科 教授 大和田 猛 氏	132人

【Dコース2】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成26年11月4日(火)	88人
内 容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本」 講師 弘前医療福祉大学 救急救命学科 教授 大和田 猛 氏	

(8) 青森県社会福祉法人経営者協議会との連携・協働

青森県社会福祉法人経営者協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。  
(再掲、事業内容等はP36参照)

3 福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入施設・団体数461ヶ所、加入者は10,577人となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,278人となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の充実と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）

ア) 第1種共済加入状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
施設・団体	410	432	448	460	461
会 員	9,195	9,423	9,663	10,385	10,577

イ) 第2種共済加入状況

	23年度	24年度	25年度	26年度
施設・団体	46	65	68	72
会 員	792	887	1,076	1,278

ウ) 共済事業実施状況（平成27年3月末時点）

種 類	件 数	金額（千円）
退会給付事業	1,477	705,209
第1種共済	1,475	684,268
第2種共済	166	20,940
福利厚生事業	501	3,688
結婚祝金	221	2,210
出産祝金	260	1,300
入院見舞金	12	38
災害見舞金	5	80
死亡弔慰金	3	60
貸付事業	33	30,540

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

エ) 共済事業資産状況 ※信託運用資産を平成26年度からは時価で積算

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
資産総額(千円)	5,662,867	6,013,905	6,755,420	7,110,377	8,238,111
給付準備金(千円)	7,406,769	7,691,104	7,964,313	7,931,578	8,091,576
給付準備率(%)	76.4	78.2	84.8	89.6	101.8

#### ②第1種・第2種共済の加入促進

ア) パンフレットによる周知

- ・共済制度にパンフレットを5,000部作成し、県内の福祉・介護保険事業者等に配布した。

イ) 共済制度説明会の開催(新)

開催日	開催場所	内 容	参加者
平成26年 9月8日(月)	八戸市総合福祉会館 「多目的ホール」	①県共済事業の概要としくみ ②福利厚生事業の概要とサービスメニュー	20人
平成26年 9月10日(水)	藤崎町文化センター 「多目的ホール」		15人
平成26年 9月22日(月)	ねぶたの家ワ・ラッセ 「交流学习室」		17人

#### ③外部信託による運用

- ・株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。
- ・平成26年度3月末時点の運用実績(単位:円)

信託元本	5,804,496,963
当期利益	179,200,032
資産合計(簿価)	5,976,367,687
資産合計(時価)	6,772,019,104
年率	9.39%

#### ④加入促進及び加入者等への情報提供

ア) 福利厚生だより「ほほえみ」の発行(年1回)

イ) 共済制度等事務説明会

- ・講師 小野寺高公認会計士税理士事務所 公認会計士・税理士 小野寺 高 氏

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成27年 2月20日(金)	県民福祉プラザ4階 「大中研修室」	①青森県民間社会福祉事業職員共済事業の実施状況及び事務手続きについて ②青森県民間社会福祉事業職員共済事業に係る資産の運用状況について ③退職共済の会計処理について ④退職手当共済制度の事務手続きについて	163人

⑤共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成 26 年 7 月 1 日 (火)	県民福祉プラザ 2 階 「県社協会議室」	①平成 25 年度事業実績報告 ②外部信託運用状況報告 ③貸付事業滞納者の状況報告	委 員 9 人 事務局 6 人 オブザーバー 3 人
平成 27 年 3 月 12 日 (木)	県民福祉プラザ 2 階 「多目的室 2A」	①外部信託運用状況報告 ②財政検証報告 ③平成 26 年度事業実施状況 報告 ④平成 27 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) ⑤貸付事業滞納者の状況報告	委 員 7 人 事務局 6 人 オブザーバー 3 人

(2) 社会福祉施設職員等退職手当共済の業務協力

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入施設と職員数 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

加入法人数 450 法人 (1,183 施設・団体)

加入職員数 15,298 人

(3) 福利厚生センター事業の業務協力

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成 6 年 7 月 1 日に設立し、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、下記の交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。また、会員の増加を図るため加入勧奨を行い、更なるサービス強化に努めた。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

ア) 平成 26 年度加入状況 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

加入法人 76 法人

加入事業所 179 事業所

加入者数 3,383 人

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
平成 26 年 6 月 13 日 (金)	青森市	①ソウェルクラブについて ②平成 26 年度会員交流事業実施計画について ③地域開発メニューの充実について	委 員 9 人 事務局 3 人
平成 27 年 2 月 26 日 (木)	青森市	①平成 26 年度事業報告について ②平成 27 年度会員交流事業実施計画について ③地域開発メニューの充実について	委 員 10 人 事務局 3 人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

②会員交流事業の実施

期 日	事 業 名	会 場	参加者
平成 26 年 7 月 19 日 (土) ～9 月 30 日 (火)	旅行～夏秋お楽しみプラン～	①東北各地の旅 ②北海道の旅 ③東京ディズニーリゾートの旅 ④東京・横浜・千葉・さいたまの旅	59 人 16 人 30 人 7 人
平成 26 年 9 月 15 日 (月) ～9 月 28 日 (日)	御食事会	青森市：ダイニング椿 弘前市：奥膳懐石 翠明荘 八戸市：レストランテ澤内 十和田市：焼肉冷麺ひびき 三沢市：N o r t h 40-40 平川市：ホテルアップルランド むつ市：大衆割烹 王将	119 人 145 人 140 人 243 人 50 人 44 人 43 人
平成 26 年 9 月 7 日 (日)	観劇 劇団四季 「ふたりのロッセ」	リンクステーションホール青森	24 人
平成 26 年 10 月 7 日 (火)	観劇 劇団四季 「ジーザスクライスト＝スーパー スターエルサレムバージョン」	八戸市公会堂	34 人
平成 26 年 10 月 18 日 (土) ～平成 27 年 2 月 22 日 (日)	スポーツ観戦プラン 『青森ワッツ応援プラン』	県内の青森ワッツホームゲーム	31 人
平成 26 年 12 月 19 日 (金) ～平成 27 年 2 月 28 日 (金)	旅行～冬季お楽しみプラン～	①東北各地の旅 ②北海道の旅 ③東京ディズニーリゾートの旅 ④東京・横浜・千葉・さいたまの旅	40 人 10 人 41 人 7 人
計			1,083 人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

・加入勧奨の実施

事業名	期日	内容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（かわら版等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業
重点法人選定管理事業	通年	福利厚生の見直し、充実に関心を持つ 20 法人を選定し、パンフレット、情報誌等の PR 資料を送付するなどソウエルクラブへの加入促進を行った。
個別訪問事業	通年	加入勧奨の必要が生じた法人への個別訪問を実施

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

・地方委託講習会（パソコン講習会）

開催日	開催場所	内容	参加者
平成27年1月8日(木)	通年	福利厚生センターの会員を対象に、Word等の基本的なソフトを活用して、データ管理や文書作成等の基本的な操作を学ぶことを目的に開催した。	17人

・家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
平成26年6月30日(月)	申込事業所数 109 事業所 内訳 ソウエル 14 事業所 共済 23 事業所 県社協会員 72 事業所	1,087,440 円
平成26年7月4日(金)	民生委員児童委員 64 人	313,148 円
平成26年11月14日(金)	申込事業所数 95 事業所 内訳 ソウエル 18 事業所 共済 22 事業所 県社協会員 55 事業所	838,280 円
平成26年11月17日(金)	民生委員児童委員 62 人	321,770 円

④地域開発メニュー充実事業の実施

・6企業に協力をいただき、優待割引利用契約を締結し地域開発メニューの充実を図った。

青森市	ホテル青森	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> 1F カフェレストラン【スワン】、5F 和食処【みちのく】、17F スカイレストラン【ル・ボワ】での食事代金から10%割引	御食事割引
青森市	モヤヒルズ	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> ●グリーンシーズン（夏季） ①ケビンハウス1室1泊4名利用時→基本料金10,000円から1割引 ②ヒルズサンダー料金→2割引（大人・子どもともに／1回券・3回券・6回券） ●ウインターシーズン（冬季） ①リフト券→2割引（1日券、半日券、ナイト券） ②ケビンハウス料金→基本料金11,000円から1割引	スポーツ・レジャー・観光施設
弘前市	リコルソ弘前	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> 大人（12歳以上）通常420円から350円に割引	スポーツ・レジャー・観光施設
弘前市	奥膳懐石 翠明荘	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> ビール、ソフトドリンクいずれか一杯無料（会員とその同伴者）	御食事割引

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

弘前市	中国料理 豪華楼	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> 生ビール、ワイン、ソフトドリンクいずれか一杯無料	御食事割引
八戸市	レストランテ澤内	<利用条件> 会員証の提示（グループで利用できます） <サービス内容> ハウスワイン（赤・白）、ソフトドリンクいずれか一杯無料	御食事割引

#### 4 福祉サービス第三者評価事業の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会へ評価機関の認証を申請し、受審事業者の募集、評価業務等を行った。また、受審啓発を目的にパンフレットを作成し配布した。

##### ○認証第三者評価機関

認証機関名：青森県社会福祉協議会

認証期間：平成25年4月1日～平成28年3月31日

評価実施種別：福祉サービス全般

##### (1) 第三者評価の実施

###### ①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：9事業所（P89(3)②参照）

訪問調査実施事業所数：7事業所

評価結果公開事業所数：9事業所（前年度訪問調査実施分2事業所を含む）

※通年、県社協ホームページで公開

###### ②福祉サービス第三者評価審査委員会（外部委員5名）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年6月26日(木)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度第3回福祉サービス第三者評価審査委員会における確認結果について</li> <li>福祉サービス第三者評価調査結果について 1件</li> <li>保育所 1件</li> </ul>
平成26年8月25日(月)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査員確認事項について 1件</li> <li>保育所 1件</li> <li>福祉サービス第三者評価調査結果について 1件</li> <li>保育所 1件</li> </ul>
平成26年12月25日(木)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉サービス第三者評価調査結果について 2件</li> <li>児童養護施設 2件</li> </ul>
平成27年2月19日(木)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉サービス第三者評価調査結果について 3件</li> <li>乳児院 2件、児童養護施設 1件</li> </ul>
平成27年3月9日(月)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉サービス第三者評価調査結果について 2件</li> <li>保育所 1件、情緒障害児短期治療施設 1件</li> </ul>

##### (2) 本会の所属評価調査者研修会の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した評価調査者継続研修へ、登録している評価調査者を派遣した。（P66(2)②内容参照）

評価調査者継続研修 7人（評価調査者総数26人）

(3) 第三者評価事業の普及啓発

①パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

②第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

平成26年4月実施。

保育所：3事業所、児童養護施設：3事業所、乳児院：2事業所、情緒障害児短期治療施設：1事業所

5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

(1) 外部評価の実施

①実績

契約締結事業所数：121事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：121事業所（通年）

評価結果公開済事業所数：107事業所（通年）※県社協ホームページで公開

②外部評価調査員：87人

③地域密着型サービスの外部評価審査委員会

地域密着型サービスの外部評価事業の信頼性・公平性の確保と適正な実施を目的として外部評価審査委員会を設置し、公正な評価事業の推進について協議を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成27年3月4日(水)	青森市	5人	・平成26年度事業実績について ・平成27年度事業実施計画（案）について

(2) 外部評価調査員の継続研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成26年7月14日(月)	青森市	32人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明 平成25年度の振り返り サービス評価の現状と動向</li> <li>講師 青森県社会福祉協議会 福祉人材課経営支援係</li> <li>・講義 (1) 外部評価に期待すること (2) 小規模多機能型居宅介護事業所の理解</li> <li>講師 小規模多機能型デイサービスセンターりんごの郷 所長 佐藤 史 氏</li> <li>・演習・意見交換 事業所との対話のポイント 等</li> </ul>



## 第4 福祉を担う人材の確保・養成

### 1 福祉人材センター事業の推進

介護従事者を中心とした福祉の人材確保に向けて、潜在的有資格者や他業種から福祉職に転職を望む求職者への情報提供の機会を確保すると共に、将来、福祉の仕事に従事したい高校生を対象に福祉施設体験講習会を各地域で実施したほか、福祉従事者の専門性を高めるための生涯研修やデイサービス等通所事業所職員向けの研修会（基礎編・応用編）を実施した。

無料職業紹介事業においては、福祉人材センターを中心に、支所である弘前及び八戸福祉人材バンクの2ヶ所と連携を図りながら、窓口での個別相談やインターネットによる福祉人材情報システム（COOL システム）を活用した情報提供を行った。

また、ハローワークに出向いて福祉のお仕事ガイド入門セミナーや福祉系大学等での就職説明会へ参加したほか、県内介護職員初任者研修等実施事業所や福祉人材養成校等への巡回訪問を行い、新規求職登録者の獲得に努めるとともに、キャリア支援専門員による福祉施設・事業所等への巡回訪問及び電話連絡等により求人開拓に努めた。

その他、福祉の仕事に興味・関心を持ってもらうためのPR活動として、福祉人材センター・バンク周知用ポスターを駅や路線バスに掲示、チラシを図書館や公民館に配布したほか、将来を担う人材確保のために高校1年生向けの介護の仕事周知用漫画を作成し、33校に持参、49校に送付した。

#### （1）福祉人材無料職業紹介事業の実施

##### ①求人・求職の相談及び登録（平成27年3月末現在累計）

区分	有効求職者数	有効求人数	有効求人件数	紹介数	採用人数	求人相談件数	求職相談件数
福祉人材センター	1,865	4,064	1,797	86	51	947	677
弘前福祉人材バンク	1,117	1,050	665	46	33	85	99
八戸福祉人材バンク	1,176	1,341	793	32	29	258	127
計	4,158	6,455	3,255	164	113	1,290	903

ア) 福祉人材情報システム（COOL システム）による求人情報提供（通年）

イ) 求人情報携帯発信サービス（随時）

ウ) 県社協HP上への求職者情報の掲載（毎月）

エ) 一日移動相談事業の実施（11月）

・福祉の仕事一日移動相談（終日）（年1回：4ハローワークと共催）

実施地区	会場	期日	件数
野辺地町	野辺地公共職業安定所	平成26年11月7日（金）	2件
十和田市	三沢公共職業安定所十和田出張所	平成26年11月10日（月）	4件
黒石市	黒石公共職業安定所	平成26年11月11日（火）	5件
むつ市	むつ公共職業安定所	平成26年11月21日（金）	1件
計			12件

・福祉・看護の仕事一日移動相談（終日）（年1回：4ハローワークと共催）

※弘前及び八戸開催分は「はちのへ合同就職面接会」「ひろさき合同就職面接会」への参加と代えた。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

実施地区	会場	期日	福祉の相談件数	看護の相談件数
五所川原市	五所川原公共職業安定所	平成26年11月6日(木)	0件	1件
八戸市	八戸プラザホテル	平成26年11月13日(木)	2件	4件
三沢市	三沢公共職業安定所	平成26年11月14日(金)	1件	0件
弘前市	ホテルナクアシティ弘前	平成26年11月21日(金)	3件	1件
計			6件	6件

・その他、面接会等「介護・福祉就職デイ in 青森」(1ヶ所)

実施地区	会場	期日	件数
青森市	ホテル青森	平成26年11月10日(月)	1件
計			1件

オ) 民間人材育成事業所との連携(求職者開拓、随時)

実施期間 平成26年6月4日から平成26年6月24日まで

県内介護職員初任者研修等事業所18ヶ所への巡回訪問により、介護職員初任者研修の実施状況、修了者の就職状況及び求人状況等について聞き取り調査を実施すると共に、啓発用ポスター、チラシ及びガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成26年6月4日(水)	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ青森校、青森中央文化専門学校	2ヶ所	2人
平成26年6月5日(木)	社会福祉法人青森市社会福祉協議会、株式会社ジョブメイト、株式会社ニチイ学館青森支店青森校、公益財団法人介護労働安定センター	4ヶ所	2人
平成26年6月9日(月)	社会福祉法人弘前豊徳会	1ヶ所	2人
平成26年6月10日(火)	社会福祉法人楽晴会、社会福祉法人八甲田会、社会福祉法人ファミリー	3ヶ所	1人
平成26年6月10日(火)	社会福祉法人寿栄会、株式会社ゆとり、株式会社ニチイ学館青森支店八戸校	3ヶ所	2人
平成26年6月11日(水)	スタッフィングギャロップ有限会社、株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ八戸校	2ヶ所	2人
平成26年6月13日(金)	株式会社ディスプレイ、社会福祉法人鱒ヶ沢社会福祉協議会	2ヶ所	1人
平成26年6月24日(火)	株式会社JMTC	1ヶ所	2人
計		18ヶ所	延べ14人

巡回訪問後、求職者登録は下記のとおり(4ヶ所)

期日	事業者等名称	参加者数	登録者数	派遣職員
平成26年9月9日(火)	(株)メイクホーム福祉カレッジ青森校	15人	1人	2人
平成26年9月30日(火)	青森中央文化専門学校	18人	17人	1人
平成26年11月5日(水)	公益社団法人介護労働安定センター	40人	21人	2人
平成27年1月9日(金)	(株)メイクホーム福祉カレッジ青森校	15人	3人	1人
計		88人	42人	6人

カ) 無料職業紹介事業に係る求人開拓における施設、事業所訪問（随時）（再掲）

県内福祉施設・事業所等 70 ヶ所への巡回訪問により、求人状況等について情報収集するとともに、福祉人材センター・福祉人材バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人登録者の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

また、電話連絡により求人状況等について情報収集した県内福祉施設・事業所等は 49 ヶ所となった。

期日	巡回訪問先（社会福祉法人）	訪問数	派遣職員
平成 26 年 7 月 30 日（水）	外ヶ浜町社会福祉協議会、平館福祉会、清友会、喜倅会、愛心福祉会	5 ヶ所	3 人
平成 26 年 7 月 31 日（木）	わとなーる、幸仁会、アルバ、新井田福祉会	4 ヶ所	2 人
平成 26 年 8 月 6 日（水）	福聚会、やまぶき福祉会、中央福祉会、夢の森、心和会	5 ヶ所	3 人
平成 26 年 8 月 11 日（月）	清養会、みちのく白寿会、義栄会、青森県コロニー協会	4 ヶ所	2 人
平成 26 年 8 月 12 日（火）	介援会、浪岡あすなろ会、桐栄会	3 ヶ所	2 人
平成 26 年 9 月 24 日（水）	七峰会、嶽陽会、弘前愛成園	3 ヶ所	2 人
平成 26 年 10 月 2 日（木）	同伸会、寿栄会、ファミリー	3 ヶ所	2 人
平成 26 年 10 月 16 日（木）	直心会、三笠苑、緑風会、津軽富士見会	4 ヶ所	2 人
平成 26 年 10 月 30 日（木）	スプリング、やすらぎ会、恵生会、恵心会	4 ヶ所	2 人
平成 26 年 12 月 18 日（木）	諏訪ノ森会、緑鷗会、虹	3 ヶ所	2 人
平成 26 年 12 月 19 日（金）	桜木会、八千代会	2 ヶ所	2 人
平成 26 年 12 月 22 日（月）	青森県玉葉会、宏仁会、三恵会	3 ヶ所	2 人
平成 27 年 1 月 20 日（火）	聖康会、一葉会、北光会	3 ヶ所	2 人
平成 27 年 2 月 24 日（火）	和幸園、田茂木野福祉会、めぐみ会	3 ヶ所	3 人
平成 27 年 2 月 25 日（水）	秋葉会、杏林会、青い海の会、道友会	4 ヶ所	2 人
平成 27 年 3 月 5 日（木）	忠悠福祉会、徳誠福祉会、桜良会	3 ヶ所	3 人
平成 27 年 3 月 12 日（木）	報徳会、沢朋会、弘友会、弘前乳児院	4 ヶ所	2 人
平成 27 年 3 月 17 日（火）	東幸会、豊寿会、徳望会、養正会	4 ヶ所	2 人
平成 27 年 3 月 20 日（金）	智巧会、あしの会、潮音会	3 ヶ所	2 人
平成 27 年 3 月 27 日（金）	昭壽会、誠友会、友の会	3 ヶ所	2 人
計		70 ヶ所	延べ 44 人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

キ) 福祉人材養成校等への巡回訪問（求職者開拓、随時）

実施期間 平成26年7月8日から平成26年7月25日まで

県内福祉人材養成校（大学・短期大学・専門学校）14ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、啓発用ポスター、チラシ、ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成26年7月8日（火）	青森明の星短期大学、青森大学、青森中央短期大学	3ヶ所	1人
平成26年7月9日（水）	弘前学院大学、弘前厚生学院	2ヶ所	1人
平成26年7月9日（水）	東奥保育・福祉専門学院	1ヶ所	1人
平成26年7月10日（木）	弘前医療福祉大学、弘前医療福祉大学短期大学部、東北女子大学、東北女子短期大学	4ヶ所	1人
平成26年7月16日（水）	八戸学院大学、八戸学院短期大学、八戸社会福祉専門学校、	3ヶ所	1人
平成26年7月25日（金）	青森県立保健大学	1ヶ所	1人
計		14ヶ所	延べ6人

福祉人材養成校での求職者登録は下記のとおり（5ヶ所）

期日	事業者等名称	参加者数	登録者数	派遣職員
平成26年4月24日（木）	青森大学（企業セミナー）	15人	13人	1人
平成26年7月16日（水）	青森明の星短期大学 現代介護福祉学科	38人	19人	1人
平成26年10月8日（水）	青森中央短期大学 栄養学科	60人	23人	2人
平成26年11月11日（火）	青森中央短期大学 幼児保育学科	77人	38人	2人
平成26年12月17日（水）	東奥保育・福祉専門学院 保育科及び介護福祉科	56人	18人	1人
計		246人	111人	延べ7人

※青森大学（企業セミナー）参加者数は、人材センターブース着座数。

ク) 公共職業安定所、ナースバンク等関係機関との情報交換及び連携

期日	名称	会場
平成26年6月12日（木）	福祉人材確保推進協議会	青森市 青森労働局
平成26年9月24日（水）	第1回青森県介護労働懇談会	青森市 ラ・プラス青い森
平成26年10月2日（木）	保育士の養成・人材確保に関する 情報交換会	青森市 青森県庁
平成27年3月20日（金）	第2回青森県介護労働懇談会	青森市 ラ・プラス青い森

ケ) 福祉人材センター求職登録者の意識調査

対象者数148人、回答数49人、回答率33%

コ) 階層別福祉業務従事者帰属意識調査（生涯研修参加者対象）

新任職員研修編 対象者数110人、回答数106人、回答率96%

中堅職員研修編 対象者数103人、回答数101人、回答率98%

指導的職員研修編 対象者数73人、回答数67人、回答率92%

## ②福祉の仕事相談フェアの実施

ア) 学生対象福祉の仕事相談フェア (年1回 青森市・弘前市・八戸市)

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	事業所
平成26年 10月4日(土)	青森市 青森県観光物産館アスパム	30人	5人	25人	22団体
平成26年 10月11日 (土)	弘前市 弘前商工会議所	10人	9人	1人	12団体
平成26年 10月11日 (土)	八戸市 八戸地域地場産業振興センター (ユートリー)	17人	12人	5人	20団体
小計		57人	26人	31人	54団体

イ) 福祉の仕事相談フェア (年1回 青森市・弘前市・八戸市)

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	事業所
平成27年 2月14日(土)	青森市 県民福祉プラザ	34人	7人	27人	26団体
平成27年 1月31日(土)	弘前市 弘前市社会福祉センター	15人	4人	11人	20団体
平成27年 1月24日(土)	八戸市 八戸市総合福祉会館	31人	0人	31人	22団体
小計		80人	11人	69人	68団体
合計		137人	37人	100人	122団体

ウ) 青森会場 福祉の仕事就職ガイダンス

期日	会場	参加者	内容
平成26年 10月4日(土)	青森市 青森県観光物産館 アスパム 6階 岩木	21人	①学生向け就職ガイダンス 「これからの福祉現場を担う人たちへ」 講師 社会福祉法人平元会 介護老人保健施設カトレア 副施設長 中井 堅司 氏 「先輩に聞いてみよう」 介護分野 社会福祉法人宏仁会 特別養護老人ホーム清風荘 介護員 伊藤 彩乃 氏 障がい分野 社会福祉法人内湯療護園 障がい者支援施設内湯療護園 介護支援員 水木 貴信 氏 ②求人事業所向けガイダンス 「求める人材を確保するための秘訣とは」 講師 株式会社リクルートキャリア 門野 友彦 氏
平成27年 2月14日(土)	青森市 県民福祉プラザ 4階 多目的室4B	34人	「福祉を支える人へのメッセージ」 ～私の就活体験から～ 講師 株式会社青森テレビ 報道制作局 今泉 清保 氏
計		55人	

③福祉人材バンクの設置（弘前・八戸）

ア) 委託先

(ア) 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会（弘前福祉人材バンク）

対象範囲：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、  
南津軽郡、西津軽郡、北津軽郡

(イ) 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会（八戸福祉人材バンク）

対象範囲：八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

イ) 業務内容 無料職業紹介事業

- ・ 個別就労支援相談及び斡旋
- ・ 求人求職状況の報告
- ・ 福祉人材情報システム（COOL システム）による情報提供等
- ・ 民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・ 福祉サービスに関する啓発
- ・ 福祉従事者等の確保に資する研修事業等

ウ) 福祉人材バンク連絡会議（年4回）

期日	会場	出席者	内容
平成 26 年 5 月 9 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 4 階多目的室 4A	7 人	(1)平成 26 年度上半期実施事業のスケジュール について (2)福祉人材無料職業紹介事業の実績向上に向 けた取り組みについて (3)その他
平成 26 年 8 月 19 日（火）	青森市 県民福祉プラザ 2 階県社協会議室	6 人	(1)平成 26 年度事業実施状況について (2)無料職業紹介事業の進め方について (3)その他
平成 26 年 11 月 25 日（火）	青森市 ウェディングプラザ アラスカ 3 階プラチナ	7 人	(1)平成 26 年度事業実施状況について (2)無料職業紹介事業の進め方について (3)その他
平成 27 年 3 月 2 日（月）	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ミーティングルーム	7 人	(1)平成 26 年度事業実施状況について (2)平成 27 年度事業計画及び予算（案）について (3)その他

④福祉人材センター運営委員会（年2回）

期日	会場	出席者	内容
平成 26 年 8 月 19 日（火）	青森市 県民福祉プラザ 2 階県社協会議室	9 人	(1)平成 25 年度事業報告について (2)平成 26 年度実施状況について (3)福祉人材センター全国連絡会議の報告につ いて (4)意見交換「福祉・介護人材の確保に係る各 団体等の現状と取り組みについて」
平成 27 年 3 月 2 日（月）	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ミーティングルーム	10 人	(1)平成 26 年度事業実施状況について (2)平成 27 年度事業計画（案）について (3)意見交換「福祉・介護分野における人材確 保に関する各関係機関・団体の取り組みにつ いて」

## ⑤福祉マンパワーの確保と人材育成

ア) 高校生対象福祉施設体験講習会 (全4会場、高校生74人・保護者2人) センター・バンクで実施

期 日	平成26年7月28日(月)～7月31日(木)
会 場	青森市 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」
参加者	20人
内 容	<p>1日目：施設見学          障がい者施設「社会福祉法人喜倅会 障害者支援施設津麦園」          児童施設「社会福祉法人八ッ橋福祉会 八ッ橋保育園」          高齢者施設「社会福祉法人和幸園 特別養護老人ホーム大野和幸園」          講義Ⅰ「福祉ってなに？」          東奥保育・福祉専門学院 講師 高橋 祐子 氏          実技・演習「車イスの操作方法」「高齢者疑似体験」          介護実習・普及センター登録講師 鈴木 裕子 氏          登録講師 三浦 博美 氏</p> <p>2～3日目：福祉施設体験学習（保育園、障害者支援施設、デイサービスセンター、介護老人保健施設、グループホーム）</p> <p>4日目          講義Ⅱ「福祉の職場で働く先輩からのメッセージ」          高齢分野 介護老人保健施設カトレア 介護主任 福田 ゆり子 氏          障がい分野 障害者支援施設金浜療護園 総務部長 横山 精一 氏          児童分野 佃保育園 副園長兼主任保育士 真土 佐智子 氏</p>
期 日	平成26年7月28日(月)～7月31日(木)
会 場	弘前市 弘前市社会福祉センター2階「大会議室」
参加者	27人、保護者2人
内 容	<p>1日目          施設見学          高齢者施設「社会福祉法人つがる三和会          特別養護老人ホーム三和園、デイサービスセンター城西」          講義Ⅰ「社会福祉の基礎知識」          弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏          実技・演習「車イスの操作方法」          社会福祉法人弘前市社会福祉協議会</p> <p>2～3日目：福祉施設体験学習（保育園、就労支援B型事業所、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム）</p> <p>4日目          講義Ⅱ「福祉の職場で働く先輩からのメッセージ」          高齢分野 特別養護老人ホームサンアップルホーム          介護職員 藤田 紗由美 氏          児童分野 財団法人医療と育成のための研究所清明会          みどり保育園 主任保育士 藤田 真理子 氏          障がい分野 弘前市身体障害者福祉センター 係長 小林 雅也 氏</p>

第4 福祉を担う人材の確保・養成

期 日	平成26年8月5日(火)～8月8日(金)
会 場	八戸市 八戸市総合福祉会館3階「大会議室」
参加者	18人
内 容	<p>1日目：施設見学          児童施設「社会福祉法人根ッ子の会 長坂保育園」          障がい者施設「社会福祉法人親泉会          障害福祉サービス事業所こだまの園」          高齢者施設「社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園」          実技・演習「車イスの操作方法」「高齢者疑似体験」          八戸市社会福祉協議会 ボランティアセンター職員          講義Ⅰ「福祉ってなに？」          特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏</p> <p>2～3日目：福祉施設体験学習（保育園、小規模多機能ホーム、デイサービスセンター、特別養護老人ホーム）</p> <p>4日目          講義Ⅱ「点字体験・アイマスク体験をしてみよう」          点字サークルほたる 代表 北寄崎 三恵子 氏</p>
期 日	平成26年8月5日(火)～8月8日(金)
会 場	むつ市 下北文化会館1階「研修室2」
参加者	9人
内 容	<p>1日目：施設見学          障がい者施設「社会福祉法人桜木会          障害福祉施設ハートランドさくら」          児童施設「社会福祉法人並木福祉会 並木保育園」          高齢者施設「社会福祉法人青森社会福祉振興団          特別養護老人ホーム金谷みちのく荘」          講義Ⅰ「福祉ってなに？」          有限会社竹洞介護あしすと 代表取締役 竹洞 孝義 氏          実技・演習「高齢者疑似体験」          介護実習・普及センター登録講師 鈴木 裕子 氏          登録講師 藤林 千恵子 氏</p> <p>2～3日目：福祉施設体験学習（保育園、障害者施設施設、通所介護事業所、デイサービスセンター）</p> <p>4日目          講義Ⅱ「福祉の職場で働く先輩からのメッセージ」          高齢分野 特別養護老人ホーム金谷みちのく荘          介護福祉士 佐藤 茜 氏          障がい分野 障害福祉サービス事業所工房「歩み」          支援主任 野口 真紀子 氏          主任保育士 小野 弘子 氏          児童分野 並木保育園</p>

## イ) 学生・生徒対象福祉施設職場体験事業（施設実習1日～10日程度）

体験者数

○学生・生徒：105人、81施設、237日（福祉・介護人材参入促進事業）

（高校生対象福祉施設体験講習会参加者72人、56施設、138日を含む）

## ウ) 福祉初級講座（中高生等向け講座）（全3会場、35人）3センター・バンクで実施

期 日	平成26年11月8日（土）
会 場	青森市・県民福祉プラザ3階「共用研修室」
参加者	11人
内 容	<p>講義「福祉ってなに？」 八戸学院大学 人間健康学部 人間健康学科 助教 小柳 達也 氏</p> <p>講義「福祉の仕事現場から」 保育分野 社会福祉法人ひかり福祉会ひかり保育園 副主任 木立 智子 氏 介護分野 社会福祉法人青空会 グループホーム青空倶楽部奥野館 ユニットリーダー 對馬 慎一 氏</p> <p>実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「視覚障害者移動介護演習」 「福祉機器（用具）の使い方」 東奥保育・福祉専門学院 専任講師 伊勢谷 栄子 氏</p> <p>希望者による専門相談（職場体験受付・就職希望者相談）</p>
期 日	平成26年11月8日（土）
会 場	八戸市・八戸市総合福祉会館3階「大会議室」
参加者	16人
内 容	<p>講義「福祉ってなに？」 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏</p> <p>講義「福祉の仕事現場から」 保育分野 社会福祉法人根っ子の会 長坂保育園 保育士 日渡 美保 氏 介護分野 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 介護福祉士 高橋 理保 氏</p> <p>実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「視覚障害者移動介護演習」 社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 福祉支援課 主幹 中里 雅恵 氏</p> <p>希望者による専門相談（職場体験受付・就職希望者相談）</p>
期 日	平成26年11月15日（土）
会 場	弘前市・弘前市社会福祉センター2階「会議室」
参加者	8人
内 容	<p>講義「福祉ってなに？」 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科 介護福祉専攻 准教授 戸来 睦雄 氏</p> <p>講義「福祉の仕事現場から」 保育分野 一般財団法人医療と育成のための研究所清明会 みどり保育園 主任保育士 藤田 真理子 氏</p> <p>介護分野 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会 ホームヘルプサービスセンター 総括主任ヘルパー 佐藤 明美 氏</p> <p>実技体験「車イスへの移乗、移動演習」「視覚障害者移動介護演習」 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科 介護福祉専攻 准教授 戸来 睦雄 氏 講師 工藤 雄行 氏 助教 福士 尚葵 氏</p> <p>希望者による専門相談（職場体験受付・就職希望者相談）</p>

第4 福祉を担う人材の確保・養成

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座(3会場、80人)

期日	会場	派遣依頼事業所
平成26年 11月25日(火)	八戸市 市立島守中学校 1年生13人	児童分野 八戸市立市野沢保育所 保育士 高田 濱子 氏
平成27年 1月27日(火)	むつ市 県立田名部高等学校 1年生5人	高齢者・障がい者・児童分野 特別養護老人ホームみちのく荘 介護職員 壘 寧々 氏 障害福祉サービス事業所工房「歩み」 支援主任 野口 真紀子 氏 並木保育園 主任保育士 小野 弘子 氏
平成27年 2月18日(水)	八戸市 八戸聖ウルスラ学院 高等学校 1年生62人	高齢者・児童分野 特別養護老人ホーム瑞光園 園長 岩淵 惣二 氏 類家保育園 保育士 若沢 晃代 氏
計	80人(中学校1ヶ所13人、高等学校2ヶ所67人)	

オ) 県内社会福祉法人経営者と福祉養成校との情報交換会(新)

期日	会場	参加者	内容
平成26年 11月11日(火) 【児童分野】	青森市 ウエディングプラザ アラスカ 4階 ダイヤモンド	3事業所 3人 7養成校 7人	説明1「求職者・福祉従事者の意識調査結果等について」 青森県福祉人材センター職員 説明2「児童分野の求人求職の動向等について」 青森労働局職業安定部職業対策課 課長 高田 徹 氏 意見交換「福祉・介護の人材確保及び人材育成について」 コーディネーター 青森中央短期大学 幼児保育学科長 大沢 陽子 氏
平成26年 11月25日(火) 【高齢・障がい分野】	青森市 ウエディングプラザ アラスカ 4階 ダイヤモンド	7事業所 7人 9養成校 10人	説明1「求職者・福祉従事者の意識調査結果等について」 青森県福祉人材センター職員 説明2「高齢・障がい分野の求人求職の動向等について」 青森労働局職業安定部職業対策課 課長補佐 金澤 茂光 氏 意見交換「福祉・介護の人材確保及び人材育成について」 コーディネーター 青森明の星短期大学 現代介護福祉学科長 丸本 富勝 氏
計		27人	

## ⑥広報啓発活動の実施

ア) 福祉人材センター・バンク周知用ポスター (400 枚) チラシ (10,000 枚) 作成・配布

配布先：県内中学校 164 ヶ所、図書館 38 ヶ所、公民館 44 ヶ所

イ) 高校生向け介護の仕事周知用漫画 (13,500 部) 作成 (新)

配布先：県内高等学校 1 年生 (持参 33 校、送付 47 校)

○持参 33 校の抽出については、①平成 25 年度巡回訪問の際に聞き取りした項目「福祉系への就及び進学的人数」が 2 桁以上で、且つ、②高等学校に福祉科等を設置している高等学校または③介護職員初任者研修実施事業者として県に登録している高等学校とした。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成 26 年 12 月 24 日 (水)	三沢高校、百石高校、六戸高校	3 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 7 日 (水)	東奥学園高校、青森西高校、青森南高校、青森中央高校	4 ヶ所	2 人
平成 27 年 1 月 7 日 (水)	板柳高校、五所川原第一高校、五所川原商業高校、五所川原農林高校	4 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 7 日 (水)	名久井農業高校	1 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 8 日 (木)	尾上総合高校、柏木農業高校、東奥義塾高校、弘前学院聖愛高校	4 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 8 日 (木)	千葉学園高校、八戸工業大学第一高校、八戸聖ウルスラ学院高校	3 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 9 日 (金)	七戸高校、三本木農業高校、三本木高校	3 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 9 日 (金)	浪岡高校	1 ヶ所	2 人
平成 27 年 1 月 13 日 (火)	八戸西高校、八戸学院光星高校	2 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 15 日 (木)	青森山田高校	1 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 20 日 (火)	岩木高校、弘前実業高校、弘前工業高校、柴田女子高校	4 ヶ所	1 人
平成 27 年 1 月 27 日 (火)	野辺地高校、大湊高校、田名部高校	3 ヶ所	1 人
計		33 ヶ所	延べ 14 人

ウ) 福祉施設就労支援・体験講習会チラシ (1,500 枚) 作成

配布先：県内公共職業安定所等 3 ヶ所、介護職員初任者研修事業者 7 ヶ所、福祉人材センター求職登録者 50 人

エ) 福祉施設職場体験事業ポスター (400 枚)、チラシ (2,000 枚) 作成

配布先：県内高等学校 82 ヶ所、福祉養成校 14 ヶ所、市町村社会福祉協議会 40 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所

オ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ (3,000 枚) 作成

配布先：県内中学校 164 ヶ所、高等学校 82 ヶ所、特別支援学校 20 ヶ所

カ) 福祉の仕事相談フェアポスター (400 枚)、チラシ (3,500 枚) 作成 (1 回目)

配布先：県内外福祉養成校 190 ヶ所、市町村 40 ヶ所、市町村社会福祉協議会 40 ヶ所、県外都道府県社会福祉協議会 13 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、関係機関・団体 8 ヶ所、介護職員初任者研修事業者 18 ヶ所

福祉の仕事相談フェアポスター (425 枚)、チラシ (5,500 枚) 作成 (2 回目)

配布先：県内外福祉養成校 189 ヶ所、市町村 40 ヶ所、市町村社会福祉協議会 40 ヶ所、県外都道府県社会福祉協議会 13 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、関係機関・団体 9 ヶ所、介護職員初任者研修事業者 10 ヶ所、図書館 38 ヶ所、公民館 44 ヶ所

第4 福祉を担う人材の確保・養成

キ) その他、掲示・広告等

路線バス車内への ポスター作成・掲示	平成26年8月1日(金)から 平成27年3月31日(火)まで (8ヶ月間)	(作成枚数33枚) 青森市営バス10台、B3判、各1枚 弘南バス10台、B3判、各1枚 八戸市営バス10台、B3判、各1枚
JR駅構内での ポスター作成・掲示	平成26年6月1日(日)から 平成27年3月31日(火)まで (10ヶ月間)	JR青森駅 ポスターボード広告(跨線橋No.62) 縦1,110mm×横1,660mm、1枚 パンフレットBOX(チラシ設置)
		JR弘前駅(作成データ1部) 電飾広告、B2判、1枚
		JR八戸駅(作成枚数3枚) ポスターボード広告、B2判、1枚
新聞への広告掲載	福祉の仕事相談フェア 平成26年9月25日(木) 平成26年9月27日(土) 平成27年1月20日(火) 平成27年1月20日(火) 平成27年1月22日(木) 平成27年2月5日(木)	東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報、デーリー東北 東奥日報、デーリー東北 デーリー東北(八戸福祉人材バンク) 東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報夕刊ミニガイド
	福祉施設職場体験事業 平成26年4月24日(木)	東奥日報夕刊ミニガイド
	福祉施設就労支援・体験講習会 平成26年8月9日(土) 平成26年8月14日(木) 平成26年9月8日(月) 平成26年9月11日(木) 平成26年10月2日(木) 平成26年10月4日(土) 平成26年11月4日(火) 平成26年11月6日(木)	東奥日報 東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報 東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報 東奥日報 東奥日報夕刊ミニガイド
	福祉初級講座 平成26年10月16日(木)	東奥日報夕刊ミニガイド

(2) 潜在的有資格者等再就業促進事業

①福祉施設就労支援・体験講習会の開催

ア) 青森会場 年4回

期日	会場	参加者	内容
平成26年 8月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ 3階 共用研修室1	10人	「介護現場の理解編」 ・「介護保険」～制度改正のポイントとは? ～ ・介護職にはどんな職場があるの? ・対人援助の基本ってなんだろう? 青森明の星短期大学 現代介護福祉学科 学科長兼教授 丸本 富勝 氏

平成 26 年 9 月 25 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 多目的室 2B	6 人	「認知症ケアの理解編」 ・「認知症」ってどんな病気なの？ ・「認知症」になってしまったら？ ・ケアの基本とコミュニケーションを知ろう！ 一般社団法人青森県作業療法士会会員 弘前医療福祉大学 保健学部医療技術学科 准教授 葛西 真理 氏
平成 26 年 10 月 17 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	8 人	「障がい者の理解編」 ・「障がい」ってなんだろう？ ・「障がい者」のおかれている現状とは？ ・「高齢者介護」と「障がい者介護」の違いを知ろう！ 社会福祉法人喜倅会 障害者支援施設津麦園 生活相談主任 舟崎 浩平 氏
平成 26 年 11 月 18 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 介護実習室	13 人	「介護技術の理解編」 ～実際に体験してみよう～ ・ベッドを使っでの体位変換、移動、移乗など ・排泄介助の基本とは？ ・車いすを使っでの介助方法を知ろう！ 弘前大学大学院 保健学研究科 助教 赤池 あらた 氏
計		37 人	

イ) 八戸会場 年 1 回

期 日	平成 26 年 9 月 4 日 (木) ～平成 26 年 9 月 6 日 (土) 3 日間
会 場	八戸市総合福祉会館
参加者	6 人 (体験学習 5 人、体験先 5 施設、体験日数延べ 9 日)
内 容	1 日目 講義「社会福祉の概論」 八戸学院大学人間健康学部 講師 村田 隆史 氏 実技講習 八戸在宅クリニックケアセンター 作業療法士 阿部 三知代 氏 2～3 日目 福祉施設職場体験学習

ウ) 弘前会場 年 1 回

期 日	平成 27 年 3 月 17 日 (火) ～平成 27 年 3 月 18 日 (水) 2 日間
会 場	弘前市社会福祉センター 3 階 中会議室
参加者	3 人
内 容	1 日目 講義Ⅰ「現在の福祉の現場を学ぶ」－福祉の現場で求める人材と専門職の認識について－ 社会福祉法人七峰会 拓心館グループ津軽生活支援センター 館長 高橋 正安 氏 講義Ⅱ「県内の福祉の求人・求職に関する動向について」 青森県福祉人材センター 2 日目 福祉施設職場体験学習

第4 福祉を担う人材の確保・養成

②福祉施設職場体験事業（施設実習1日～10日程度）

体験者数 ○一般求職者：38人、39施設、128日（潜在的有資格者等再就業促進事業）  
（上記①イ）福祉就労体験講習会八戸会場：5人、5施設、延べ9日を含む）

（3）福祉・介護人材マッチング機能強化事業

①職場環境の整備に関する経営者支援セミナーの開催

【コース1】メンタルヘルス研修

期 日	平成27年1月15日（木）
会 場	ウエディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	83人
内 容	講義「職場のメンタルヘルに取り組む」 講義「ストレスの理解」 講義「職場に見られる精神疾患の基礎知識とその対応について」 講義「快適な職場環境づくりーメンタル不調者を減らす取り組み」 講義・演習「管理者の役割ーコミュニケーション（対人関係）を改善する」 （1）「グループワーク」 （2）「部下からの相談に対応するー傾聴技法を学ぶ」 講義「管理者のための指導力とこころの健康」 講義「まとめ・ふりかえり」 講師 一般財団法人柏戸記念財団 ポートスクエア柏戸クリニック クリニック専属カウンセラー・メンタルヘル講師 野坂 哲夫 氏

【コース2】離職防止環境整備研修

期 日	平成27年2月10日（火）～平成27年2月11日（水）
会 場	ウエディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	47人
内 容	講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応①」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討①」 講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応②」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討②」 講師 聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 介護福祉学科 教授 古川 和稔 氏

②学生対象福祉の仕事相談フェアの実施（弘前市・八戸市 年1回）（新）再掲、P95②ア

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	事業所
平成26年 10月4日（土）	青森市 青森県観光物産館アスパム	30人	5人	25人	22団体
平成26年 10月11日（土）	弘前市 弘前商工会議所	10人	9人	1人	12団体
平成26年 10月11日（土）	八戸市 八戸地域地場産業振興センター （ユートリー）	17人	12人	5人	20団体
	小計	57人	26人	31人	54団体

③キャリア支援専門員の配置（通年）

## ④福祉施設・事業所等への情報提供と求人開拓（随時、通年）再掲

県内福祉施設・事業所等 70 ヶ所への巡回訪問により、求人状況等について情報収集するとともに、福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人登録者の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

また、電話連絡により求人状況等について情報収集した県内福祉施設・事業所等は 49 ヶ所となった。

## ⑤福祉のお仕事ガイド入門セミナー（青森公共職業安定所と連携、毎月1回実施）

福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談（個別相談）」を実施した。

期日	会場	参加者数	個別相談	派遣職員
平成 26 年 4 月 21 日（月）	青森公共職業安定所	29 人	1 人	2 人
平成 26 年 5 月 26 日（月）	青森公共職業安定所	21 人	0 人	3 人
平成 26 年 6 月 23 日（月）	青森公共職業安定所	11 人	1 人	3 人
平成 26 年 7 月 14 日（月）	青森公共職業安定所	18 人	0 人	2 人
平成 26 年 8 月 25 日（月）	青森公共職業安定所	11 人	3 人	2 人
平成 26 年 9 月 29 日（月）	青森公共職業安定所	14 人	0 人	3 人
平成 26 年 10 月 27 日（月）	青森公共職業安定所	11 人	0 人	3 人
平成 26 年 11 月 17 日（月）	青森公共職業安定所	16 人	1 人	2 人
平成 26 年 12 月 15 日（月）	青森公共職業安定所	17 人	1 人	3 人
平成 27 年 1 月 26 日（月）	青森公共職業安定所	13 人	2 人	3 人
平成 27 年 2 月 23 日（月）	青森公共職業安定所	16 人	1 人	2 人
平成 27 年 3 月 23 日（月）	青森公共職業安定所	19 人	1 人	3 人
合計		196 人	11 人	延べ 31 人

## （4）福祉・介護人材キャリアパス支援事業

## ①介護福祉士国家試験対策講習会の実施（青森市・弘前市・八戸市 計 171 人）

介護福祉士の資格取得を目指す福祉施設等職員を対象に、介護福祉士国家試験の傾向を把握し、効果的な学習方法を身につけられるよう、受講者の資格取得を支援することを目的に開催した。

実施地区	期日	会場	講師	参加者
弘前市	平成 26 年 6 月 27 日（金）	弘前商工会議所 2 階 大ホール	有限会社 いとう総研  取締役 伊東 利洋 氏	69 人
青森市	平成 26 年 6 月 28 日（土）	ウエディングプラザアラスカ 地下 1 階 サファイア		59 人
八戸市	平成 26 年 6 月 29 日（日）	一般財団法人八戸地域地場産業振 興センター（ユートリー） 8 階 多目的中ホール		43 人
計				171 人

(5) 福祉人材の確保対策

①介護福祉士等修学資金貸付事業の実施

将来県内において社会福祉士及び介護福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を行うため各養成校を通じて募集案内し、貸付を決定した。

平成23年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還対象者への対応を行った。

貸付決定状況	21年度	22年度	23年度	25年度	26年度	合計
介護福祉士	38人	59人	66人	13人	21人	197人
社会福祉士	2人	5人	6人	0人	0人	13人
合計	40人	64人	72人	13人	21人	210人

※平成24年度は募集していない。

※平成25年度介護福祉士養成課程13人の内1人は生活費加算

2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及

本格的な高齢社会を迎え、高齢者等への介護の対応は国民的な課題となっており、介護知識・技術の普及及び福祉用具・住宅改修について適正な知識を広く啓発することは在宅福祉の推進に不可欠となっている。このため介護実習・普及センターには介護知識・技術及び福祉用具普及のための地域の支援・指導施設としての役割が求められている。

このことから介護実習・普及センターでは、「高齢社会は県民全体で支えるもの」という考え方を推進していくため、介護知識・技術の普及を図るとともに、福祉用具・住宅改修の適正な活用について啓発した。

(1) 介護実習等事業

①目からウロコ！知って得する介護講座

高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者介護及び自立支援に関する家庭介護の知識と技術を普及した。

期 日	申込団体等	内 容	講 師	参加者
平成 26 年 4 月 17 日 (木)	みちのく銀行新入行 員	車いす体験「車いすの基本的 知識と介助」 高齢者疑似体験 グループワーク	介護実習・普及セン ター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏 センター登録講師 山田 真智子 氏	46 人
4 月 22 日 (火)	青森市立高等看護学 院 3 年生 (在宅看護 論実習)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体 験	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	40 人
4 月 23 日 (水)		講話：「在宅での生活を支え る福祉用具と住環境」 実技：福祉用具を用いた実技 体験	介護実習・普及セン ター職員	40 人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

4月30日(水)	青森県消費者協会	介護予防について 身体の動かし方と福祉用具	介護実習・普及センター職員	13人
5月22日(木)	青森保健生協桜川支部	介護保険と福祉用具及び福祉用具の試用体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員	13人
6月10日(火)	一般県民	身体の動かし方と福祉用具	介護実習・普及センター職員	18人
6月12日(木)	一般県民	失禁予防と排泄援助	介護実習・普及センター職員	14人
6月30日(月)	青森県消費者協会	車いすの基本と体験	障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏	22人
7月4日(金)	五所川原市民生委員 児童委員連絡協議会	身体の動かし方と福祉用具	センター登録講師 三浦 博美 氏	24人
7月22日(火)	青森中央短期大学看護学科3年生(在宅看護論実習)	講話：普通の生活を支える福祉用具と住環境 演習：福祉用具を用いた実技体験 モデルルーム・展示場 見学体験	介護実習・普及センター職員	88人
7月28日(月)				
8月21日(木)				
8月25日(月)				
9月2日(火)				
9月8日(月)				
7月28日(月)	(人材センター共催) 高校生対象福祉施設 体験講習会参加者	・車いす介助 ・高齢者疑似体験	センター登録講師 鈴木 裕子 氏 三浦 博美 氏	20人
8月26日(火)	青森県消費者協会	失禁予防と排泄ケア	センター登録講師 三浦 博美 氏	21人
9月9日(火)	ゆうき青森農協女性 部えがおの会	身体の動かし方と福祉用具	センター登録講師 三浦 博美 氏	22人
9月11日(木)	一般県民	飲み込みの仕組みと食事介助のコツ	財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリ テーションセンター 言語聴覚士 松山 哲子 氏	23人
9月21日(日)①	すこやか福祉事業団 あおもりシニアフェ スティバル参加者	・ベッド上介護技術体験 ・福祉用具試用体験	介護実習・普及センター職員	21人
9月21日(日)②				10人
10月10日 (金)	久光製薬株式会社	車いす操作の基本	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏	10人
10月29日 (水)	県難病ボランティア の会「なんぼの会」	・移乗介助 ・車いす介助の基本	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 三浦 博美 氏	13人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

11月8日(土)	(人材センター共催)福祉初級講座参加の中・高校生及び一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすへの移乗、移動</li> <li>・視覚障がい者の移動介護</li> <li>・福祉機器の使い方</li> </ul>	東奥保育・福祉専門学院専任講師 伊勢谷 栄子 氏	11人
11月18日(火)	(人材センター共催)福祉施設就労支援・体験講習会参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起居移乗の介助、排泄介助等介護技術</li> </ul>	弘前大学大学院保健学研究科 助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	14人
12月3日(水)	弘前大学医学部保健学科 理学療法学専攻3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉用具を用いた実技体験</li> </ul>	介護実習・普及センター職員	20人
12月10日(水)	弘前大学医学部保健学科 理学療法学専攻3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者疑似体験</li> <li>・モデルルームと展示場見学</li> </ul>	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 片寄 景子 氏	20人
3月5日(木)	青森市シルバー人材センター会員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症について</li> <li>・車椅子体験</li> </ul>	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 三浦 博美 氏	22人
合計				545人

#### ②高齢者疑似体験講座と支援事業

高齢者疑似体験などの実習をとおして、高齢者の理解や福祉用具に関する基礎知識の啓発を図った。

##### ア) 高齢者疑似体験講座

期 日	対 象	内 容	講 師	参加者
平成26年 4月17日(木)	みちのく銀行新入行員(再掲)	車いす体験「車いすの基本的知識と介助」 高齢者疑似体験 グループワーク	介護実習・普及センター職員 障害者支援施設津麦園 業務部長 理学療法士 小村 博 氏 センター登録講師 山田 真智子 氏	46人
4月22日(火)	青森市立高等看護学院3年生(在宅看護論実習)(再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	40人
5月30日(金)	大鰐町立蔵館小学校4年生	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員	8人
7月9日(水)	黒石市立牡丹平小学校われら福祉探検隊4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデルルーム、展示場見学、体験</li> <li>・高齢者疑似体験</li> <li>・福祉用具体験</li> </ul>	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 三浦 博美 氏	19人

7月28日(月)	(人材センター共催) 高校生対象福祉施設 体験講習会参加者 (再掲)	・車いす介助 ・高齢者疑似体験	センター登録講師 鈴木 裕子 氏 三浦 博美 氏	20人
9月24日(水)	青森市立橋本小学校 4年生	・高齢者疑似体験 ・車いす体験	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 三浦 博美 氏	12人
11月25日(火)	大鰐第二小学校5年 生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学 体験	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 今 詩織 氏	13人
12月10日(水)	弘前大学医学部保健 学科 理学療法学専 攻3年生 (再掲)	・高齢者疑似体験 ・モデルルームと展示場見学	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 片寄 景子 氏	20人
2月16日(月)	黒石市立北陽小学校 5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学 体験	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 三浦 博美 氏 今 詩織 氏	21人
合計				199人

## イ) 体験講座支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

<貸出回数及び体験者数>

○介護実習・普及センター

団体種別	貸出回数	体験者数
社 協	12	458
学 校	15	582
一般企業	8	117
施 設	8	160
病 院	2	15
包 括	1	15
役 場	6	243
団 体	1	11
合 計	53	1,601

○八戸市社会福祉協議会 36回 1,573人

○五所川原市社会福祉協議会 13回 296人

貸出回数及び体験者数 102回 3,470人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

③出張家庭介護講座

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、高齢者等の介護に関する知識と技術を普及するとともに、自立支援と介護負担を軽減する福祉用具の活用を普及した。

期 日	会場、対象等	内 容	講 師	参加者
平成 26 年 5 月 8 日 (木)	田子町社会福祉協議会 一般町民	・失禁予防と排泄援助・関連用具	介護実習・普及センター職員	8 人
6 月 16 日 (月)	六戸町就業改善センター 県あすなろ友の会会員	・介護予防について ・身体の動かし方と福祉用具	介護実習・普及センター職員	45 人
7 月 2 日 (水)	青森地方・家庭裁判所(青森市) 青森地方・家庭裁判所職員	・講話：お手伝いが必要な方へのおもてなし ・実技：・高齢者疑似体験 ・車いす体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏	30 人
7 月 3 日 (木)	八戸市福祉公民館(八戸市) 八戸婦人ボランティアいちいの会会員	・在宅生活～動作のコツ～	県作業療法士会理事 阿部 三知代 氏	45 人
7 月 8 日 (火)	日沼コミュニティ施設日沼会館(平川市) 50～70 代の地域住民	・高齢者のための栄養教室～上手なアミノ酸の摂り方～	栄養士 葛西 ちか子 氏	10 人
7 月 17 日 (木)	J A ごとしょつがる木造総合支店(つがる市) J A ごとしょつがる女性部木造支部女性部員	・起居・移乗の介助と多様な福祉用具	センター登録講師 三浦 博美 氏	23 人
7 月 22 日 (火)	日本赤十字青森県支部(青森市) 赤十字奉仕団団員	・講話：認知症について	ずぐりケアプランセンター所長 秋田谷 一 氏	17 人
7 月 22 日 (火)	有料老人ホームおのえ荘(平川市) 50 代～70 代の地域住民	・受ける人、する人にやさしい介護技術	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	10 人
7 月 27 日 (日)	弘前市総合学習センター(弘前市) 26 年度夏休み作業療法体験講座参加の小学校 3 年生から 6 年生(県作業療法士会共催)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 ・片手でのモノづくり体験	県作業療法士会会員	18 人

8月5日(火)	下北文化会館(むつ市) 高校生対象福祉施設 体験講習会参加者(人 材センター共催)	・高齢者疑似体験 ・車いす操作の基本	センター登録講師 鈴木 裕子 氏 藤林 千恵子 氏	9人
8月18日(月)	天理教三本木分教会 (十和田市) 十和田市並木第二町 内会会員	・身体の動かし方と福祉用 具	センター登録講師 三浦 博美 氏	18人
9月4日(木)	八戸市総合福祉会館 (八戸市) 一般市民	・介護の基本技術	県作業療法士会理事 阿部 三知代 氏	6人
9月5日(金)	十和田シティホテル (十和田市) ともしび会会員	・家族・地域でできる介護 について	介護実習・普及セン ター職員	18人
11月2日(日) ①	青森市民ホール (青森市)			
11月2日(日) ②	全国研究集会 in あお もり参加の福祉・医療 従事者及び家族介護 者等(認知症の人と家 族会共催)	持ち上げない、抱え上げ ない介護のコツ、福祉用具 の利用	介護実習・普及セン ター職員	80人
11月6日(木)	日の出会館 (十和田市) 地域住民	・身体の動かし方と福祉用 具	センター登録講師 三浦 博美 氏	12人
11月7日(金)	ハートフルプラザ・は しかみ(階上町) 在宅介護者、一般	・体位変換 ・シーツ交換 ・排泄の援助	センター登録講師 鈴木 裕子 氏	15人
11月8日(日)①	八戸市総合福祉会館 (八戸市)	・知って得する介護の基礎 知識(身体の動かし方と福 祉用具)	センター登録講師 三浦 博美 氏	39人
11月8日(日)②				
11月8日(日)③	一般			
11月17日(月)	コミュニティセンタ ー飯詰(五所川原市) JAごしょつがる女 性部飯詰支部員	「認知症の早期発見と治 療」「家族が気を付けるこ と」	ずぐりケアプランセ ンター代表 認知症ケア専門士 秋田谷 一 氏	40人
12月8日(月)	碓ヶ関地域福祉セン ター(平川市) 一般	高血圧を知って予防しよ う	センター登録講師 三浦 博美 氏	17人
12月10日(水)	尾上地域福祉セン ター(平川市) 一般	高血圧を知って予防しよ う	センター登録講師 三浦 博美 氏	9人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

12月16日(火)	青森県総合社会教育センター(青森市) 青森県シニアカレッジ受講者	・知って得する介護講座～失禁予防と排泄のこと～	介護実習・普及センター職員	130人
12月19日(金)	西目屋村中央公民館(西目屋村) 西目屋村社会福祉大会参加者	知って得する介護のコツ・福祉用具	介護実習・普及センター職員	54人
平成27年 1月14日(水)	出町第二町会市民館(青森市) 町内会の方	・身体の動かし方と福祉用具	センター登録講師 三浦 博美 氏	10人
1月21日(水)	尾上地域福祉センター(平川市) 一般	介護技術 ・体位変換 ・オムツ交換 ・シーツ交換	センター登録講師 三浦 博美 氏	8人
1月22日(木)	浪岡中央公民館(青森市) J A 青森浪岡女性部部員	・身体の動かし方と福祉用具	センター登録講師 三浦 博美 氏	8人
1月23日(金)	碓ヶ関地域福祉センター(平川市) 一般	介護技術 ・体位変換 ・オムツ交換 ・シーツ交換	センター登録講師 三浦 博美 氏	5人
1月26日(月)	東北町保健福祉センター(東北町) 松風荘在宅介護支援センター(一般)	福祉用具を利用した介護のコツ	センター登録講師 三浦 博美 氏	16人
2月2日(月)	尾上地域福祉センター(平川市) 一般	受ける人、する人にやさしい介助技術(歩行介助含む)	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	14人
2月16日(月)	碓ヶ関地域福祉センター(平川市) 一般	受ける人、する人にやさしい介助技術(歩行介助含む)	弘前大学大学院保健学研究科 講師 平川 裕一 氏	4人
2月17日(火)	六戸町就業改善センター(六戸町) 一般町民	高齢者のための調理教室	栄養士会栄養士 岩見 美恵子 氏	11人
2月17日(火)	六戸町就業改善センター(六戸町) 一般町民	高齢者のための運動教室	県作業療法士会 宮崎 肇 氏 (介護老人保健施設しもだ)	9人

2月18日(水)	東北電力青森営業所 (青森市) ボランティアサークル「ライトサークル」	・知って得する介護講座 ～失禁予防と排泄のこと～	介護実習・普及センター職員	56人
3月14日(土)	藤崎町老人福祉センター(藤崎町) 西豊田豊寿会会員 (老人クラブ)	・福祉用具の使い方、介護のコツ	介護実習・普及センター職員	45人
合計				839人

## ④介護の日フェア

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、介護の日関連事業として介護及び福祉用具を普及するとともに、各種の介護相談に応じる等して介護者を支援した。

開催日	場 所	内 容	参加者
平成26年 11月1日(土)	田子町中央公民館	①公開講座 「いつまでも自分らしく、生き生きと ～介護予防・健康寿命の視点から～」 講師：弘前大学大学院医学研究科科長 中路 重之 氏 ②福祉機器・介護ロボット展示・体験、デ モンストレーション等	110人

## ⑤地域・家族介護講座

家庭や地域で介護する人々が、適切な介護知識や技術を習得できるよう、家庭介護講座等で指導できる人材の育成を目指した。

期日・場所	テーマ	講 師	参加者
平成26年 6月20日(金) 県民福祉プラザ	「訪問歯科診療と口腔機能向上を伴う口腔ケア～お口からおいしくしっかり食べる大切さ～」	一般社団法人青森県歯科医師会 地域医療保健委員会 委員長 波多野 厚緑 氏	23人
8月5日(火) 県民福祉プラザ	「食事介助と誤嚥予防」	財団法人黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 言語聴覚士 松山 哲子 氏	30人
合計			53人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### ⑥介護スキルアップ研修

介護支援専門員等を対象に、利用者の自立と尊厳を基本にした専門性の高い介護知識と技術及び福祉用具の適正な活用について普及した。

期日	場 所	テーマ	講 師	参加者
○基礎コース				
平成26年 7月7日(月)	県民福祉プラザ	「抱え上げない起居移乗」	弘前大学大学院保健学研究科 助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	44人
12月8日(月)	県民福祉プラザ	「高齢者の服薬管理」	一般社団法人青森県薬剤師会 専務理事 高橋 学 氏	43人
		「高齢者のための医療講座」	青森中央短期大学看護学科 講師 中川 孝子 氏	38人
○ステップアップコース				
平成26年 6月27日(金)	県民福祉プラザ	「認知症ケア」	医療法人芙蓉会 芙蓉会病院 看護師長 細川 勝広 氏	53人
7月15日(火)	県民福祉プラザ	「褥瘡・拘縮予防のための姿勢管理・動作介助」	生き生きサポートセンター うえるば高知 代表 下元 佳子 氏	46人
9月18日(木)	県民福祉プラザ	「福祉用具を用いた起居・移乗」	福祉技術研究所(株) 代表取締役 市川 洌 氏	38人
10月2日(木)	県民福祉プラザ	「褥瘡予防とケア」	青森中央短期大学看護学科 教授 村山 志津子 氏	45人
11月27日(木)	県民福祉プラザ	「対人援助力を向上するためのコミュニケーション」	西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	51人
12月17日(水)	県民福祉プラザ	「車いすと座位調整」	宮城県介護研修センター 作業療法士 大場 薫 氏	43人
平成27年 1月21日(水)	県民福祉プラザ	「排泄ケア」	(株)クララケア・サポート 代表取締役 ガードルケア・マイスター 館 亜美 氏	43人
○スキルアップセミナー				
平成26年 10月7日(金)	県民福祉プラザ	「生活支援の場でのターミナルケア」	介護老人保健施設星のしずく 看介護部長 高口光子 氏	156人
合 計				600人

##### ⑦センターリーフレットの作成・配布

介護実習・普及センターのリーフレット 10,000部を増刷し、関係機関や研修参加者等に配布し、センター事業の普及を図った。

主な周知先：市町村、市町村社協、県内シルバー人材センター、青森県老人クラブ連合会、J A青森、青森市総合福祉センター、青森県総合社会教育センター、青森市民図書館、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、在宅介護支援センター等

## (2) 福祉用具・住宅改修普及等事業

## ①福祉用具・住宅改修研修会

高齢者のQOL向上の重要な役割を担う福祉用具や住宅改修についてより専門的な知識と技術を普及した。

開催日	会場	内容	講師	参加者
平成27年 1月27日(火)	県民福祉 プラザ	「疾患の理解と身体特性 をふまえた福祉用具の選 び方」	弘前大学大学院保健学研究科 助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	40人
2月3日(火)	県民福祉 プラザ	「住宅改修の基礎知識と 実践事例」	株式会社ボーソー 暮らし快適研究室 室長 内田 忠夫 氏	41人
合計				81人

## ②福祉機器展及び相談会

## ア) 福祉機器展 ～福祉用具の日 in あおもり 2014～

高齢者や障がい者を県民全体で支える社会づくりを目指し、優れた福祉用具や最新機器に触れ、体験し、福祉用具の理解と介護のこころを育むことを目的に開催した。

期 日：平成26年11月12日(水)

場 所：リンクステーションホール青森

参加者：600人（うち講座参加者 約170人）

内 容：

<展示>

「高齢者の自立支援や介護負担軽減」等の観点から注目されている介護ロボットを中心に、移乗介護機器や自立動作支援ロボット、見守りロボット等最新の福祉機器を多数展示した。

<ミニ講座（メーカープレゼンテーション）>

1回目：ROBOHELPER SASUKE（ロボヘルパーサスケ）（マッスル株式会社）

2回目：真空排水式排泄アシスト水洗ポータブルトイレ（アロン化成株式会社）

3回目：ロボットスーツHAL・メンタルコミットロボット「パロ」

（大和ハウス工業株式会社）

## ○福祉用具・住宅改修及び介護相談

	来所	電話	介護講座終了後など
福祉用具に関する相談	5件	3件	8件
住宅改修に関する相談	1件	0件	0件
制度等に関する相談	1件	0件	1件
介護技術等に関する相談	0件	0件	14件
その他	0件	2件	3件
合 計			38件

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### イ) 介護・福祉フェア in 青森 2014

(介護・福祉フェア in あおもり実行委員会構成団体)

期日：平成 26 年 11 月 14 日 (金)、15 日 (土)

場所：青森産業会館

参加者：約 1,000 人(うちセミナー参加者 約 100 人)

内容：

<ミニセミナー (セミナー 4 回+随時の体験) >

「抱え上げない、引きずらない介助の動作」

講師：NPO 法人動作介助研究会事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏

##### ③なるほど！福祉用具

多様な福祉用具の種類や適切な選び方、使い方等を広く県民に情報提供することを目的に、ホームページによる福祉用具紹介を行った。

対象者：一般県民

内容

回数・掲載月	テーマ
第 1 回 (6 月)	「移乗のためのリフト」
第 2 回 (9 月)	「コミュニケーションロボット」
第 3 回 (12 月)	「入浴を助けるための福祉用具」
第 4 回 (3 月)	「外出を助けるための電動四輪車」

##### ④福祉機器導入のための試用サポート事業 (新)

介護施設等で、優良な福祉機器を試用できるようサポートし、福祉機器が適切に活用されるため

の知識と技術を普及した。

○介護機器導入のための研修会

期日	場 所	内 容	講 師	参加者
平成 26 年 9 月 17 日(水)	県民福祉プラザ	講義：腰痛予防のための 移乗関連機器 実技：・スライディングボー ド等を用いた移乗 ・リフトを用いた移乗	福祉技術研究所(株) 代表取締役 市川 洌 氏	48 人

## ○貸出機器・日程・施設等

日程・施設	貸出機器	研修内容	講師	研修参加
平成26年 4月21日～ 5月12日 老人保健施設ケ アセンター弘前	床走行式リフト ミクニマイティラ イトⅢ	・貸出機器床走行式 リフトの使い方	東洋シルバーサービス(株) 常務取締役 小形 比呂史 氏	5人
平成26年 5月8日～ 6月5日 介護老人保健施設 ほほえみ三戸	床走行式リフト つるべーY2	・貸出機器床走行式 リフトの使い方	介護実習・普及センター職員 東洋シルバーサービス(株) 常務取締役 小形 比呂史 氏	10人
平成26年 5月13日 グループホーム ゆめの森(青森 市)	床走行式リフト ミクニマイティラ イトⅢ	・貸出機器床走行式 リフトの使い方	介護実習・普及センター職員 東洋シルバーサービス(株) 常務取締役 小形 比呂史 氏	2人
平成26年 6月5日～ 6月12日 介護老人保健施 設ほほえみ三戸	床走行式リフト ゴルボ	・貸出機器床走行式 リフトの使い方	介護実習・普及センター職員 東洋シルバーサービス(株) 常務取締役 小形 比呂史 氏	8人
平成26年 10月17日～ 11月17日 特別養護老人ホ ーム瑞光園(八戸 市)	床走行式リフト ミクニマイティラ イトⅢ	・移乗介助動作の考 え方と実際 ・座位置乗とリフト 移乗の実際	弘前大学大学院助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	17人
平成26年 10月17日～ 11月12日 特別養護老人ホ ーム正寿園(青森 市)	スライディングボ ード	・移乗介助動作の考 え方と実際 ・座位置乗とリフト 移乗の実際	弘前大学大学院助教 理学療法士 赤池 あらた 氏	15人
平成26年 11月17日～12月 12日 特別養護老人ホ ーム正寿園(青森 市)	床走行式リフト ミクニマイティラ イトⅢ			
平成26年 12月8日～ 27年1月10日 介護老人保健施 設カトレア(青森 市)	①ミクニベッドセ ットタイプリフト ②ミクニ床走行式 リフト ③リコ社床走行式 リフト	・多様なリフトによ る移乗介助の実際	施設作業療法士 (株)ミクニ 門脇氏 (株)シーホネンス 松木氏	20人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成 26 年 12 月 10 日～ 27 年 1 月 6 日 障がい者支援施設 けやき（東北町）	コミュニケーション ロボットうなず きかぼちゃん			
平成 27 年 1 月 15 日～1 月 22 日 特別養護老人ホーム 正寿園（青森市）	3 モーターベッド （楽匠 Z シリーズ） 3 モーションタイ プ）	・多様な電動ベッド の試用体験	介護実習・普及センター職 員	3 人

研修等参加者 80 人

#### ⑤出張福祉機器展（新）

多様な福祉用具を紹介し、適切な用具の活用方法や介護の知識を普及した。

平成 26 年度出張福祉機器展（しちのへオータムフェスタ 2014 との併催事業）

期日：平成 26 年 10 月 25 日（土）、26 日（日）

場所：七戸町ふれあいセンター

参加者：述べ 100 人

展示内容：コミュニケーションロボット、排泄ロボット、リフト、歩行器等

#### ⑥青森県ロボット介護推進プロジェクト（新）

介護ロボットの製造事業者、仲介者、介護施設等がチームを組んで、実際にロボット介護機器を導入し導入効果測定を実施すること等により、高齢者の自立支援や介護者の負担軽減にロボット介護機器が有効に活用されるよう普及啓発を行った。

##### ア) チーム編成

製造事業者：株式会社テクノスジャパン

仲介者：青森県介護実習・普及センター

東洋シルバーサービス株式会社

介護施設：社会福祉法人弘前愛生園 養護老人ホーム弘前温清園

社会福祉法人弘前愛生園 グループホーム自由ヶ丘

社会福祉法人寿栄会 グループホームたむかい寿楽荘

社会福祉法人報徳会 黒石ケアサポートセンター

社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園

社会福祉法人緑風会 グループホーム太陽の家

##### イ) 対象ロボット

見守りロボット「ケアロボ」 合計 26 台のロボットを県内に導入した。

## ウ) ロボット導入講習

期日	施設	内 容	参加者数
平成 26 年 8 月 18 日 (月)	特別養護老人ホーム緑青園 グループホーム太陽の家	・ 事業趣旨の説明 ・ ロボット機能の説明	30 人
8 月 19 日 (火)	黒石ケアサポートセンター	・ 効果測定方法	10 人
	養護老人ホーム弘前温清園 グループホーム自由ヶ丘	・ ロボ使用のデモンストレーショ ン (センター及びメーカーより)	13 人
8 月 20 日 (水)	グループホームたむかい寿 楽荘		12 人
合計			65 人

## エ) 効果測定の実施

平成 26 年 10 月から 12 月上旬

## オ) 総括ヒアリングの実施

平成 26 年 12 月 10 日～11 日の 2 日間、6 事業所の介護職員及び施設長等を対象に、ロボットメーカー及びセンター職員による効果測定後の総括ヒアリングを行った。

## カ) その他

総括ヒアリング等の結果を受けて、メーカーはロボットをさらにバージョンアップし、改良したロボットを納品して、6 事業所で現在も使用を継続している。

## ⑦介護ロボット普及モデル事業

介護ロボットの体験型展示会や研修、施設内試用等を実施することで介護ロボット等の適切な普及を図り、高齢社会を支える基盤づくりを進めることを目的に実施した。

## ア) 介護ロボット体験型展示会の開催 (再掲)

- 1) 平成 26 年 11 月 1 日 (土) 田子町中央公民館 (介護の日フェア内)
- 2) 平成 26 年 11 月 12 日 (水) リンクステーションホール青森 (福祉機器展内)

## イ) 介護ロボット実用化にむけた研修会の開催

期 日：平成 27 年 1 月 30 日 (金)

場 所：青森国際ホテル

内容・講師等：

- ・ 行政説明「国の介護ロボットに関する施策の動向」  
厚生労働省 老健局振興課 福祉用具・住宅改修指導官 東 祐二 氏
- ・ シンポジウム「介護ロボット活用による介護の未来 ～課題と可能性～」  
コーディネーター 国立障害者リハビリテーションセンター研究所  
障害工学研究部部長 小野 栄一 氏  
シンポジスト 公益財団法人テクノエイド協会企画部部長 五島 清国 氏  
厚生労働省老健局振興課 福祉用具・住宅改修指導官 東 祐二 氏  
福祉技術研究所株式会社 代表 市川 洌 氏  
特別養護老人ホーム緑青園 園長 成田 和博 氏  
パナソニックプロダクションエンジニアリング(株) 河上 日出生 氏
- ・ メーカープレゼンテーション
  - ① 離床アシストベッド「リショーネ」
  - ② 認知症患者用非接触ベッド見守りシステム「アウルサイト」
- ・ ロボット自由見学・相談対応

参加者： 52 人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### ウ) 意識調査の実施

研修会の参加者を対象とし、介護ロボットに対する意識調査を実施することで、介護ロボット普及に係る情報収集、分析を目的に実施した。

- ・調査対象： 1月30日開催の「介護ロボット実用化にむけた研修会」参加者 52名
- ・概要： 回答者数 32名 回答率 62%

##### エ) 見守り介護ロボット施設モニター事業

認知症高齢者等の見守り、ことに施設職員が少数になる夜間の見守りケアに課題が多いことから、非接触・無拘束ベッド見守りシステム「アウルサイト」（製造・発売株式会社イデアクエスト）の施設試用事業を実施した。

<対象施設>介護老人保健施設はくじゅ（八戸市）

<事業概要>

###### 1) モニター開始前導入研修の実施

期日：平成27年1月6日（火）

講師：青森中央学院大学看護学部専任講師 中川孝子 氏、センター職員

ロボット説明：ロボットメーカー

施設参加者：15人

###### 2) モニター開始前の意識調査の実施

###### 3) モニター開始から終了まで

- ・期間：平成27年1月13日から1月23日まで。
- ・試用後アンケートの実施

###### 4) 試用後意見交換会の実施

期日：平成27年2月13日（金）

ファシリテーター：青森中央学院大学看護学部専任講師 中川孝子 氏

施設参加者：6人

### (3) 委員会等の開催

- ・青森県介護実習・普及センター介護機器普及事業運営協議会

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成26年8月27日（水）	県民福祉プラザ	6人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況の報告</li> <li>・情報提供「なるほど！福祉用具」について</li> <li>・福祉機器展～福祉用具の日 in あおもり 2014～について</li> </ul>

- ・青森県介護実習・普及センター活動事業運営委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成27年3月10日（火）	県民福祉プラザ	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度事業実績報告</li> <li>・平成27年度事業計画案</li> </ul>

## 3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進

## (1) 介護支援専門員養成に係る研修等の実施

## ①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 平成26年10月26日(日)午前10時開始

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	受験申込者数	受験者数
青森会場 青森山田高等学校	1,039人	967人
弘前会場 弘前医療福祉大学短期大学部 弘前学院大学	978人	908人
八戸会場 八戸工業大学	1,023人	934人
計	3,040人	2,809人

(参考) これまでの実施状況 (単位: 受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
10	2,607	995	38.2	971	207,080	91,269	44.1
11	2,281	709	31.1	724	165,117	68,090	41.2
12	2,284	644	28.2	646	128,153	43,854	34.2
13	1,563	381	24.4	388	92,735	32,560	35.1
14	1,585	360	22.7	357	96,207	29,508	30.7
15	1,862	416	22.3	413	112,961	34,634	30.7
16	2,119	466	22.0	466	124,791	37,781	30.3
17	2,189	392	17.9	393	136,030	34,813	25.6
18	2,407	336	14.0	337	138,262	28,391	20.5
19	2,407	384	16.0	386	139,006	31,758	22.8
20	2,468	354	14.3	354	133,072	28,992	21.8
21	2,575	450	17.5	448	140,277	33,119	23.6
22	2,490	341	13.7	339	139,959	28,703	20.5
23	2,539	242	9.5	245	145,529	22,332	15.3
24	2,638	366	13.9	366	146,586	27,905	19.0
25	2,437	278	11.4	273	144,397	22,331	15.5
26	2,809	361	12.8	358	174,974	33,539	19.2
計	39,260	7,475	—	—	2,365,136	629,579	—

## ②介護支援専門員実務研修

## ア) 介護支援専門員実務研修に係る講師打合せ会

期日	会場	出席講師	内容
平成26年 12月17日(水)	青森市 県民福祉プラザ 4階多目的室4A	10人	(1)「介護支援専門員資質向上事業の実施について」の改定について (2)平成26年度青森県介護支援専門員実務研修の持ち方について (3)その他

第4 福祉を担う人材の確保・養成

イ) 介護支援専門員実務研修

研修修了者 358 人（平成 26 年度合格者 354 人、平成 25 年度合格者 3 人、平成 24 年度合格者 1 人）

研修時間 44 時間（全 7 日間）

	会場	前期 1 日目
アイウ合同	リンクステーションホール青森	1 回目：平成 27 年 1 月 15 日（木） 2 回目：平成 27 年 1 月 16 日（金）

	会場	前期 2～5 日目	後期 2 日
ア	青森県水産ビル	平成 27 年 2 月 3 日（火）～2 月 6 日（金）	平成 27 年 3 月 5 日（木）～3 月 6 日（金）
イ	弘前市立中央公民館岩木館	平成 27 年 2 月 10 日（火）～2 月 13 日（金）	平成 27 年 3 月 12 日（木）～3 月 13 日（金）
ウ	協同組合八戸総合卸センター	平成 27 年 1 月 27 日（火）～1 月 30 日（金）	平成 27 年 2 月 26 日（木）～2 月 27 日（金）

③介護支援専門員更新・再研修

ア) 介護支援専門員更新・再研修に係る講師打合せ会

期日	会場	出席講師	内容
平成 26 年 6 月 5 日（木）	青森市 県民福祉プラザ 4 階多目的室 4A	12 人	(1)介護支援専門員実務研修ガイドラインの活用について (2)介護支援専門員に係る研修カリキュラムの見直しについて (3)平成 26 年度青森県介護支援専門員更新研修（実務未経験者向け）及び再研修の持ち方について

イ) 介護支援専門員更新・再研修

更新研修修了者 236 人、再研修修了者 61 人、研修時間 44 時間（全 7 日間）

	会場	前期 1 日目
全体研修	リンクステーションホール青森	平成 26 年 6 月 27 日（金）

	会場	前期 2～5 日目	後期 2 日
ア	青森県水産ビル	平成 26 年 7 月 8 日（火）～7 月 11 日（金）	平成 26 年 8 月 8 日（金）～8 月 9 日（土）
イ	青森県水産ビル	平成 26 年 7 月 23 日（水）～7 月 26 日（土）	平成 26 年 8 月 28 日（木）～8 月 29 日（金）

## (2) 経営者支援セミナー（再掲）(P104(3)①参照)

## 【コース1】メンタルヘルス研修

期 日	平成27年1月15日（木）
会 場	ウエディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	83人
内 容	講義「職場のメンタルヘルスに取り組む」 講義「ストレスの理解」 講義「職場に見られる精神疾患の基礎知識とその対応について」 講義「快適な職場環境づくりーメンタル不調者を減らす取り組み」 講義・演習「管理者の役割ーコミュニケーション（対人関係）を改善する」 (1)「グループワーク」 (2)「部下からの相談に対応するー傾聴技法を学ぶ」 講義「管理者のための指導力とこころの健康」 講義「まとめ・ふりかえり」 講師 一般財団法人柏戸記念財団 ポートスクエア柏戸クリニック クリニック専属カウンセラー・メンタルヘル講師 野坂 哲夫 氏

## 【コース2】離職防止環境整備研修

期 日	平成27年2月10日（火）～平成27年2月11日（水）
会 場	ウエディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	47人
内 容	講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応①」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討①」 講義「離職防止・職場定着促進に向けた対応②」 演習「職場定着に向けた具体的対応策の検討②」 講師 聖隷クリストファー大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 古川 和稔 氏

## (3) 福祉職従事者研修会の開催

## ①福祉従事者生涯研修会の実施（計314人）

## ア) 新任職員研修編（業務3年未満を対象）

期 日	平成26年6月19日（木）～6月20日（金）
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 4階「中会議室」
参加者	110人
内 容	1日目 「福祉の理念と動向」「福祉サービスの実践」 弘前医療福祉大学短期大学部 教授 大和田 猛 氏 「組織活動、チームアプローチ」 社会福祉法人青森和幸会 理事長 今村 良司 氏 2日目 「職場の問題解決、課題形成」 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 「コミュニケーション、報告・連絡・相談」 障害者支援施設旭光園 園長 木立 寿文 氏 「チームワークとリーダーシップ」 地域密着型居宅介護事業所りんごの郷 所長 佐藤 史 氏 「能力開発」 特別養護老人ホームハピネスやくら 施設長 加賀 しのぶ 氏

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### イ) 中堅職員研修編（業務3年以上で主任・係長級にない職員を対象）

期 日	平成26年10月15日（水）～10月16日（木）
会 場	青森市 県民福祉プラザ 4階「大・中研修室」
参加者	103人
内 容	<p>1日目</p> <p>講義・演習Ⅰ「中堅職員の役割と行動」</p> <p>講義Ⅱ「組織活動と職場の問題解決」</p> <p>演習Ⅱ「職場の問題発見と整理・解決」</p> <p>講義・演習Ⅲ「業務の見直しと改善提案」</p> <p>2日目</p> <p>講義・演習Ⅳ「職場のコミュニケーション」</p> <p>講義・演習Ⅴ「チームワークとリーダーシップ」</p> <p>講義・演習Ⅵ「パーソナリティの自己認知と人間関係能力向上」</p> <p>講義・演習Ⅶ「部下後輩の指導育成・OJTの進め方」</p> <p style="text-align: right;">株式会社エイデル研究所 主幹主任研究員 鈴木 政彦 氏</p>

##### ウ) 指導的職員研修編（主任・係長等の職にある職員）

期 日	平成26年11月27日（木）～11月28日（金）
会 場	青森市 青森県水産ビル 7階「大会議室」（半室）
参加者	73人
内 容	<p>1日目</p> <p>講義「指導的職員としてのマネジメント」</p> <p>演習「指導的職員の役割行動」（個人ワーク）</p> <p>演習「指導的職員の役割行動」（グループワーク）</p> <p>講義・振り返り解説「職場管理の実践（Ⅰ）」</p> <p>2日目</p> <p>講義・振り返り解説「職場管理の実践（Ⅱ）」</p> <p>講義・演習「キャリアパス対応生涯研修の概要」</p> <p style="text-align: center;">「職員指導・育成の展開とリーダーシップ行動」</p> <p>演習「意図的・計画的OJTの実践」</p> <p>演習「職場活性化診断」</p> <p style="text-align: center;">「指導的職員としてのマネジメント課題の明確化」</p> <p style="text-align: right;">組織文化工学研究所 代表 朝川 哲一 氏</p>

#### ②職場内研修担当者研修会の実施

期 日	平成26年9月24日（水）～9月25日（木）
会 場	青森市 県民福祉プラザ
参加者	57人
内 容	<p>1日目</p> <p>講義「福祉人材育成と職場内研修の必要性」</p> <p>講義・演習「職場研修の考え方と推進方法」</p> <p>2日目</p> <p>講義・演習「研修ニーズ分析と年度研修計画の策定」</p> <p>講義「職場研修担当者の役割と課題」</p> <p style="text-align: right;">KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏</p>

## ③課題別研修会の実施

ア) 通所サービスにおけるコミュニケーション技法研修会 (延べ100人)

## 【基礎編】

期 日	平成26年8月26日(火)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 地下1階 サファイア
参加者	54人
内 容	講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・援助者のヒューマンスキル</li> <li>・対人コミュニケーションの基本</li> <li>・効果的な言語的・準言語的・非言語的コミュニケーション</li> </ul> 講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション技法&lt;基礎&gt;</li> </ul> 昭和大学保健医療大学部 講師 大谷 佳子 氏

## 【応用編】

期 日	平成26年8月27日(水)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	46人(うち29人は【基礎編】も受講)
内 容	講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション技法&lt;応用&gt;</li> </ul> 講義・演習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己覚知：自分自身を知る</li> <li>・状況対応論：職員間のコミュニケーション</li> </ul> 昭和大学保健医療大学部 講師 大谷 佳子 氏

## ④介護職員向け課題別研修

高齢者介護に携わる専門職員を対象に、高齢者が尊厳ある生活を維持できるよう介護の質を高めるための研修会を開催した。

期 日：平成26年11月28日(金)

場 所：ウェディングプラザアラスカ

参加者：95人

内 容：「寄り添うグリーンケア」

講 師：西片医療福祉研究会代表

社会福祉士

医療ソーシャルワーカー

山田 美代子 氏

## (4) 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会との連携・協働

青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。(再掲、事業内容等はP38参照)

## (5) 青森県ホームヘルパー協議会との連携・協働

青森県ホームヘルパー協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。

(再掲、事業内容等はP40参照)

## 第5 組織・経営基盤の強化

### 1 適正な事務執行とけん制体制の確立

#### (1) 適正な事務執行とけん制体制の確立

##### ①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 平成26年5月7日（水）  
第2回 平成26年11月10日（月）
- ・内部監査：第1回 平成26年4月25日（金）  
第2回 平成26年8月28日（木）・29日（金）  
第3回 平成26年10月27日（月）・28日（火）  
第4回 平成27年3月26日（木）・27日（金）

##### ②顧問税理士制の実施

公認会計士との顧問契約に基づき、毎月1回の訪問による会計伝票等財務諸表の確認及び助言指導を受けた。

##### ③事務取扱要領の作成と周知

収入支出行為、旅費、契約等職員が日常的に行う事務処理について、適正な執行を目的に事務取扱要領（マニュアル）の作成・改訂を行った。

##### ④受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している9団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 平成26年5月1日（木）  
第2回 平成26年7月16日（水）  
第3回 平成26年11月7日（金）  
第4回 平成27年2月6日（金）

#### (2) 組織体制の整備・強化に向けた取り組みの継続

従来からの4課制の継続及び事務局次長2人の設置、次長による担当課の掌握、毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

#### (3) 青森県福祉救援ボランティア活動本部図上訓練

青森県福祉救援ボランティア活動本部専用サイトの管理及び運用を行った。

## 2 総合的な人事管理システムの確立

### (1) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づく人事評価を実施し、職員に周知するとともに評価シートを作成し、目標の設定や上司との面談等を実施した。

### (2) 資質向上に向けた職員研修の進行管理

#### ①研修実施要綱に基づく職員研修の進行管理

各職員において職員個々の研修計画を作成し、計画に基づき実施及び進行管理を行った。また、随時、研修担当職員から事務局内外の研修開催の情報を職員に提供した。

#### ②職員特別研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

##### 第1回

期 日：平成26年4月30日（水）

内 容：「リスク管理と不祥事防止」

講 師：青森県社会福祉協議会事務局長

##### 第2回

期 日：平成26年6月12日（木）

内 容：「接遇その1『魅力ある接客マナーのポイント』」

講 師：セミナー東北 専任チーフ講師 鎌田 昌子 氏

##### 第3回

期 日：平成26年10月6日（月）

内 容：「接遇その2『電話対応マナーアップ研修会』」

講 師：セミナー東北 専任チーフ講師 鎌田 昌子 氏

##### 第4回

期 日：平成27年2月16日（月）

内 容：「人事考課セミナー『人材育成のための人事考課制度』」

講 師：セミナー東北 顧問 中尾 雅樹 氏

##### 第5回

期 日：平成27年3月20日（金）

内 容：「健康維持と疾病の予防について」

講 師：高屋医院 院長 高屋 善章 氏

### (3) 市町村社会福祉協議会等との人事交流の検討

平成24年度から平成25年度に市町村社協に本会職員を派遣したことから、その事務手順等の整理を行った。

### 3 役員体制の強化

#### (1) 理事による各委員会担当制の実施

本会が所管する委員会の担当理事を選任し、委員会への出席や開催状況について理事会で報告を行うことで理事が主体的に法人運営に参画した。

#### (2) 事務局だよりの発行等による情報提供の実施

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4回作成し、配布した。

### 4 会員制度の管理と必要な見直し

#### ア) 会員制度の管理と必要な見直し

会員及び会費規程に基づく会員管理を実施したほか、福祉制度の改正に合わせて規程の改正を行った。

#### イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化（新）

すべての会員に対し、平成26年度事業計画書収支予算書、平成25年度事業報告書、平成25年度決算報告書を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

#### ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会参加費や講師派遣事業料金の割引を実施するなど、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

### 5 事務事業の進行管理と自己評価

#### (1) 活動指針及び事業計画の進行管理

活動指針に基づく平成26年度事業について各課・センター及び事務局において進行管理し事業の停滞が発生しないよう努めた。また、平成27年度以降の本会が果たすべき役割や組織の方向性を明らかにすることを目的として、第二次活動指針を策定した。

##### ①活動指針策定検討委員会の運営

会議名	期 日	会 場	参加者
第2回青森県社会福祉協議会第二次活動指針策定検討委員会	平成27年10月10日（木）	県民福祉プラザ	14人
第3回青森県社会福祉協議会第二次活動指針策定検討委員会	平成26年12月5日（金）	県民福祉プラザ	16人
第4回青森県社会福祉協議会第二次活動指針策定検討委員会	平成27年2月2日（月）	県民福祉プラザ	20人

## (2) 事務事業評価の実施

### ①平成26年度事務事業評価の実施

平成27年度事業計画・当初予算作成時に、当年度事業の執行状況を確認・評価し、次年度計画・予算作成に反映させた。

## 6 自主財源の強化と公的財源の確保

### (1) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 7社

②県社会福祉大会 50社

その他、出版社との契約による図書の斡旋を新たに1社増やして継続したほか、福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P87参照）を行い、自主財源の獲得に努めた。

### (2) 愛の輪基金の運営（P33参照）

愛の輪基金の運用による果実（利息）を活用し、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。

### (3) 公的財源の確保に向けた関係行政機関との協議

青森県からの補助・委託事業（27事業・346,817千円）を実施した。また、27年度事業の執行に向けて県関係課へ補助事業・委託事業の継続に向け情報収集・協議を行った。

### (4) 共同募金配分金の活用

県共同募金会からの配分金を受け、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。（5,310千円：6事業）

### (5) 民間助成事業等の活用

民間助成団体等の助成事業で本会が活用可能なものについて、職員に情報提供を行い、活用を促した。

## 7 経費の縮減と事務処理の効率化

### (1) 経費縮減と事務処理の効率化

#### ①経費縮減と事務処理の効率化

電子メールやファクシミリの活用による通信運搬費の削減や郵便料金の後納による事務処理の削減に努めた。また、事務局内の照明数の削減や休憩時間における消灯の励行、空調の温度調節等による光熱水費の削減に努めた。

#### ②コスト意識の徹底と実行

電子メールによる郵送発送に係る労力削減や印刷用紙の再利用、コピーによる大量印刷の制限・コスト見直し等、コスト意識の徹底を図り係る経費の削減に努めた。

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名称	委員構成(参集範囲)	参加者職名	出席回数
1	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	会長 専務理事	3
2	青森県自殺対策連絡協議会	学識経験者、医療関係、職域関係、産業団体、地域団体、教育関係団体、警察、行政	会長	1
3	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	事務局長	1
4	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	会長	1
5	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	会長	1
6	青森県子ども・子育て支援推進会議	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、学識経験者、報道関係等	会長	5
7	第22回青森県障害者スポーツ大会(本大会)	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長	1
8	全国社会福祉協議会正副会長会議	全国社会福祉協議会正副会長	会長	1
9	全国社会福祉協議会理事会・評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会長	4
10	青森県社会福祉審議会 民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会長	2
11	青森県医療審議会	県議会議員、医療従事者、学識経験者	会長	1
12	青森県観光国際戦略会議	行政関係、経済関係、観光関係、県産品・農林水産関係、交通・物流関係、地域取組組織、地域活動組織、マスコミ関係	会長	—
13	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	専務理事 事務局長	2
14	青森県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会	公益代表、市町村代表、介護給付等対象サービス提供事業者代表	専務理事	12
15	あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会(セミナー)	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	専務理事	3
16	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	専務理事	4

No.	名 称	委員構成 (参集範囲)	参加者職名	出席回数
17	第22回青森県障害者スポーツ大会 (本大会・卓球競技)	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	専務理事	2
18	第8回青森県人づくり戦略会議	商工業・観光業団体、教育・文化団体、福祉団体	専務理事	1
19	愛のこだま基金運営委員会	医療・福祉関係者、関係行政	専務理事	1
20	青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県	事務局長	3
21	障害者地域リハビリテーション推進連絡会議	保健・医療団体、職業関係団体、社会福祉団体、教育関係団体	事務局長	—
22	青森県北方領土返還促進協議会	北方領土返還要求運動の趣旨に賛同する団体	事務局長	—
23	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	3
24	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会 (常任委員会含む)	都道府県社協、指定都市社協、市区町村社協、全国民生委員児童委員連合会、社会福祉施設・在宅事業等組織、全国社会福祉施設経営者協議会、団体連絡協議会、関係団体	事務局長 事務局次長	4
25	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	2
26	公益補助要望事業等推薦委員会	県、県社協、県共募、民生委員代表	事務局長	1
27	障害者110番運営委員会	行政機関、その他関係機関	事務局長	—
28	青森県障害者社会参加推進協議会	行政機関、その他関係機関	事務局長	—
29	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
30	第30回全国研究集会inあおもり実行委員会 (認知症の人と家族の会)	行政機関、その他関係団体	事務局長	2
31	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会	教育団体、県民・地域団体、事業者団体、防犯団体、警察署単位の協議会、行政	事務局次長	1
32	あおもり共助社会づくり推進事業協働プロジェクト審査会	学識経験者、中間支援組織、経済団体、金融機関等	事務局次長	2
33	居住支援協議会設立検討会	宅建協会、健康福祉政策課、高齢福祉保健課、障害福祉課、こどもみらい課、建築住宅課	事務局次長	1
34	野辺地町協働のまちづくり指針策定検討委員会	農林業団体、商工業・観光業団体、教育・文化団体、福祉団体、その他	事務局次長	4
35	原子力災害時の避難対策検討会	医療・福祉関係者、関係行政、学識経験者	事務局次長	3

No.	名 称	委員構成 (参集範囲)	参加者職名	出席回数
36	青森県高年齢者就労促進連絡会議	労働局、行政機関、福祉団体	事務局次長	1
37	黒石市障害福祉計画策定委員会	福祉関係者、関係行政、学識経験者	事務局次長	3
38	福祉人材確保推進協議会	県行政、無料職業紹介事業、介護福祉士養成施設、福祉団体	福祉人材課課長代理心得	1
39	青森県介護労働懇談会	労働局、県行政、福祉・介護関係機関	福祉人材課課長代理心得	1
40	NPO法人青森県介護支援専門員協会	医療関係・福祉団体	福祉人材課長	1
41	家事関係機関との連絡協議会	弁護士、司法書士、福祉関係団体	生活支援課長代理、係長心得	1
42	青森県認知症対策検討委員会	医療関係、学識経験者、福祉団体、行政、その他(家族会)	介護実習・普及センター所長	2
43	青森県長寿社会振興センター事業評価・推進会議	関係福祉団体、学識経験者	地域福祉課長代理	2
44	青森県多重債務者対策協議会相談体制部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	生活支援課課長代理心得	1
45	青森県生活福祉・就労支援協議会	県・市町村行政、公共職業安定所、労働局	生活支援課課長代理心得	1
46	障害者地域リハビリテーション推進連絡会議	保健・医療団体、職業関係団体、社会福祉団体、教育関係団体	介護実習・普及センター主事	—
47	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係	生活支援課長運営適正化委員会事務局事務員	1
48	権利擁護センターごしよがわら運営委員会	学識経験者、市町村行政、福祉団体	生活支援課課長代理、係長心得	3
49	青森県藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議	県行政、公共職業安定所、労働局、就業・生活支援センター等	障害者権利擁護センター所長	1
50	青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議	青森県国民健康保険団体連合会、青森県健康福祉部(4課)職員	運営適正化委員会事務局職員	1

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

平成 26 年度福祉人材情報システム研修会	4 月 17 日～18 日	東京都
平成 26 年度福利厚生センター新任研修	4 月 18 日	東京都
平成 26 年度都道府県指定都市社会福祉協議会事業部・局部課長会議、生活福祉資金担当部課長会議	4 月 24 日～25 日	東京都
地域福祉推進委員会平成 26 年度総会・セミナー	5 月 19 日	東京都
平成 26 年度児童館連絡協議会東北ブロック・全国会議	5 月 20 日	東京都
平成 26 年度福祉人材センター業務・法令研修	5 月 22 日～23 日	東京都
平成 26 年度福祉サービス第三者評価推進協議会	5 月 26 日	東京都
平成 26 年度都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議	5 月 28 日～29 日	東京都
平成 26 年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議	5 月 30 日	東京都
全国地域生活定着支援センター協議会定期総会	6 月 6 日	東京都
平成 26 年度社会福祉協議会活動全国会議	6 月 12 日～13 日	東京都
平成 26 年度福祉人材センター全国連絡会議	6 月 16 日～17 日	東京都
平成 26 年度福利厚生センター全国連絡会議	6 月 20 日	東京都
全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7 月 22 日～23 日	東京都
全社協地域福祉推進委員会第 2 回常任委員会	6 月 29 日	東京都
自立相談支援事業従事者養成研修事業 主任相談支援員養成研修(前期)	7 月 14 日～16 日	東京都
平成 26 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会「常務理事・事務局局長セミナー」	7 月 17 日～18 日	東京都
全国社会福祉団体職員退職手当積立基金 運営委員会	7 月 17 日	東京都
全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7 月 22 日～23 日	東京都
平成 26 年度地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	7 月 31 日～ 8 月 1 日	沖縄県
運営適正化委員会事業研究協議会	8 月 18 日	東京都
自立相談支援事業従事者養成研修事業 主任相談支援員養成研修(後期)	8 月 25 日～26 日	東京都
平成 26 年度生活支援コーディネーター養成研修会	9 月 6 日～7 日	東京都
自立相談支援事業従事者養成研修事業 相談支援員養成研修(前期)	9 月 8 日～10 日	東京都
平成 26 年度都道府県・指定都市社協総務担当部・課長会議	9 月 24 日～25 日	東京都
平成 26 年度社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	9 月 25 日～26 日	静岡県
社会福祉法人の法人税課税等一斉陳情活動	10 月 6 日・29 日	東京都
平成 26 年度全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	11 月 11 日～12 日	東京都
第 3 回地域福祉推進委員会・常任委員会	12 月 1 日	東京都
平成 26 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局局長会議	1 月 30 日～31 日	東京都
平成 26 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課長会議（地域福祉・生活福祉資金）	2 月 9 日	東京都
第 10 回権利擁護・虐待防止セミナー	3 月 6 日	東京都

〔北海道・東北ブロック関係〕

平成 26 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市市民児協会会長等会議	6 月 26 日～27 日	秋田県
平成 26 年度北海道東北ブロック地域生活定着支援センターブロック研修	6 月 30 日～ 7 月 1 日	山形県
平成 26 年度東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会会長等合同会議	7 月 2 日	岩手県
平成 26 年度北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議	8 月 21 日～22 日	仙台市
日本地域福祉学会東北部会第 1 回研究会	8 月 23 日	仙台市
平成 26 年度北海道・東北ブロック社会福祉協議会第三者評価事業等推進会議	9 月 10 日～11 日	秋田県
平成 26 年度北海道・東北ブロック生活福祉資金運営研究協議会	9 月 25 日～26 日	札幌市
平成 26 年度北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議	10 月 30 日～31 日	札幌市
平成 26 年度北海道・東北ブロック道県指定都市社協日常生活自立支援事業担当者会議	12 月 2 日～3 日	福島県
平成 26 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総務部・課長会議	12 月 3 日～4 日	山形県
平成 26 年度北海道・東北ブロック 地域福祉担当部課長会議	2 月 19 日～20 日	岩手県

## 本 会 の 組 織

平成27年3月15日現在

### 会長・副会長・理事 (14人)

会 長	前 田 保								
副会長	田 口 豊 實								
”	石 澤 善 成								
”	三 浦 昭 子								
理 事	白 取 幹 人	鳥谷部 志 郎	新 保 なり子	岩 渕 惣 二					
	坂 本 美 洋	工 藤 光 則	鈴 木 日登美	高 樋 忍					
	船 木 昭 夫	高 杉 金之助							

### 監 事 (3人)

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

### 評議員 (32人)

#### 第1号評議員 (郡・市社会福祉協議会 7人)

川 村 恒 儀 江 渡 恵 美 平 川 満 昭 外 川 三千雄  
田 邊 春 作 蛭 名 友五郎 吉 田 修

#### 第2号評議員 (民生委員・児童委員 3人)

高 渕 壽 男 清 藤 盛 正 山 下 正 一

#### 第3号評議員 (関係社会福祉団体 13人)

渡 邊 建 道 中野渡 勇 治 棟 方 光 秀 山 口 俊 輔  
幾 田 せい子 今 本 芳 穂 鶴 賀 晃 前 田 洋 子  
本 間 敏 樹 神 和 子 奈 良 秀 夫 風 晴 賢 治  
熊 谷 崇 子

#### 第4号評議員 (関係行政機関 2人)

山 本 馨 小山内 陽 子

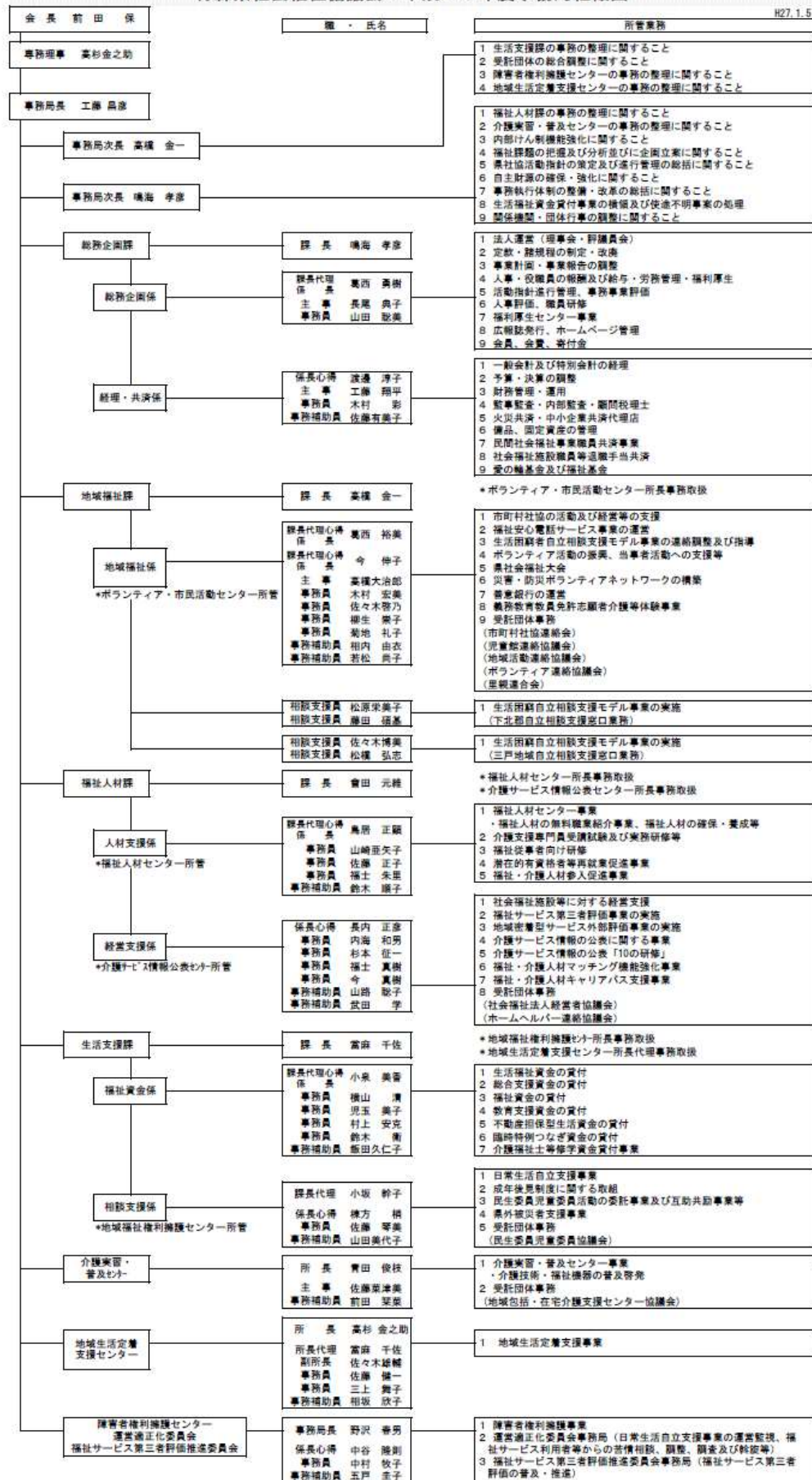
#### 第5号評議員 (学識経験者 4人)

上 野 正 蔵 寺 田 義 秋 高 谷 修 馬 場 敏 幸

#### 第6号評議員 (賛助会員 3人)

北 山 功 三 阿 保 忠 篤 藤 田 久 治

青森県社会福祉協議会・平成26年度事務局組織図



## 会 務 の 運 営

### 1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成26年 5月28日(水)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	理事 9人 監事 3人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成25年度事業報告について 2 平成25年度一般会計及び特別会計収入支出決算 について 3 平成26年度一般会計収入支出予算の補正につ いて 4 評議員の選任について <b>【 報 告 】</b> 1 委員会担当理事からの報告について
第2回 平成26年 9月29日(月)	県民福祉プラ ザ4階「中研修 室」	理事 12人 監事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会会員及び会 費規程の一部改正について 3 評議員の選任について <b>【 報 告 】</b> 1 元職員による詐欺・横領事案の経過について 2 委員会担当理事からの報告について
第3回 平成26年 12月18日(木)	県民福祉プラ ザ4階「中研修 室」	理事 8人 監事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について <b>【 報 告 】</b> 1 監事監査の結果について
第4回 平成27年 2月3日(火)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	理事 12人 監事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 社会福祉法人青森県社会福祉協議会評議員の選 任について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与 規程の一部改正について <b>【 報 告 】</b> 1 県指導監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について
第5回 平成27年 3月15日(日)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2A」	理事 12人 監事 3人	<b>【 議 案 】</b> 1 社会福祉法人青森県社会福祉協議会会長及び副 会長の選任について 2 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 3 青森県社会福祉協議会第二次活動指針の策定に ついて 4 平成27年度事業計画について 5 平成27年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について 6 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与 規程の一部改正について 7 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員就業規 程の一部改正について 8 社会福祉法人青森県社会福祉協議会嘱託職員等

会務の運営

			就業規程の一部改正について 9 社会福祉法人青森県社会福祉協議会生活福祉資金貸付規程の一部改正について 10 社会福祉法人青森県社会福祉協議会円滑な個別支援の実施に関する規程の制定について 11 社会福祉法人青森県社会福祉協議会部会、委員会及び協議会規程の一部改正について 12 理事の委員会担当について <b>【 報 告 】</b> 1 委員会担当理事からの報告について
--	--	--	--

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成26年 5月28日(水)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	評議員 25人 監 事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成25年度事業報告について 2 平成25年度一般会計及び特別会計収入支出決算について 3 平成26年度一般会計収入支出予算の補正について 4 理事の選任について
第2回 平成26年 9月29日(月)	県民福祉プラザ4階「大研修室」	評議員 23人 監 事 1人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について <b>【 報 告 】</b> 1 元職員による詐欺・横領事案の経過について
第3回 平成26年 12月18日(木)	県民福祉プラザ4階「大研修室」	評議員 20人 監 事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について <b>【 報 告 】</b> 1 監事監査の結果について
第4回 平成27年 3月6日(金)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	評議員 25人 監 事 1人	<b>【 議 案 】</b> 1 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事及び監事の選任について <b>【 報 告 】</b> 1 県指導監査の結果について
第5回 平成27年 3月17日(火)	県民福祉プラザ4階「中研修室」	評議員 30人 監 事 1人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成26年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 青森県社会福祉協議会第二次活動指針の策定について 3 平成27年度事業計画について 4 平成27年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について

### 3 監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 平成26年 5月7日(水)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事3人	1 平成25年度業務執行状況 2 平成25年度一般会計及び特別会計の経理状況
第2回 平成26年 11月10日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協会議 室」	監事3人	1 平成26年度上半期事業報告について 2 平成26年度上半期決算報告について

### 4 正副会長会議

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成26年 5月16日(金)	県民福祉プラザ 2階「県社協 会議室」	正副会長 3人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について
第2回 平成26年 9月16日(火)	県民福祉プラザ 2階「県社協 会議室」	正副会長 4人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について
第3回 平成26年 12月1日(月)	県民福祉プラザ 2階「県社協 会議室」	正副会長 4人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について
第4回 平成27年 1月23日(金)	県民福祉プラザ 2階「県社協 会議室」	正副会長 4人	1 理事会に付議する事項等について
第5回 平成27年 2月3日(火)	県民福祉プラザ 2階「県社協 会議室」	正副会長 4人	1 評議員会に付議する事項等について
第6回 平成27年 3月6日(金)	県民福祉プラザ 2階「多目 的室2B」	正副会長 4人	1 理事会・評議員会に付議する事項等について

# 会 員 等 の 状 況

(平成 27 年 3 月 31 日)

## 1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	987 施設
① 入所施設	204 施設
② 通所施設	573 施設
③ その他	210 施設
(3) 社会福祉団体	45 団体

## 2 賛助会員

(1) 企業団体等 (55 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
(株) 青森銀行	(株) リーディングシステム
(株) みちのく銀行	都築電気(株) 東北営業所
東北労働金庫青森県本部	東洋シルバーサービス(株)
青森県信用組合	(有) 青森ウィールチェアー
(株) ぶんき	(株) エムケービジネス
(株) ヒグチ	(株) アール・エー・ビー企画
(有) クロタキ	新日本法規出版(株) 仙台支社
(株) マルキ	大日商事(株) 仙台連絡所
青森コロニー印刷	(株) イワテシガ
(株) ヒロタ	(株) 立山システム研究所
ワタナベサービス	(株) 青森共同計算センター
(株) 南部屋旅館	日興通信(株) 青森支店
(株) 国際ホテル	(株) こがわ
青森県火災共済協同組合	エイチピースタイリング
富国生命保険相互会社青森支社	アップルパレス青森
山田揚一法律事務所	地方職員共済組合 ラ・プラス青い森
社会保険労務士さかき事務所	ホテル青森
小野寺高事務所	(株) アラスカ
日本原燃(株)	協同印刷工業(株)
公益財団法人むつ小川原地域産業振興財団	(株) テクノル
(株) 青森テレビ	青森総合警備保障(株)
青森ケーブルテレビ(株)	(株) 青森電子計算センター
公益社団法人 青森県医師会	長尾印刷(株)
一般社団法人 青森県薬剤師会	リスロン(株) 青森営業所
東洋建物管理(株)	青森 Shaft エンジニアリング(株)
東洋光伸(株)	(株) イチネン青森営業所
トップツアー(株) 青森支店	(有) タテ・プリントセンター
名鉄観光サービス(株) 青森支店	

(2) 個人 (50 人) ※順不同、敬称略

前田 保	田口 豊實	石澤 善成	三浦 昭子	新保 なり子
岩 渕 惣二	工藤 光則	坂本 美洋	高杉 金之助	白取 肇
三浦 裕	江渡 恵美	平川 満昭	外川 三千雄	山口 成明
吉田 修	高渕 壽男	清藤 盛正	山下 正一	渡邊 建道
中野渡 勇治	棟方 光秀	山口 俊輔	幾田 せい子	今本 芳穂
鶴賀 晃	本間 敏樹	神 和子	寺田 義秋	高谷 修
吉川 源悟	阿保 忠篤	藤田 久治	奈良 秀夫	良原 せつ
奥田 稔	齋藤 政一	三浦 善二郎	佐々木 信弘	工藤 俊幸
下田 亨	小山内 敬子	工藤 慶広	舘野 義春	澤畑 正敏
三澤 周治	佐藤 哲雄	佐藤 せいこ	外崎 新一	白取 幹人

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

40 市町村 2,735 人

4 寄附金等一覧

寄附者・団体名	寄附金額 (円)	備考
青森自然薬研究会	32,129	
青森県信用金庫協会	435,479	
東北六県商工会議所女性会連合会	150,000	
匿名希望	10,000	
匿名希望	20,000	
青森県ターゲット・バードゴルフ協会	45,000	
あすなろコーラス	23,674	
青森いづみ会	47,313	
青森土佐犬友好会	63,400	
NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファン	500,000	
青森自然薬研究会	37,613	
公認会計士 小野寺高事務所	67,345	
雪の里ウィンドオーケストラ	29,004	
株式会社国際ホテル	200,000	
青森県港湾・空港整備 50 周年記念事業実行委員会	184,778	
匿名希望	5,000,000	
株式会社エフエム青森	293,750	
匿名希望	12,219	
東日本電信電話株式会社青森支店	545,740	
公益社団法人青森県柔道整復師会	200,000	
一般社団法人青森精神医学研究所附属浅虫温泉病院	3,000,000	
日本原燃株式会社	166,657	
合計 22 件	11,064,101	